

## 第4章 外国人観光客の来訪実態調査

### 1. インターネット調査

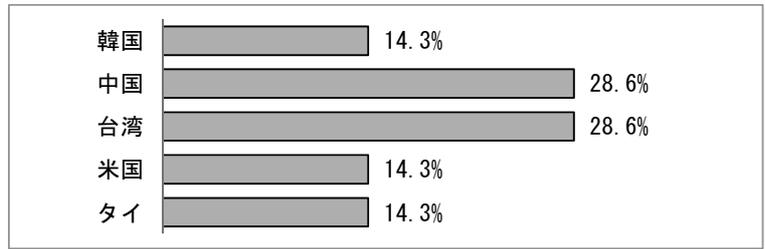
#### (1) 調査概要

	概 要
調査方法	インターネットリサーチ
実施期間	平成29年9月13日～平成29年9月22日
調査方法	韓国、中国、台湾、米国、タイの5つの国・地域に在住し、平成28年4月1日以降に葛飾区内の観光地を訪れたことがある16歳以上の男女を対象。
回収方法	<ul style="list-style-type: none"><li>・各国の回収数が均等になるよう、有効回答数300票を目標にWebにてアンケートを実施し、スクリーニング後の有効回答票を回収した。</li><li>・Webでの使用言語は韓国語（韓国）、中国語簡体字（中国）、中国語繁体字（台湾）、英語（米国）、タイ語（タイ）を使用した。</li><li>・スクリーニング時に区内15箇所の観光スポットの写真を例示した。</li></ul>
回収数	140票
留意点	<ul style="list-style-type: none"><li>・比率は全て百分率で表し、小数点第2位を四捨五入して算出しているため、百分率の合計が100%にならないことがある。</li><li>・複数回答においては、%の合計が100%を超える場合がある。</li><li>・グラフ及び集計表における選択肢の文章は、一部省略している場合がある。</li></ul>

(2) 回答者属性

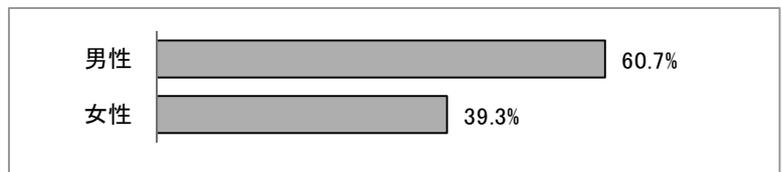
[1] 居住地

	回答数	割合
韓国	20	14.3%
中国	40	28.6%
台湾	40	28.6%
米国	20	14.3%
タイ	20	14.3%
全体	140	100.0%



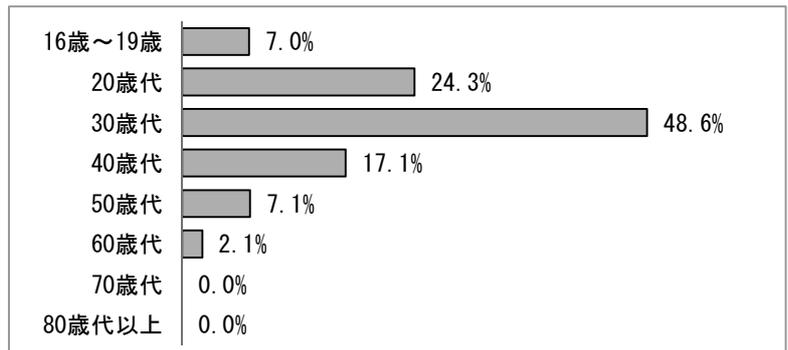
[2] 性別

	回答数	割合
男性	85	60.7%
女性	55	39.3%
全体	140	100.0%



[3] 年代

	回答数	割合
16歳～19歳	1	7.0%
20歳代	34	24.3%
30歳代	68	48.6%
40歳代	24	17.1%
50歳代	10	7.1%
60歳代	3	2.1%
70歳代	0	0.0%
80歳代以上	0	0.0%
全体	140	100.0%



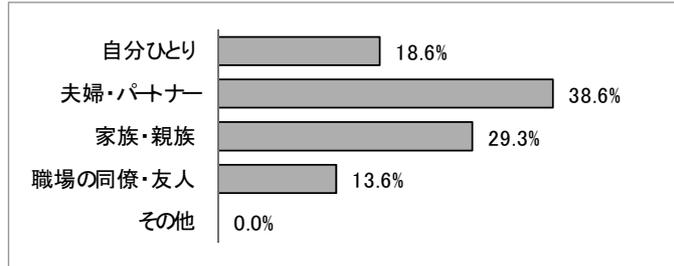
(3) 回答結果

《直近の葛飾区への訪問について》

Q 1-1 : どなたと一緒に葛飾区を来訪されましたか。

◆ 「夫婦・パートナー」(38.6%)、「家族・親族」(29.3%) が上位を占める結果となった。訪日客の特徴として、アジア地域は家族・親族が多く、欧米は夫婦・パートナーや1人旅が多いという傾向があるが、葛飾訪問でも、その傾向が出ている。

	回答数	割合
自分ひとり	26	18.6%
夫婦・パートナー	54	38.6%
家族・親族	41	29.3%
職場の同僚・友人	19	13.6%
その他	0	0.0%
全体	140	100.0%



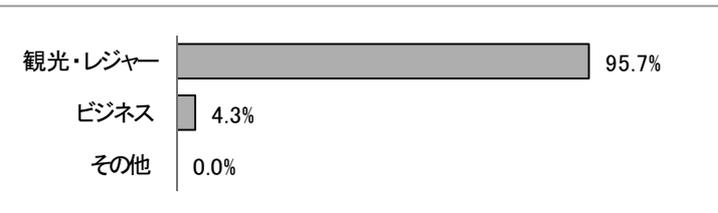
Q 1-2 : 葛飾区を来訪された際のあなた自身を含めた同行者数をお教えてください。

最小値 1人 最大値 40人 平均値 3.95人 有効回答数 : 114人

Q 2 : 来訪の目的は何ですか。

◆ ほぼ「観光・レジャー」(95.7%) 目的の訪問である。ビジネス目的は米国人に多い。

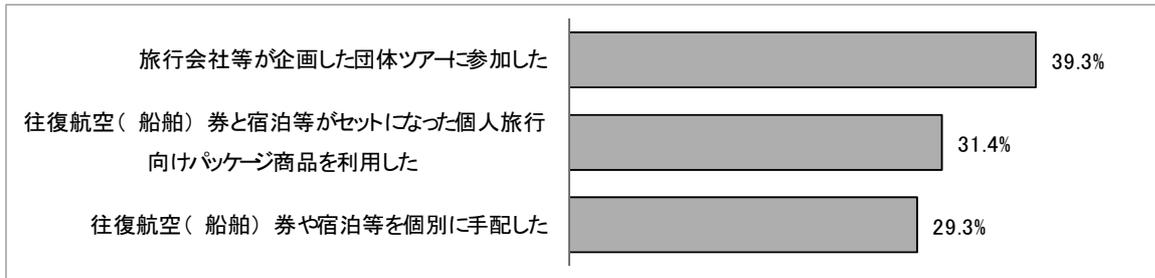
	回答数	割合
観光・レジャー	134	95.7%
ビジネス	6	4.3%
その他	0	0.0%
全体	140	100.0%



Q 3 : 旅行の形態は次のうちどれですか。

◆ 旅行形態については、全ての形態が、ほぼ同比率となっている。特に傾向は出ていない。

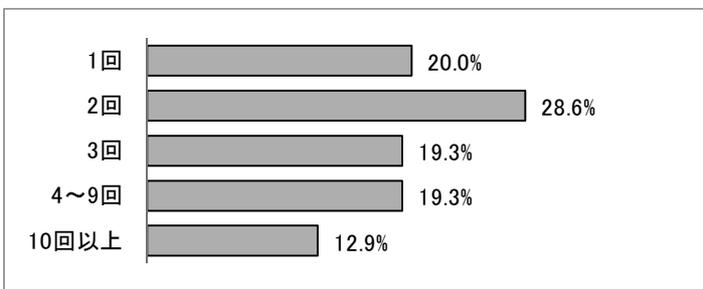
	回答数	割合
旅行会社等が企画した団体ツアーに参加した	55	39.3%
往復航空（船舶）券と宿泊等がセットになった個人旅行向けパッケージ商品を利用した	44	31.4%
往復航空（船舶）券や宿泊等を個別に手配した	41	29.3%
全体	140	100.0%



**Q 4 : あなたが日本を訪れたのは何回ありますか。**

◆訪日については、8割がリピーターという構成になっている。

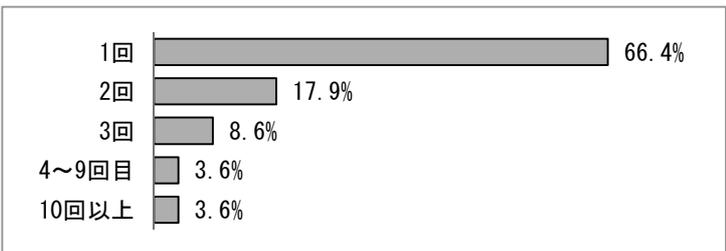
	回答数	割合
1回	28	20.0%
2回	40	28.6%
3回	27	19.3%
4～9回	27	19.3%
10回以上	18	12.9%
全体	140	100.0%



**Q 5 : あなたが葛飾区を訪れたのは何回ありますか。**

◆葛飾区への訪問については、最初の「1回」(66.4%)が最も多いが、2回以上も3割強いる。Q 4との関連性でみると、最初の訪日時ではなく、再訪時の訪問者が多いという結果と考えられる。

	回答数	割合
1回	93	66.4%
2回	25	17.9%
3回	12	8.6%
4～9回目	5	3.6%
10回以上	5	3.6%
全体	140	100.0%



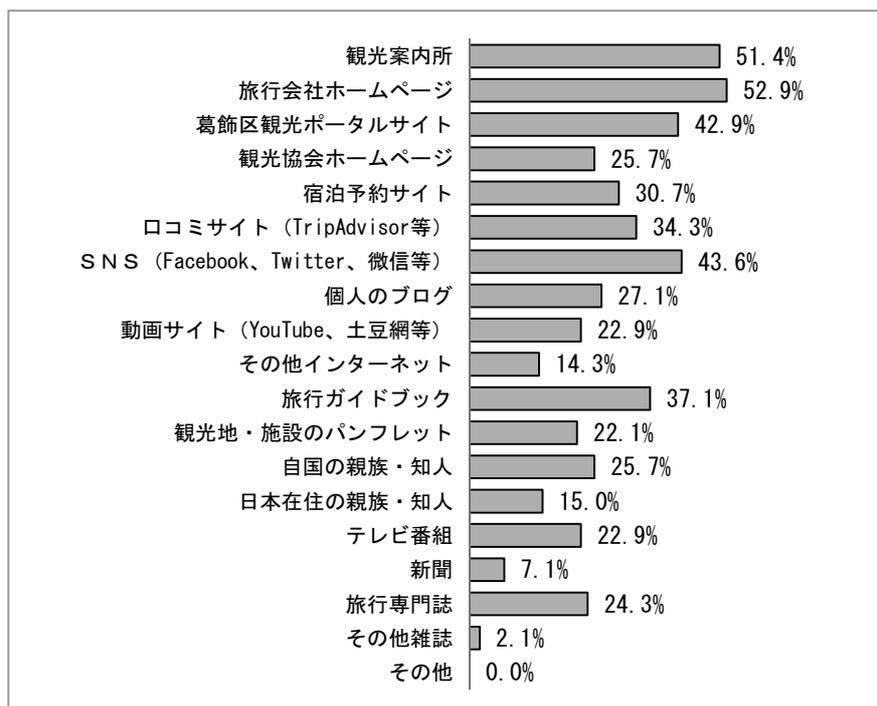
	回答数	割合
1回	93	100.0%
訪日1回	28	30.1%
訪日2回以上	65	69.9%

Q 6 : 葛飾区に関する情報は何かから得ましたか。(複数回答可)

◆事前準備としての「旅行会社ホームページ」(52.9%)、「葛飾区観光ポータルサイト」(42.9%)とともに、「SNS」(43.6%)、「口コミサイト」(34.3%)といったネットメディアの利用が多い結果となった。また、「旅行ガイドブック」(37.1%)、「旅行専門誌」(24.3%)といった紙媒体の情報や「自国の親族・知人」(25.7%)からの紹介など、情報収集の手段が多様であることを示している。

◆訪日後の情報収集として「観光案内所」(51.4%)が利用されていることを示している。

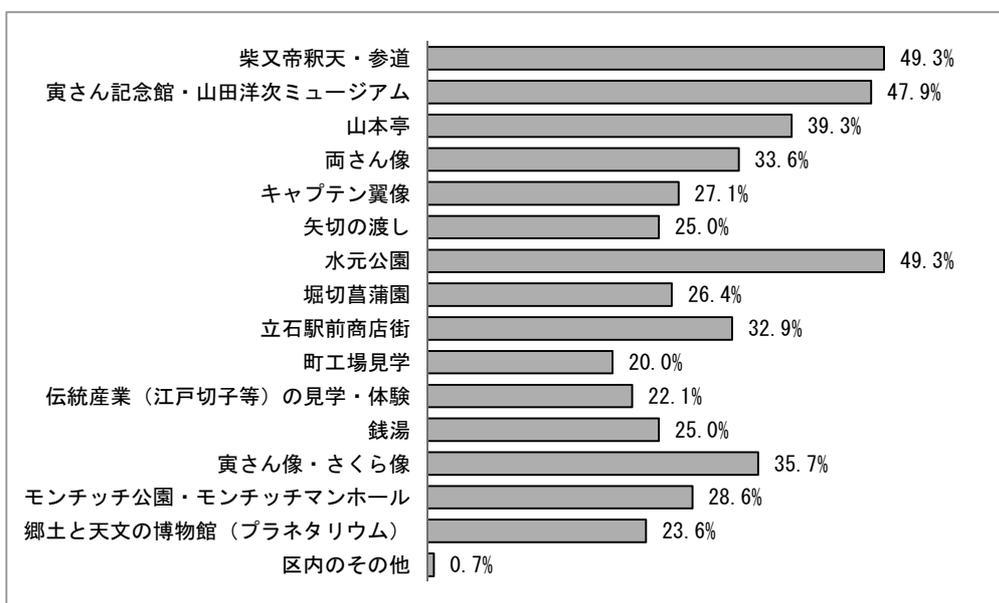
	回答数	割合
観光案内所	72	51.4%
旅行会社ホームページ	74	52.9%
葛飾区観光ポータルサイト	60	42.9%
観光協会ホームページ	36	25.7%
宿泊予約サイト	43	30.7%
口コミサイト (TripAdvisor等)	48	34.3%
SNS (Facebook、Twitter、微信等)	61	43.6%
個人のブログ	38	27.1%
動画サイト (YouTube、土豆網等)	32	22.9%
その他インターネット	20	14.3%
旅行ガイドブック	52	37.1%
観光地・施設のパフレット	31	22.1%
自国の親族・知人	36	25.7%
日本在住の親族・知人	21	15.0%
テレビ番組	32	22.9%
新聞	10	7.1%
旅行専門誌	34	24.3%
その他雑誌	3	2.1%
その他	0	0.0%
全体計	140	100.0%



Q7-1：直近の訪問で訪れたところをお教えてください。／【葛飾区内】（複数回答可）

◆桜や花菖蒲、紅葉などを楽しむことができる「水元公園」（49.3%）が「柴又帝釈天・参道」と同じ高い比率であったが、他の観光スポットにも分散する結果となった。訪日のリピーターが多いこととも関連し、日本の歴史や文化、自然など、旅行目的を明確に持って訪問先を探している結果とも考えられる。

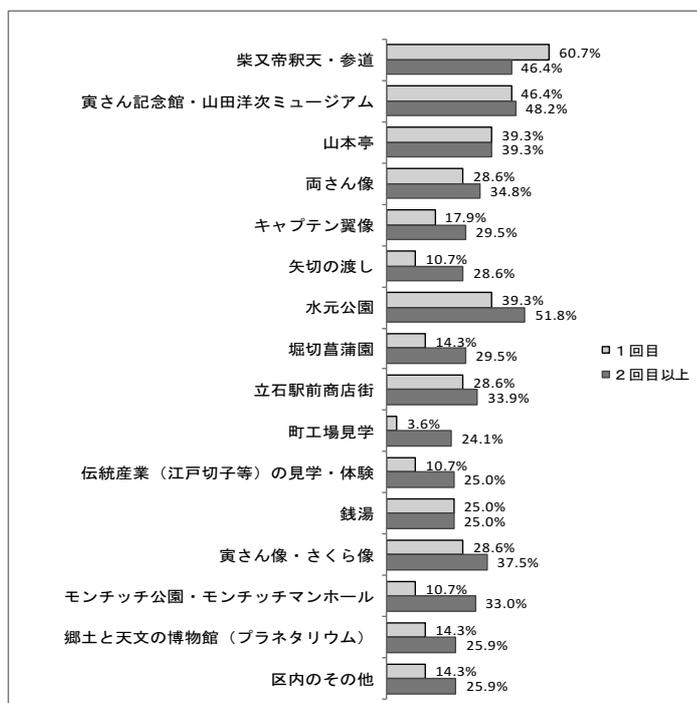
	回答数	割合
柴又帝釈天・参道	69	49.3%
寅さん記念館・山田洋次ミュージアム	67	47.9%
山本亭	55	39.3%
両さん像	47	33.6%
キャプテン翼像	38	27.1%
矢切の渡し	35	25.0%
水元公園	69	49.3%
堀切菖蒲園	37	26.4%
立石駅前商店街	46	32.9%
町工場見学	28	20.0%
伝統産業（江戸切子等）の見学・体験	31	22.1%
銭湯	35	25.0%
寅さん像・さくら像	50	35.7%
モンテッチ公園・モンテッチマンホール	40	28.6%
郷土と天文の博物館（プラネタリウム）	33	23.6%
区内のその他	1	0.7%
全体	140	



Q 7-1 : << 訪日回数とのクロス集計 >>

- ◆直近の葛飾区訪問が訪日1回目と2回目以上（リピーター）では、区内の訪問地に顕著な違いが見られる。
- ◆「柴又帝釈天・参道」「寅さん記念館・山田洋次ミュージアム」「山本亭」は、訪日1回目と2回目以上とも高い比率となった。一方で、同じ柴又地域内の観光スポットである「寅さん像・さくら像」「矢切の渡し」は、訪日1回目では低い比率となっているが、訪日2回目以上で高い比率となり、柴又地域内での周遊範囲の広がりを見せている。
- ◆水元公園を筆頭に、他の観光スポットも訪日2回目以上で1回目と同率もしくは高い比率を示しており、都内や葛飾区の柴又をはじめとする代表的な観光地を訪れた人が、リピーターとして再来日した時に、葛飾区内の様々な観光スポットを訪れていると考えられる。

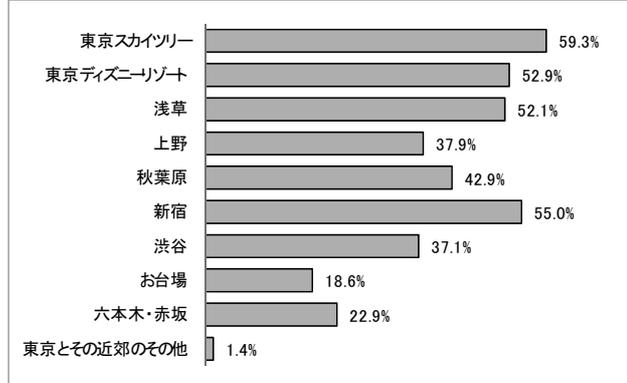
訪日回数	1 回目		2 回目以上	
柴又帝釈天・参道	17	60.7%	52	46.4%
寅さん記念館・山田洋次ミュージアム	13	46.4%	54	48.2%
山本亭	11	39.3%	44	39.3%
両さん像	8	28.6%	39	34.8%
キャプテン翼像	5	17.9%	33	29.5%
矢切の渡し	3	10.7%	32	28.6%
水元公園	11	39.3%	58	51.8%
堀切菖蒲園	4	14.3%	33	29.5%
立石駅前商店街	8	28.6%	38	33.9%
町工場見学	1	3.6%	27	24.1%
伝統産業（江戸切子等）の見学・体験	3	10.7%	28	25.0%
銭湯	7	25.0%	28	25.0%
寅さん像・さくら像	8	28.6%	42	37.5%
モンテッチ公園・モンテッチマンホール	3	10.7%	37	33.0%
郷土と天文の博物館（プラネタリウム）	4	14.3%	29	25.9%
区内のその他	4	14.3%	29	25.9%
全体	28		112	



Q7-2：直近の訪問で訪れたところをお教えてください。／【東京とその近郊】（複数回答可）

◆「東京スカイツリー」（59.3%）、「東京ディズニーリゾート」（52.9%）といった観光スポットや、浅草、新宿のような地域など、定番ともなっている東京の観光スポットが高い割合となった。

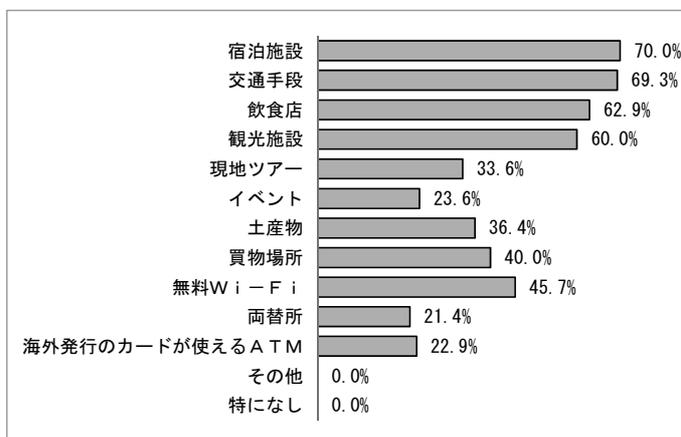
	回答数	割合
東京スカイツリー	83	59.3%
東京ディズニーリゾート	74	52.9%
浅草	73	52.1%
上野	53	37.9%
秋葉原	60	42.9%
新宿	77	55.0%
渋谷	52	37.1%
お台場	26	18.6%
六本木・赤坂	32	22.9%
東京とその近郊のその他	2	1.4%
全体	140	



Q8：葛飾区滞在中に、何に関する情報があると便利だと思いましたか。（複数回答可）

◆「宿泊施設」に関する情報が求められており、宿泊のニーズが高いことがうかがえる。  
 ◆「交通手段」「飲食店」「観光施設」に関する情報が求められていることが分かる。

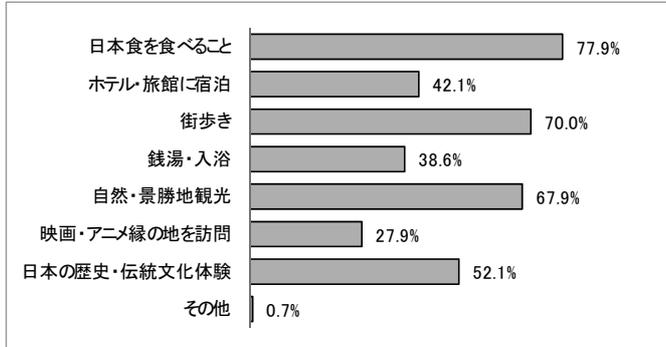
	回答数	割合
宿泊施設	98	70.0%
交通手段	97	69.3%
飲食店	88	62.9%
観光施設	84	60.0%
現地ツアー	47	33.6%
イベント	33	23.6%
土産物	51	36.4%
買物場所	56	40.0%
無料Wi-Fi	64	45.7%
両替所	30	21.4%
海外発行のカードが使えるATM	32	22.9%
その他	0	0.0%
特になし	0	0.0%
全体	140	



Q9：葛飾区滞在中に、何をしましたか。(複数回答可)

- ◆葛飾区を訪れる場合、「日本食を食べること」(77.9%)、「街歩き」(70.0%)を主体にしながら、「自然・景勝地観光」「日本の歴史・伝統文化体験」「銭湯・入浴」など日本の歴史や文化、景観に触れる体験を求めていることがうかがえる。

	回答数	割合
日本食を食べること	109	77.9%
ホテル・旅館に宿泊	59	42.1%
街歩き	98	70.0%
銭湯・入浴	54	38.6%
自然・景勝地観光	95	67.9%
映画・アニメ縁の地を訪問	39	27.9%
日本の歴史・伝統文化体験	73	52.1%
その他	1	0.7%
全体	140	

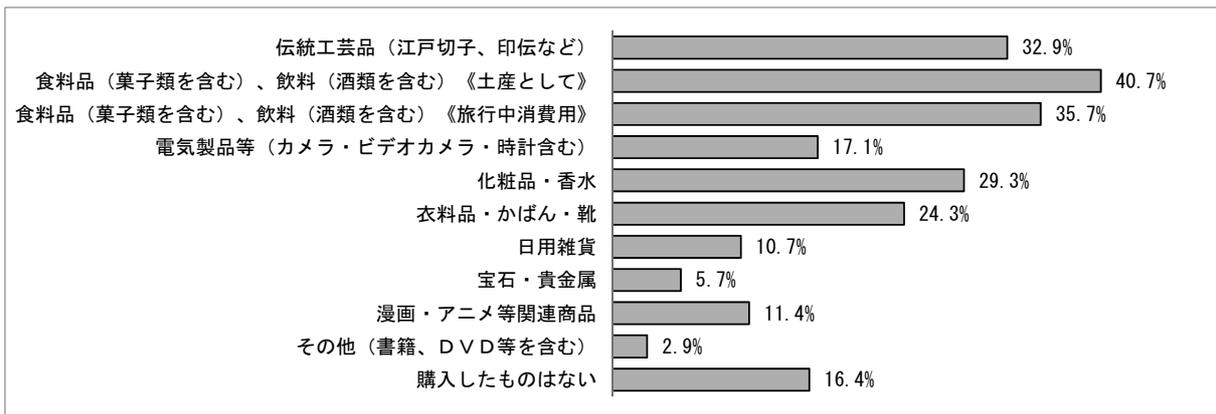


Q10：葛飾区滞在中に何をお買い求めになりましたか。以下からお選びください。

また、具体的な品目をお答えください。(複数回答可)

- ◆「食料品、飲料」が《土産として》《旅行中消費》を問わず、多い結果となった。国内における訪日外国人の購入物は、「菓子類」「その他食料品・飲料・酒・たばこ」「医薬品・健康グッズ・トイレットリー」「化粧品・香水」の順に多くなっており（観光庁「訪日外国人の消費動向 平成28年年次報告書」）、葛飾区においても同様の傾向が見られるが、「伝統工芸品」の購入率が高い点が特徴的である。
- ◆居住地ごとに購入率50%を超えた物を見てみると、米国で「伝統工芸品」(50.0%)、中国で「化粧品」(60.0%)、台湾で「食料品」(50.0%)であった。

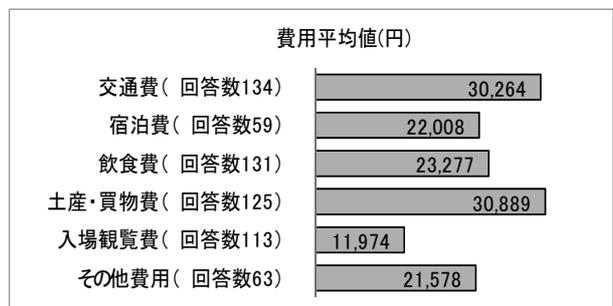
	回答数	割合
伝統工芸品（江戸切子、印伝など）	46	32.9%
食料品（菓子類を含む）、飲料（酒類を含む）《土産として》	57	40.7%
食料品（菓子類を含む）、飲料（酒類を含む）《旅行中消費》	50	35.7%
電気製品等（カメラ・ビデオカメラ・時計含む）	24	17.1%
化粧品・香水	41	29.3%
衣料品・かばん・靴	34	24.3%
日用雑貨	15	10.7%
宝石・貴金属	8	5.7%
漫画・アニメ等関連商品	16	11.4%
その他（書籍、DVD等を含む）	4	2.9%
購入したものはない	23	16.4%
全体	140	



Q11：葛飾区内への来訪時に使った金額はいくらですか。【一人あたりのおおよその金額をお教えてください。】また、具体的な食べたもの、入場したところを記入ください

- ◆平成28年の訪日外国人旅行消費額の年間額は過去最高の37,476億円（前年比7.8%増）、1人当たり旅行支出は155,896円（前年比11.5%減）であり（観光庁「訪日外国人の消費動向平成28年年次報告書」）、葛飾区における合計費用平均値141,116円と近い額となっている。
- ◆訪日外国人にとっては、葛飾区という行政区の意識が薄いため、交通費や宿泊費の消費額に関しては必ずしも区内での支出とは限らず、若干、割り引いて考える必要がある。

費用項目	平均値(円)	最大値(円)
交通費 (回答数134)	30,264	270,720
宿泊費 (回答数59)	22,008	800,000
飲食費 (回答数131)	23,277	169,000
土産・買物費 (回答数125)	30,889	338,400
入場観覧費 (回答数113)	11,974	84,500
その他費用 (回答数63)	21,578	500,000
合計費用 (回答数135)	141,116	1,320,000

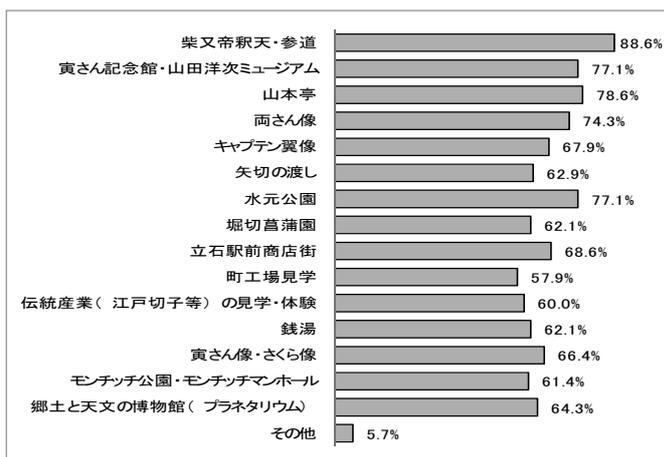


《葛飾区の観光資源について》

Q12-1：以下の葛飾区の観光資源で知っているものはどれですか。（複数回答可）

- ◆押しなべて葛飾区内の観光スポットに関する認知度は高いことが伺える結果であり、海外において葛飾区の観光に関する情報が一定程度流通していることを示している。
- ◆ただし、この調査の回答者は葛飾区への訪問経験があり、また、訪日のリピーターが多いことに留意する必要がある。

	回答数	割合
柴又帝釈天・参道	124	88.6%
寅さん記念館・山田洋次ミュージアム	108	77.1%
山本亭	110	78.6%
寅さん像	104	74.3%
キャプテン翼像	95	67.9%
矢切の渡し	88	62.9%
水元公園	108	77.1%
堀切菖蒲園	87	62.1%
立石駅前商店街	96	68.6%
町工場見学	81	57.9%
伝統産業（江戸切子等）の見学・体験	84	60.0%
銭湯	87	62.1%
寅さん像・さくら像	93	66.4%
モンテッチ公園・モンテッチマンホール	86	61.4%
郷土と天文の博物館（プラネタリウム）	90	64.3%
その他	8	5.7%
全体	140	



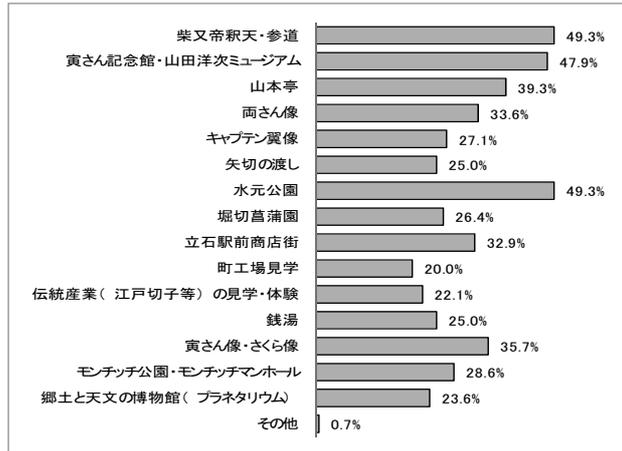
＜属性クロス集計表＞

		認知度 _ 知っている															
		柴又帝釈天・参道	寅さん記念館・山田洋次ミュージアム	山本亭	寅さん像	キャプテン翼像	矢切の渡し	水元公園	堀切菖蒲園	立石駅前商店街	町工場見学	伝統産業（江戸切子等）の見学・体験	銭湯	寅さん像・さくら像	モンテッチ公園・モンテッチマンホール	郷土と天文の博物館（プラネタリウム）	その他
全体	回答数	124	108	110	104	95	88	108	87	96	81	84	87	93	86	90	8
	比率（140）	88.6%	77.1%	78.6%	74.3%	67.9%	62.9%	77.1%	62.1%	68.6%	57.9%	60.0%	62.1%	66.4%	61.4%	64.3%	5.7%
性別	男性（85）	90.6%	80.0%	78.8%	69.4%	69.4%	63.5%	76.5%	60.0%	64.7%	58.8%	55.3%	57.6%	64.7%	61.2%	64.7%	7.1%
	女性（55）	85.5%	72.7%	78.2%	81.8%	65.5%	61.8%	78.2%	65.5%	74.5%	56.4%	67.3%	69.1%	69.1%	61.8%	63.6%	3.6%
年齢	16歳～19歳（1）	100.0%	-	-	100.0%	-	-	100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20歳代（34）	88.2%	70.6%	73.5%	73.5%	55.9%	55.9%	73.5%	52.9%	58.8%	47.1%	58.8%	70.6%	61.8%	47.1%	55.9%	2.9%
	30歳代（68）	86.8%	77.9%	77.9%	72.1%	64.7%	61.8%	73.5%	61.8%	66.2%	51.5%	57.4%	61.8%	61.8%	61.8%	63.2%	7.4%
	40歳代（24）	91.7%	79.2%	83.3%	79.2%	87.5%	66.7%	83.3%	75.0%	83.3%	79.2%	62.5%	54.2%	79.2%	70.8%	70.8%	4.2%
	50歳代（10）	90.0%	90.0%	90.0%	80.0%	80.0%	90.0%	90.0%	70.0%	90.0%	90.0%	80.0%	60.0%	80.0%	80.0%	80.0%	10.0%
	60歳代（3）	100.0%	100.0%	100.0%	66.7%	100.0%	66.7%	100.0%	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	100.0%	100.0%	100.0%	-
	70歳代（0）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	80歳代以上（0）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居住地	韓国（20）	90.0%	85.0%	80.0%	80.0%	85.0%	85.0%	90.0%	60.0%	75.0%	80.0%	60.0%	55.0%	80.0%	75.0%	60.0%	5.0%
	中国（40）	97.5%	80.0%	87.5%	62.5%	57.5%	57.5%	82.5%	57.5%	80.0%	55.0%	65.0%	70.0%	65.0%	65.0%	65.0%	2.5%
	台湾（40）	85.0%	67.5%	77.5%	82.5%	70.0%	50.0%	67.5%	60.0%	57.5%	52.5%	57.5%	57.5%	65.0%	52.5%	60.0%	2.5%
	米国（20）	85.0%	85.0%	75.0%	70.0%	65.0%	60.0%	65.0%	60.0%	60.0%	55.0%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%	65.0%	10.0%
	タイ（20）	80.0%	75.0%	65.0%	80.0%	70.0%	80.0%	85.0%	80.0%	70.0%	55.0%	55.0%	65.0%	65.0%	60.0%	75.0%	15.0%

Q12-2：以下の葛飾区の観光資源で行ったことがあるものはどれですか。（複数回答可）

- ◆「柴又帝釈天・参道」（49.3%）をはじめとする柴又地域のスポットが高い比率となった。また、「水元公園」が「柴又帝釈天・参道」と同率の高い数値となっており、日本の歴史や文化とともに、自然や景観といったキーワードが訪日外国人の観光ニーズとして浮かび上がってくる。
- ◆米国居住者は圧倒的に柴又地域が多く、他のアジア各国の居住者は分散傾向となった。

	回答数	割合
柴又帝釈天・参道	69	49.3%
寅さん記念館・山田洋次ミュージアム	67	47.9%
山本亭	55	39.3%
両さん像	47	33.6%
キャプテン翼像	38	27.1%
矢切の渡し	35	25.0%
水元公園	69	49.3%
堀切菖蒲園	37	26.4%
立石駅前商店街	46	32.9%
町工場見学	28	20.0%
伝統産業（江戸切子等）の見学・体験	31	22.1%
銭湯	35	25.0%
寅さん像・さくら像	50	35.7%
モンテッチ公園・モンテッチマンホール	40	28.6%
郷土と天文の博物館（プラネタリウム）	33	23.6%
その他	1	0.7%
全体	140	



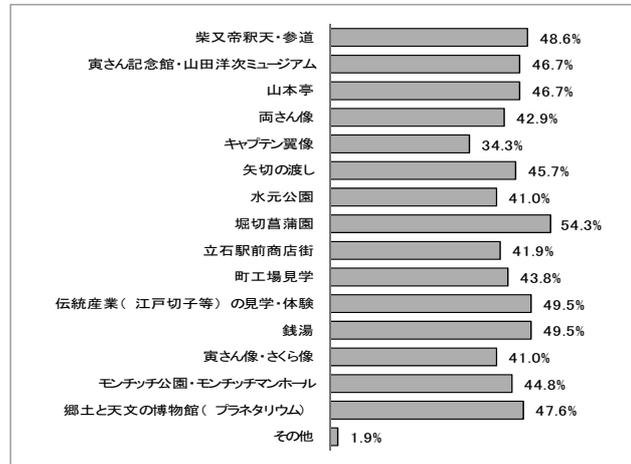
<属性クロス集計表>

		訪問経験 _ 行ったことがある															
		柴又帝釈天・参道	寅さん記念館・山田洋次ミュージアム	山本亭	両さん像	キャプテン翼像	矢切の渡し	水元公園	堀切菖蒲園	立石駅前商店街	町工場見学	伝統産業（江戸切子等）の見学・体験	銭湯	寅さん像・さくら像	モンテッチ公園・モンテッチマンホール	郷土と天文の博物館（プラネタリウム）	その他
全体	回答数	69	67	55	47	38	35	69	37	46	28	31	35	50	40	33	1
	比率（140）	49.3%	47.9%	39.3%	33.6%	27.1%	25.0%	49.3%	26.4%	32.9%	20.0%	22.1%	25.0%	35.7%	28.6%	23.6%	0.7%
性別	男性（85）	49.4%	48.2%	41.2%	30.6%	28.2%	23.5%	51.8%	27.1%	31.8%	21.2%	18.8%	22.4%	31.8%	24.7%	21.2%	-
	女性（55）	49.1%	47.3%	36.4%	38.2%	25.5%	27.3%	45.5%	25.5%	34.5%	18.2%	27.3%	29.1%	41.8%	34.5%	27.3%	1.8%
年齢	16歳～19歳（1）	100.0%	-	-	100.0%	-	-	100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20歳代（34）	41.2%	47.1%	32.4%	35.3%	26.5%	29.4%	58.8%	26.5%	32.4%	14.7%	23.5%	44.1%	52.9%	26.5%	20.6%	-
	30歳代（68）	55.9%	50.0%	48.5%	36.8%	27.9%	22.1%	41.2%	23.5%	27.9%	14.7%	22.1%	16.2%	25.0%	25.0%	23.5%	-
	40歳代（24）	54.2%	50.0%	41.7%	33.3%	33.3%	29.2%	54.2%	37.5%	45.8%	41.7%	20.8%	20.8%	45.8%	41.7%	33.3%	4.2%
	50歳代（10）	10.0%	30.0%	10.0%	10.0%	10.0%	30.0%	70.0%	30.0%	40.0%	30.0%	30.0%	40.0%	30.0%	40.0%	20.0%	-
	60歳代（3）	66.7%	66.7%	-	-	33.3%	-	-	-	33.3%	-	-	-	33.3%	-	-	-
	70歳代（0）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	80歳代以上（0）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居住地	韓国（20）	30.0%	55.0%	35.0%	25.0%	35.0%	50.0%	70.0%	15.0%	45.0%	40.0%	30.0%	25.0%	40.0%	40.0%	20.0%	5.0%
	中国（40）	50.0%	45.0%	42.5%	15.0%	20.0%	22.5%	62.5%	25.0%	32.5%	22.5%	27.5%	40.0%	47.5%	32.5%	22.5%	-
	台湾（40）	50.0%	42.5%	42.5%	57.5%	37.5%	20.0%	47.5%	35.0%	37.5%	17.5%	25.0%	22.5%	42.5%	30.0%	32.5%	-
	米国（20）	70.0%	65.0%	40.0%	25.0%	10.0%	10.0%	5.0%	10.0%	5.0%	5.0%	10.0%	5.0%	-	5.0%	5.0%	-
	タイ（20）	45.0%	40.0%	30.0%	40.0%	30.0%	30.0%	50.0%	40.0%	40.0%	15.0%	10.0%	20.0%	30.0%	30.0%	30.0%	-

Q12-3 : 以下の葛飾区の観光資源で行ってみたい(また行きたい)のはどれですか。(複数回答可)

◆全体的に40～50%台の均一化した数値となった。その中で「堀切菖蒲園」(54.3%)が最も高い比率となり、海外における「花」の人気の高さを示している。

	回答数	割合
柴又帝釈天・参道	51	48.6%
寅さん記念館・山田洋次ミュージアム	49	46.7%
山本亭	49	46.7%
両さん像	45	42.9%
キャプテン翼像	36	34.3%
矢切の渡し	48	45.7%
水元公園	43	41.0%
堀切菖蒲園	57	54.3%
立石駅前商店街	44	41.9%
町工場見学	46	43.8%
伝統産業(江戸切子等)の見学・体験	52	49.5%
銭湯	52	49.5%
寅さん像・さくら像	43	41.0%
モンテッチ公園・モンテッチマンホール	47	44.8%
郷土と天文の博物館(プラネタリウム)	50	47.6%
その他	2	1.9%
全体	105	



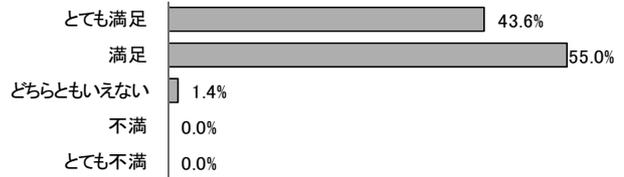
<属性クロス集計表>

		訪問意思 _ 「行ってみたい」(再訪含む)																
( )=n		柴又帝釈天・参道	寅さん記念館・山田洋次ミュージアム	山本亭	両さん像	キャプテン翼像	矢切の渡し	水元公園	堀切菖蒲園	立石駅前商店街	町工場見学	伝統産業(江戸切子等)の見学・体験	銭湯	寅さん像・さくら像	モンテッチ公園・モンテッチマンホール	郷土と天文の博物館(プラネタリウム)	その他	
全体	回答数	51	49	49	45	36	48	43	57	44	46	52	52	43	47	50	2	
	比率(105)	48.6%	46.7%	46.7%	42.9%	34.3%	45.7%	41.0%	54.3%	41.9%	43.8%	49.5%	49.5%	41.0%	44.8%	47.6%	1.9%	
性別	男性(85)	32.9%	37.6%	34.1%	34.1%	25.9%	30.6%	28.2%	43.5%	35.3%	32.9%	36.5%	37.6%	35.3%	34.1%	40.0%	1.2%	
	女性(55)	41.8%	30.9%	36.4%	29.1%	25.5%	40.0%	34.5%	36.4%	25.5%	32.7%	38.2%	36.4%	23.6%	32.7%	29.1%	1.8%	
年齢	16歳～19歳(1)	-	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	
	20歳代(34)	44.1%	35.3%	29.4%	29.4%	23.5%	35.3%	29.4%	32.4%	32.4%	29.4%	35.3%	41.2%	20.6%	32.4%	44.1%	-	
	30歳代(68)	35.3%	32.4%	41.2%	33.8%	27.9%	38.2%	33.8%	39.7%	30.9%	36.8%	35.3%	33.8%	33.8%	38.2%	32.4%	2.9%	
	40歳代(24)	41.7%	45.8%	25.0%	41.7%	25.0%	33.3%	33.3%	58.3%	33.3%	29.2%	50.0%	45.8%	37.5%	29.2%	33.3%	-	
	50歳代(10)	20.0%	20.0%	40.0%	20.0%	20.0%	-	20.0%	30.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	30.0%	20.0%	30.0%	-	
	60歳代(3)	-	33.3%	-	-	-	-	33.3%	-	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	-	-	33.3%	-
	70歳代(0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	80歳代以上(0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居住地	韓国(20)	40.0%	55.0%	50.0%	25.0%	30.0%	50.0%	35.0%	55.0%	40.0%	45.0%	50.0%	55.0%	40.0%	50.0%	45.0%	-	
	中国(40)	30.0%	27.5%	32.5%	30.0%	25.0%	37.5%	35.0%	40.0%	37.5%	32.5%	45.0%	37.5%	32.5%	32.5%	35.0%	-	
	台湾(40)	42.5%	27.5%	32.5%	35.0%	22.5%	30.0%	27.5%	47.5%	27.5%	25.0%	35.0%	30.0%	22.5%	27.5%	30.0%	-	
	米国(20)	30.0%	35.0%	25.0%	30.0%	25.0%	20.0%	20.0%	25.0%	20.0%	30.0%	15.0%	25.0%	20.0%	10.0%	25.0%	5.0%	
	タイ(20)	40.0%	45.0%	40.0%	40.0%	30.0%	35.0%	35.0%	30.0%	30.0%	40.0%	35.0%	45.0%	45.0%	55.0%	50.0%	5.0%	

Q13：葛飾区訪問全体での満足度をお答えください。

◆98.6%が「とても満足」または「満足」という結果であった。ただし、米国及びタイ居住者以外の韓国・中国・台湾の各居住者は「満足」という評価にとどまる回答が多かった点に留意する必要がある。

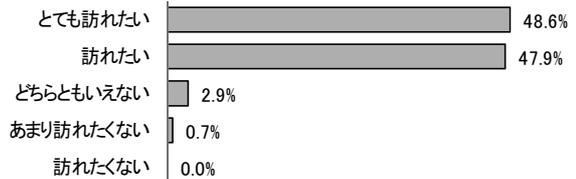
	回答数	割合
とても満足	61	43.6%
満足	77	55.0%
どちらともいえない	2	1.4%
不満	0	0.0%
とても不満	0	0.0%
全体	140	100.0%



Q14：今後、葛飾区を来訪（再訪）したいと思いますか。

◆96.4%が「とても訪れたい」または「訪れたい」という結果であった。ただし、韓国及び台湾居住者は「満足」という評価にとどまる回答が多かった点に注意しておく必要がある。

	回答数	割合
とても訪れたい	68	48.6%
訪れたい	67	47.9%
どちらともいえない	4	2.9%
あまり訪れたくない	1	0.7%
訪れたくない	0	0.0%
全体	140	100.0%



<Q13、Q14 属性クロス集計表>

	( )=n	満足度					訪問（再訪）意思				
		とても満足	満足	どちらともいえない	不満	とても不満	とても訪れたい	訪れたい	どちらともいえない	あまり訪れたくない	訪れたくない
全体	回答数	61	77	2	0	0	68	67	4	1	0
全体	比率（140）	43.6%	55.0%	1.4%	-	-	48.6%	47.9%	2.9%	0.7%	-
性別	男性（85）	42.4%	56.5%	1.2%	-	-	48.2%	48.2%	2.4%	1.2%	-
性別	女性（55）	45.5%	52.7%	1.8%	-	-	49.1%	47.3%	3.6%	-	-
年齢	16歳～19歳（1）	-	100.0%	-	-	-	-	100.0%	-	-	-
	20歳代（34）	38.2%	61.8%	-	-	-	50.0%	47.1%	2.9%	-	-
	30歳代（68）	51.5%	48.5%	-	-	-	55.9%	39.7%	2.9%	1.5%	-
	40歳代（24）	45.8%	50.0%	4.2%	-	-	33.3%	66.7%	-	-	-
	50歳代（10）	-	90.0%	10.0%	-	-	20.0%	70.0%	10.0%	-	-
	60歳代（3）	66.7%	33.3%	-	-	-	100.0%	-	-	-	-
	70歳代（0）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
80歳代以上（0）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
居住地	韓国（20）	15.0%	80.0%	5.0%	-	-	30.0%	65.0%	5.0%	-	-
	中国（40）	40.0%	60.0%	-	-	-	57.5%	40.0%	2.5%	-	-
	台湾（40）	32.5%	65.0%	2.5%	-	-	35.0%	57.5%	5.0%	2.5%	-
	米国（20）	90.0%	10.0%	-	-	-	75.0%	25.0%	-	-	-
	タイ（20）	55.0%	45.0%	-	-	-	50.0%	50.0%	-	-	-

#### (4) まとめ

##### ■多様な媒体を組み合わせ、また、旅行前・旅行中など戦略的な情報発信

今回の調査で、インターネットを利用した情報収集率が高いことが分かる。「旅行会社ホームページ」や「宿泊予約サイト」等、主として現地メディアであろうと考えられる観光情報サイトとともに、「葛飾区観光ポータルサイト（かつまるガイド）」<sup>\*1</sup>が挙げられた。SNSや「TripAdvisor」<sup>\*2</sup>のような口コミサイトも高い割合を示しており、葛飾区の公式サイトである「葛飾区観光ポータルサイト」の更なる内容の充実と現地メディアへのプロモーション、SNS等を活用した情報の発信と拡散等を組み合わせていくことが必要である。

「旅行ガイドブック」や「旅行専門誌」といった従来型の紙媒体の情報も高い割合を示しており、この効果的な活用は引き続き重要である。

また、訪日後に観光案内所を訪れて訪問先を検討するケースも相当数あることが分かる。旅行の準備段階をターゲットにした情報発信とともに、来日した外国人観光客に向けた情報発信も重要であり、「観光地・施設のパンフレット」等フリーペーパーの役割は大きい。多言語対応とともに、クーポン付やスタンプラリー台紙付き等のイベント性を付加するなど、地元商店街等を巻き込んだ取り組みが観光地の魅力を高め、外国人観光客を誘客する要素となり得る。

##### ■キーワードは、訪日リピーターの獲得と「歴史・文化」「自然」「景観」

訪日外国人旅行者は、平成28年には史上初めて2000万人を超えて2404万人となり、また、内閣総理大臣を議長とする「明日の日本を支える観光ビジョン構想会議」が平成28年3月にとりまとめた「明日の日本を支える観光ビジョン」には、平成32年の訪日外国人旅行者数を4000万人とする目標が盛り込まれた。

増加を続けている外国人旅行者だが、そこには変化も現れてきている。観光庁「平成29年版観光白書」によると、平成28年の外国人の延べ宿泊数の対前年比を三大都市圏と地方部で比較すると、三大都市圏で4.8%増、地方部で13.2%増となり、地方部の伸びが三大都市圏の伸びを大きく上回っており、訪問地の分散化傾向が見てとれる。

また、観光庁ホームページ「観光統計コラム」からは次のような点が見てとれる。訪日中国人旅行者のうち、今回の訪日で「ショッピング」をした人は66.3%、次回訪日時にしたいこととして「ショッピング」を挙げた人は31.8%と半分以下になった。一方で、今回の訪日で「四季の体感（花見・紅葉・雪など）」をした人は5.7%、「日本の歴史・伝統文化体験」をした人は12.4%と少数派にとどまっていたが、次回訪日時にしたいこととしては「四季の体感（花見・紅葉・雪など）」は34.1%、「日本の歴史・伝統文化体験」は22.4%とそれぞれ2～6倍の体験意向を示し、いわゆる“爆買い”といった事象は減少し、日本ならではの自然や伝統といった内容を日本観光に求めていることがうかがえる。

本調査において、葛飾区を訪れる外国人観光客は、初めての訪日時ではなく、2回目以降の訪日時が多いという結果であった。そして、一度、葛飾区を訪れた外国人観光客が2度、

3度と訪れているケースも相当数あることが分かった。加えて、初めての葛飾区訪問では、「柴又帝釈天・参道」「寅さん記念館・山田洋次ミュージアム」といった柴又地域への訪問が多く、2回目以降の葛飾区訪問では、「水元公園」を筆頭に、「山本亭」など区内訪問先の拡大とともに、観光庁ホームページ「観光統計コラム」同様に、日本ならではの自然や伝統といった内容を求めている結果となった。

これらから、葛飾区の外国人観光客へのPRとして、まだ葛飾区を訪れたことがない人には「柴又」を中心に、リピーターには「水元公園」や「堀切菖蒲園」の自然や花、「山本亭」「伝統産業」等の日本文化を中心として、“あまり外国人観光客に知られていない”日本らしさを体感できる東京の穴場的スポットとしてPRを行うことが効果的だと考える。そのためには、様々な媒体によるPRとともに、外国人観光客が多く集まる観光案内所や空港、駅などにおいて葛飾区の観光情報に触れ、再来日する際の誘致へと繋げることも効果的ではないかと考えられる。

また、知名度の高い柴又の観光資源としての磨き上げと更なる情報発信が、他の観光スポットへの波及効果と観光客数の増を生み出すひとつの要因になると考えられる。

平成29年11月に「葛飾柴又の文化的景観」が国の重要文化的景観へと選定される答申が出され、正式に選定されれば、「寅さん」のふるさと・映画『男はつらいよ』の聖地「柴又」に、「日本を代表する景観地」という新たな魅力が加わることになる。長い歴史の中で育まれてきた柴又の風景をこれからも大切に守っていくとともに、これを広く情報発信していくことで、日本の歴史や文化、あるいは、街並みに触れることのできる旅を求めている外国人観光客にとっての魅力的な訪問地のひとつとして、更に多くの外国人観光客を集めることができる。

#### ■新たな観光資源が新たな観光客層を呼び込む

本調査では、実際に訪れた観光スポットとして「水元公園」が柴又に次ぐ高い比率となり、特に訪日2回目以上の外国人観光客だけで見ると柴又よりも高い率であった。大都市「東京」にありながら、四季を感じることで雄大な水郷景観を持つ公園として、日本の「自然・景勝地観光」を目的に来日した外国人観光客の人気を集めていると考えられ、桜や花菖蒲などの花、四季折々の美しさを見せるメタセコイヤ等、写真などを活用した効果的なPRにより観光客数の増を期待できるスポットである。季節が限定されるものの、「堀切菖蒲園」も訪日2回目以上で高い率となったのは同じ理由と考えられる。

また、決して多くはないが、「映画・アニメ緑の地を訪問」を葛飾区来訪の目的として挙げた外国人観光客が3割弱いた点は、2番目に多かった「街歩き」とともに注目に値する。特に、平成28年4月の「モンチッチ公園」（愛称）の開園を皮切りに、葛飾区において、まだ始まって間もない「モンチッチ」を活用した観光が多く外国人観光客に認知され、実際の訪問に繋がっているのは、「モンチッチ」そのもののキャラクター人気とマンホールアートとしての2面からと考えられる。「モンチッチ」は、日本では1970～80年代に一世を風靡したキャラクターとして知られているが、中国でも「萌趣趣」として中国本土や台湾をはじめとするアジア地域での人気も高く、現在でも上海や香港等に「モンチッチ」を扱う販売店が多

く存在する。「モンチッチ」のメーカーである「株式会社セキグチ」が葛飾区に所在する企業であり、「モンチッチ」縁の地に造られた公園として聖地化視され始めているのかもしれない。加えて、デザインマンホールは、「モンチッチ」のファンはもちろん、その芸術性の面からも外国人観光客を惹きつけるコンテンツとなっている。

#### ■最大の課題は、区内の移動手段

外国人観光客が、「葛飾区滞在中にあると便利だと思った情報」として2番目に多かったのが「交通手段」であった。これは、適切に情報提供できれば、葛飾区内の周遊範囲の拡大のほか、訪問先として葛飾区を選択する際のプラス材料にもなり得ると言い替えることができるかもしれない。柴又から亀有等、日本人にとってはそれ程難しくない電車の乗り換えも外国人観光客にとっては大きなハードルとなる。区内の移動意欲を掻き立てることができる公共交通機関等の利用案内について、ソフト・ハード両面から検討しておく必要がある。

また、葛飾菖蒲まつりの期間、堀切菖蒲園・水元公園・金町・柴又を結ぶ臨時バス（かつしか菖蒲めぐりバス）が運行されている。この存在や利用方法等を外国人観光客にも伝えることができれば、葛飾菖蒲まつりへの来訪とともに、区内の周遊にも資するものとなり得る。さらに、運行ルートや運行時期を拡大することができれば、他の観光スポットへの来訪にも繋げることができ、検討に値する課題である。

※1 <http://www.Katsushika-kanko.com>

※2 ホテル等、旅行に関する情報の口コミサイト

## 2. ヒアリング調査

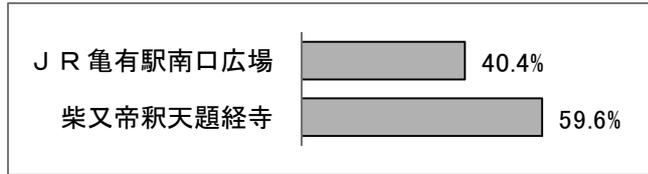
### (1) 調査概要

	概 要
調査方法	対面調査
実施期間	平成 29 年 9 月 14 日（木）、15 日（金）、20 日（水）、21 日（木）、22 日（金）の 5 日間
調査対象	<ul style="list-style-type: none"><li>・葛飾区内の 2 地点（J R 亀有駅南口広場・柴又帝釈天題経寺）を訪れている訪日外国人を対象とした。</li><li>・調査票は、英語・中国語（繁体字）・中国語（簡体字）・韓国語に翻訳し、英語又は中国語対応が可能な調査員が、主に聞き取りで調査を実施した。</li></ul>
回収数	J R 亀有駅南口広場 ----- 74 票 柴又帝釈天題経寺 ----- 109 票 合計 183 票
留意点	<ul style="list-style-type: none"><li>・比率は全て百分率で表し、小数点第 2 位を四捨五入して算出しているため、百分率の合計が 100%にならないことがある。</li><li>・複数回答においては、%の合計が 100%を超える場合がある。</li><li>・グラフ及び集計表における選択肢の文章は、一部省略している場合がある。</li></ul>

(2) 回答者属性

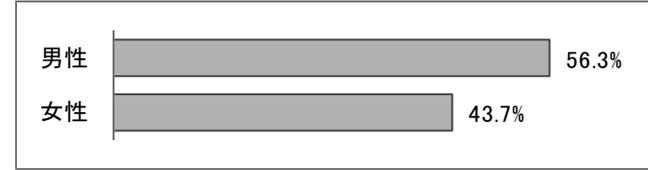
[0] 調査地点

	回答数	割合
J R 亀有駅南口広場	74	40.4%
柴又帝釈天題経寺	109	59.6%
全体	183	100.0%



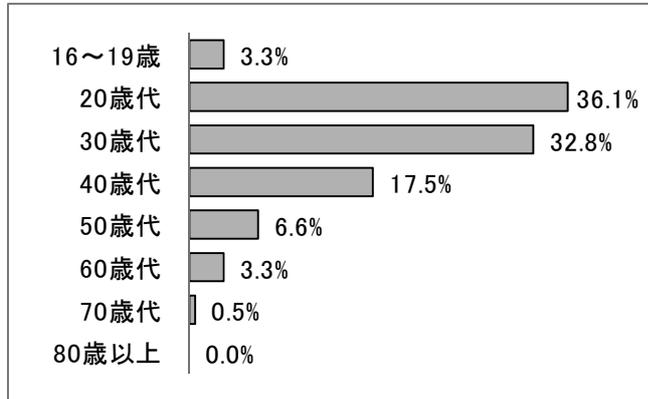
[1] 性別

	回答数	割合
男性	103	56.3%
女性	80	43.7%
全体	183	100.0%



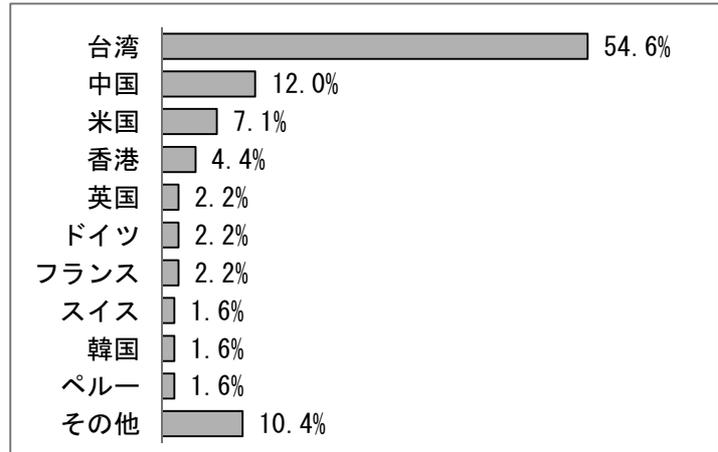
[2] 年代

	回答数	割合
16~19歳	6	3.3%
20歳代	66	36.1%
30歳代	60	32.8%
40歳代	32	17.5%
50歳代	12	6.6%
60歳代	6	3.3%
70歳代	1	0.5%
80歳以上	0	0.0%
全体	183	100.0%



[3-1] 居住地 (国・地域)

	回答数	割合
台湾	100	54.6%
中国	22	12.0%
米国	13	7.1%
香港	8	4.4%
英国	4	2.2%
ドイツ	4	2.2%
フランス	4	2.2%
スイス	3	1.6%
韓国	3	1.6%
ペルー	3	1.6%
その他	19	10.4%
全体	183	100.0%



[3-2] 居住地（国・地域）調査地点別

<JR亀有駅南口広場>

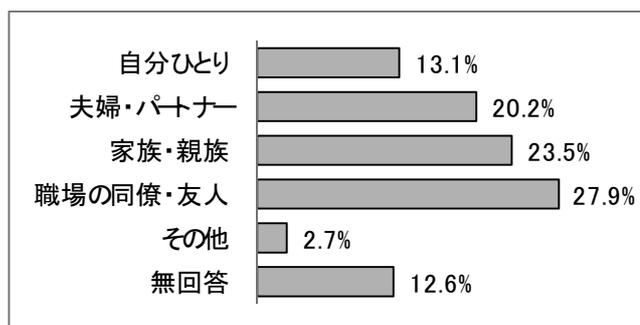
	回答数	割合
台湾	68	91.9%
中国	1	1.4%
米国	1	1.4%
香港		0.0%
英国		0.0%
ドイツ		0.0%
フランス	1	1.4%
スイス		0.0%
韓国		0.0%
ペルー		0.0%
その他	3	4.1%
全体	74	100.0%

<柴又帝釈天題経寺>

	回答数	割合
台湾	32	29.4%
中国	21	19.3%
米国	12	11.0%
香港	8	7.3%
英国	4	3.7%
ドイツ	4	3.7%
フランス	3	2.8%
スイス	3	2.8%
韓国	3	2.8%
ペルー	3	2.8%
その他	16	14.7%
全体	109	100.0%

[4] 同行者

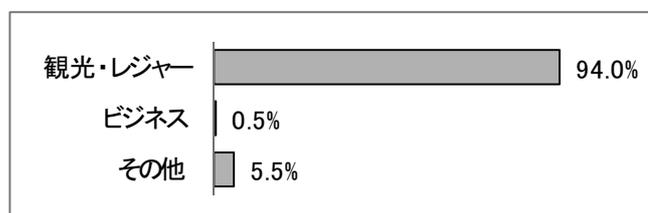
	回答数	割合
自分ひとり	24	13.1%
夫婦・パートナー	37	20.2%
家族・親族	43	23.5%
職場の同僚・友人	51	27.9%
その他	5	2.7%
無回答	23	12.6%
全体	183	100.0%



同行人数	
最小値	1人
最大値	8人
平均	4.8人

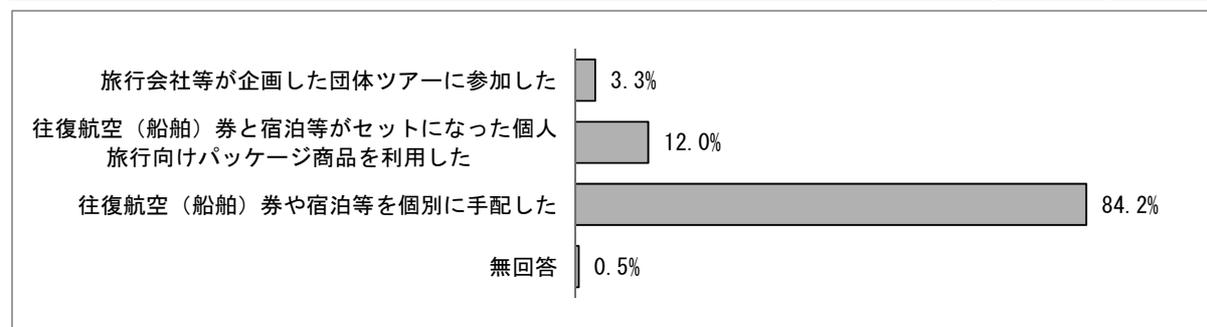
[5] 旅行目的

	回答数	割合
観光・レジャー	172	94.0%
ビジネス	1	0.5%
その他	10	5.5%
全体	183	100.0%



## [6] 手配方法

	回答数	割合
旅行会社等が企画した団体ツアーに参加した	6	3.3%
往復航空（船舶）券と宿泊等がセットになった個人旅行向けパッケージ商品を利用した	22	12.0%
往復航空（船舶）券や宿泊等を個別に手配した	154	84.2%
無回答	1	0.5%
全体	183	100.0%



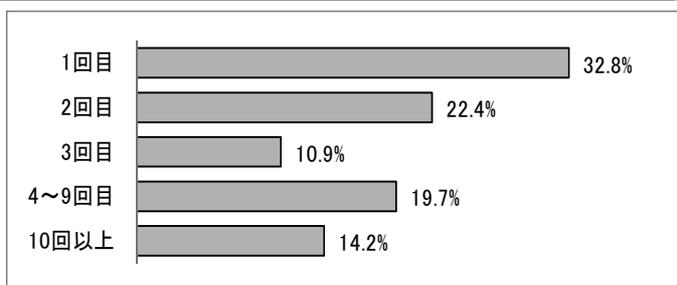
### (3) 回答結果

#### 《今回の旅行について》

Q1：あなたが日本に来たのは今回で何回目ですか。

- ◆初めての訪日での葛飾区来訪が32.8%であるのに対し、2回目以上の訪日での葛飾区来訪が67.2%となっており、葛飾区を訪れる外国人観光客は、訪日のリピーターが多いことが見て取れる。また、4回目以上のリピーターも33.9%と高い率となっている。
- ◆初めての訪日で葛飾区を訪れているのは、柴又帝釈天題経寺においてその割合が高かったが、JR亀有駅南口広場では2回目以降も一定の数値を示している。

	回答数	割合
1回目	60	32.8%
2回目	41	22.4%
3回目	20	10.9%
4～9回目	36	19.7%
10回以上	26	14.2%
全体	183	100.0%



#### <調査地クロス集計>

	1回目	2回目	3回目	4～9回目	10回以上
回答数	60	41	20	36	26
全体計 (n=183)	32.8%	22.4%	10.9%	19.7%	14.2%
亀有駅南口 (n=74)	25.7%	29.7%	12.2%	24.3%	8.1%
柴又帝釈天題経寺 (n=109)	37.6%	17.4%	10.1%	16.5%	18.3%

Q 2 : あなたが葛飾区に来たのは今回で何回目ですか。

- ◆ 葛飾区への来訪は、9割が今回が初めてという結果であった。
- ◆ 葛飾区を複数回訪れているリピーターも約1割おり、4回目以上も少ないながらも見られた。

	回答数	割合
1回目	165	90.2%
2回目	8	4.4%
3回目	4	2.2%
4~9回目	4	2.2%
10回以上	2	1.1%
全体	183	100.0%



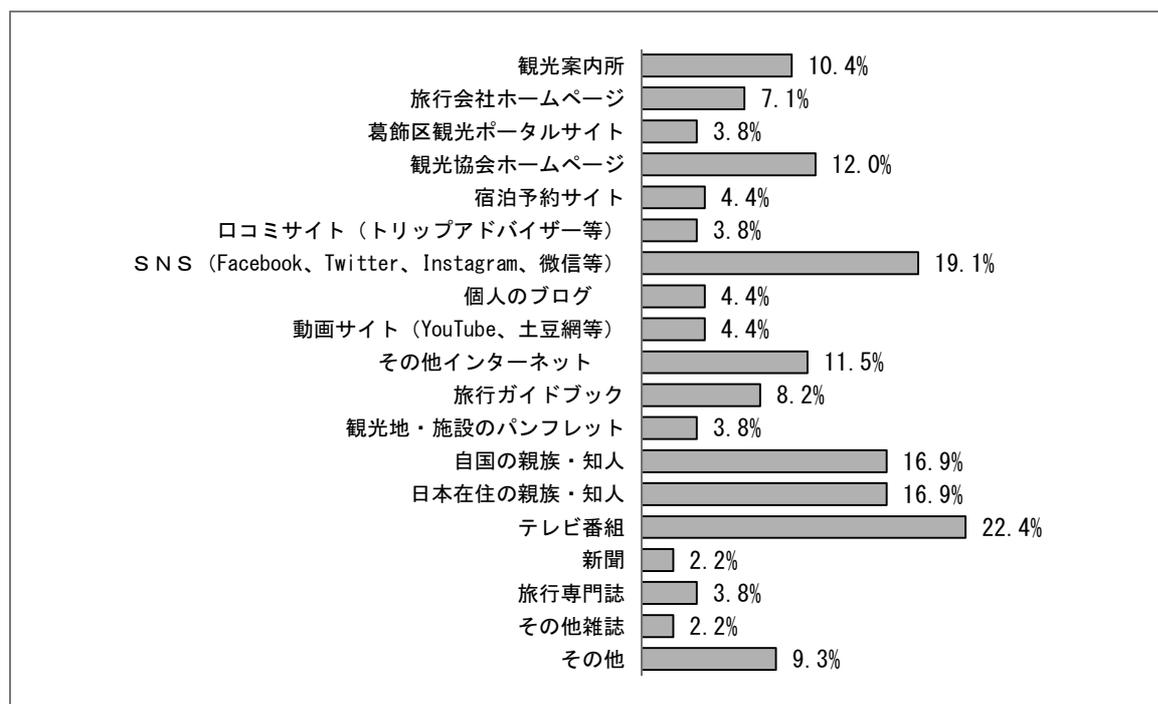
<調査地クロス集計>

	1回目	2回目	3回目	4~9回目	10回以上
回答数	165	8	4	4	2
全体計 ( n =183 )	90.2%	4.4%	2.2%	2.2%	1.1%
亀有駅南口 ( n = 74 )	97.3%	1.4%	-	1.4%	-
柴又帝釈天題経寺 ( n =109 )	85.3%	6.4%	3.7%	2.8%	1.8%

Q 3 : 葛飾区に関する情報は何かから得ましたか。(複数回答可)

- ◆ 「テレビ番組」(22.4%) が大きな影響力を持っていることがうかがえる。特に、JR亀有駅南口広場での調査において、「テレビ番組」という回答が47.3%と極めて高かったのは、「こちら葛飾区亀有公園前派出所」のアニメ等を観た「こち亀」ファンが多いと推察される。
- ◆ それぞれの割合は低いが、インターネット関連を合計すると約7割となり、情報取得の主たる媒体になっていると考えられる。中でも、「SNS」は19.1%と高い率であった。
- ◆ 「親族・知人」からの評判や紹介も合計で約34%と、重要な要素となっていることがうかがえる。

	回答数	割合
観光案内所	19	10.4%
旅行会社ホームページ	13	7.1%
葛飾区観光ポータルサイト	7	3.8%
観光協会ホームページ	22	12.0%
宿泊予約サイト	8	4.4%
口コミサイト（トリップアドバイザー等）	7	3.8%
SNS（Facebook、Twitter、Instagram、微信等）	35	19.1%
個人のブログ	8	4.4%
動画サイト（YouTube、土豆網等）	8	4.4%
その他インターネット	21	11.5%
旅行ガイドブック	15	8.2%
観光地・施設のパンフレット	7	3.8%
自国の親族・知人	31	16.9%
日本在住の親族・知人	31	16.9%
テレビ番組	41	22.4%
新聞	4	2.2%
旅行専門誌	7	3.8%
その他雑誌	4	2.2%
その他	17	9.3%
全体	183	



<調査地クロス集計>

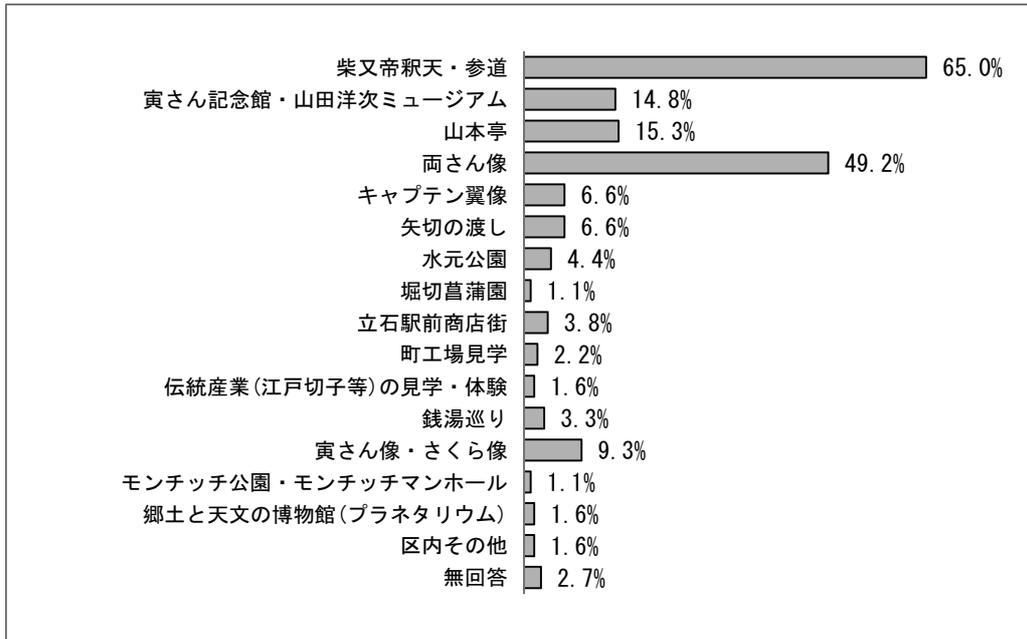
	観光案内所	旅行会社ホームページ	葛飾区観光ポータルサイト	観光協会ホームページ	宿泊予約サイト	口コミサイト（トリップアドバイザー等）	SNS（Facebook、Twitter、Instagram、信等）	個人のブログ	動画サイト（YouTube、土豆網等）	その他インターネット	旅行ガイドブック	観光地・施設のパンフレット	自国の親族・知人	日本在住の親族・知人	テレビ番組	新聞	旅行専門誌	その他雑誌	その他
回答数	19	13	7	22	8	7	35	8	8	21	15	7	31	31	41	4	7	4	17
全体計（n=183）	10.4%	7.1%	3.8%	12.0%	4.4%	3.8%	19.1%	4.4%	4.4%	11.5%	8.2%	3.8%	16.9%	16.9%	22.4%	2.2%	3.8%	2.2%	9.3%
亀有駅南口（n=74）	5.4%	5.4%	6.8%	10.8%	5.4%	1.4%	24.3%	6.8%	5.4%	24.3%	8.1%	5.4%	21.6%	5.4%	47.3%	5.4%	5.4%	4.1%	2.7%
柴又帝釈天題経寺（n=109）	13.8%	8.3%	1.8%	12.8%	3.7%	5.5%	15.6%	2.8%	3.7%	2.8%	8.3%	2.8%	13.8%	24.8%	5.5%	-	2.8%	0.9%	13.8%

Q4-1：今回の旅行で訪問したところ（訪問する予定のところ）をお教えてください。

【葛飾区内】（複数回答可）

- ◆「柴又帝釈天・参道」（65.0%）と「両さん像」（49.2%）が高くなることは、調査地点の関係もあり容易に想像できることであるが、注目すべきは、1割～2割が柴又と亀有の両方を訪れた（又は訪れる予定）という点である。
- ◆「柴又帝釈天・参道」に比し、同じ柴又地域内にある「寅さん記念館・山田洋次ミュージアム」「山本亭」「矢切の渡し」「寅さん像・さくら像」の訪問（予定）が低くなっている。
- ◆単純計算で、平均して2箇所程度の観光スポットを訪れている。

	回答数	割合
柴又帝釈天・参道	119	65.0%
寅さん記念館・山田洋次ミュージアム	27	14.8%
山本亭	28	15.3%
両さん像	90	49.2%
キャプテン翼像	12	6.6%
矢切の渡し	12	6.6%
水元公園	8	4.4%
堀切菖蒲園	2	1.1%
立石駅前商店街	7	3.8%
町工場見学	4	2.2%
伝統産業（江戸切子等）の見学・体験	3	1.6%
銭湯巡り	6	3.3%
寅さん像・さくら像	17	9.3%
モンテッチ公園・モンテッチマンホール	2	1.1%
郷土と天文の博物館（プラネタリウム）	3	1.6%
区内その他	3	1.6%
無回答	5	2.7%
全体	183	



<調査地クロス集計>

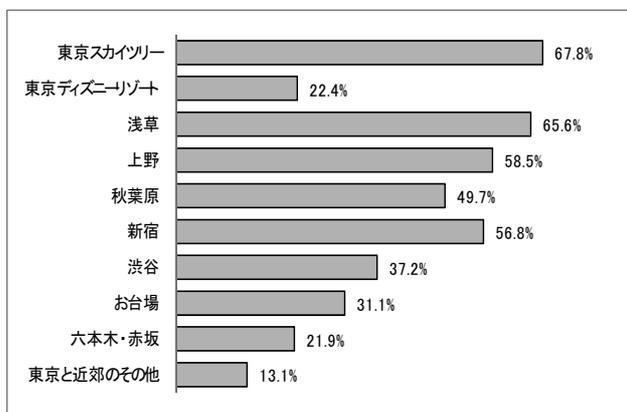
	柴又帝釈天・参道	山田洋次寅さん記念館・ミュージアム	山本亭	両さん像	キャプテン翼像	矢切の渡し	水元公園	堀切菖蒲園	立石駅前商店街	町工場見学	伝統産業(江戸切子等)の見学・体験	銭湯巡り	寅さん像・さくら像	モンテッチ公園・モンテッチマンホール	郷土と天文の博物館(プラネタリウム)	区内その他	無回答
回答数	119	27	28	90	12	12	8	2	7	4	3	6	17	2	3	3	5
全体計 (n=183)	65.0%	14.8%	15.3%	49.2%	6.6%	6.6%	4.4%	1.1%	3.8%	2.2%	1.6%	3.3%	9.3%	1.1%	1.6%	1.6%	2.7%
亀有駅南口 (n=74)	14.9%	9.5%	2.7%	93.2%	9.5%	1.4%	2.7%	1.4%	4.1%	1.4%	2.7%	2.7%	2.7%	1.4%	2.7%	2.7%	5.4%
柴又帝釈天題経寺 (n=109)	99.1%	18.3%	23.9%	19.3%	4.6%	10.1%	5.5%	0.9%	3.7%	2.8%	0.9%	3.7%	13.8%	0.9%	0.9%	0.9%	0.9%

Q4-2 : 今回の旅行で訪問したところ(訪問する予定のところ)をお教えてください。

【東京と近郊】(複数回答可)

◆「東京スカイツリー」(67.8%)、「浅草」(65.6%)、「上野」(58.5%)といった東京東部の地域が高い率となった。葛飾区とこれら地域の周遊が結びついている様子がうかがえる。

	回答数	割合
東京スカイツリー	124	67.8%
東京ディズニーリゾート	41	22.4%
浅草	120	65.6%
上野	107	58.5%
秋葉原	91	49.7%
新宿	104	56.8%
渋谷	68	37.2%
お台場	57	31.1%
六本木・赤坂	40	21.9%
東京と近郊のその他	24	13.1%
全体	183	



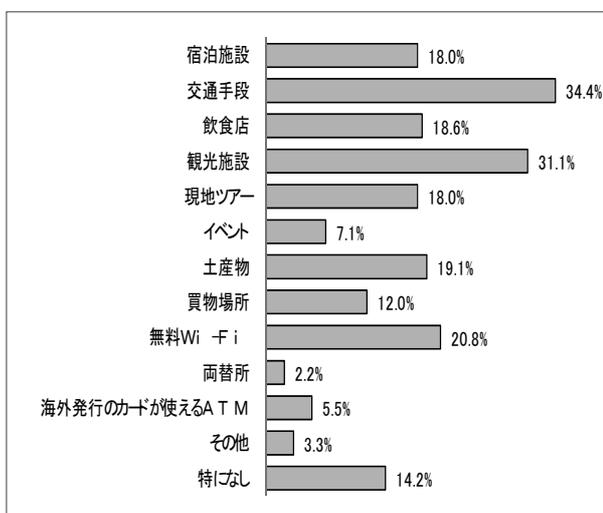
<調査地クロス集計>

	東京スカイツリー	東京ディズニーリゾート	浅草	上野	秋葉原	新宿	渋谷	お台場	六本木・赤坂	東京と近郊のその他
回答数	124	41	120	107	91	104	68	57	40	24
全体計 (n=183)	67.8%	22.4%	65.6%	58.5%	49.7%	56.8%	37.2%	31.1%	21.9%	13.1%
亀有駅南口 (n=74)	78.4%	25.7%	66.2%	59.5%	50.0%	56.8%	32.4%	29.7%	16.2%	8.1%
柴又帝釈天題経寺 (n=109)	60.6%	20.2%	65.1%	57.8%	49.5%	56.9%	40.4%	32.1%	25.7%	16.5%

Q5：葛飾区滞在中に、何に関する情報があると便利だと思いましたか。(複数回答可)

- ◆「交通手段」(34.4%)、「観光施設」(31.1%)に関する情報が高い率となった。これらを的確に情報提供することができれば、区内の周遊や区内での滞在に繋げられる可能性がある。
- ◆柴又や亀有に葛飾区が設置している「無料Wi-Fi」の情報を伝えきれていないと考えられる。(20.8%)。

	回答数	割合
宿泊施設	33	18.0%
交通手段	63	34.4%
飲食店	34	18.6%
観光施設	57	31.1%
現地ツアー	33	18.0%
イベント	13	7.1%
土産物	35	19.1%
買物場所	22	12.0%
無料Wi-Fi	38	20.8%
両替所	4	2.2%
海外発行のカードが使えるATM	10	5.5%
その他	6	3.3%
特になし	26	14.2%
全体	183	



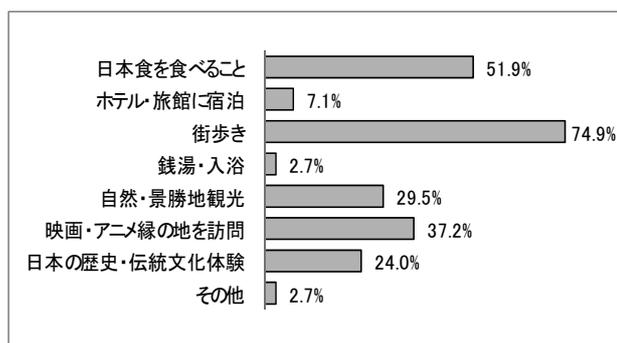
<調査地クロス集計>

	宿泊施設	交通手段	飲食店	観光施設	現地ツアー	イベント	土産物	買物場所	無料Wi-Fi	両替所	海外発行のカードが使えるATM	その他	特になし
回答数	33	63	34	57	33	13	35	22	38	4	10	6	26
全体計 (n=183)	18.0%	34.4%	18.6%	31.1%	18.0%	7.1%	19.1%	12.0%	20.8%	2.2%	5.5%	3.3%	14.2%
亀有駅南口 (n=74)	12.2%	36.5%	12.2%	27.0%	18.9%	4.1%	16.2%	13.5%	9.5%	1.4%	2.7%	-	29.7%
柴又帝釈天題経寺 (n=109)	22.0%	33.0%	22.9%	33.9%	17.4%	9.2%	21.1%	11.0%	28.4%	2.8%	7.3%	5.5%	3.7%

Q6：葛飾区滞在中には何をしましたか。(複数回答可)

- ◆「街歩き」(総計で74.9%)が最も多く、JR亀有駅南口広場と柴又帝釈天題経寺のいずれの調査地点においても最も多い回答であった。特徴的なのは、それに次ぐ回答であり、JR亀有駅南口では、「こち亀」の銅像等を巡る「映画・アニメ縁の地を訪問」(75.7%)、柴又帝釈天題経寺では、参道の各店舗等を巡る「日本食を食べること」(62.4%)が高い率となった。
- ◆亀有は、「街歩き」が77.0%、次いで「映画・アニメ縁の地を訪問」が75.7%、「日本食を食べる」が36.5%となっているが、柴又では、「街歩き」が73.4%、「日本食を食べる」が62.4%となり、次いで「自然・景勝地観光」が36.7%、「日本の歴史・伝統文化体験」が29.4%と、両地域の訪問者のニーズの差が顕著に出ている。

	回答数	割合
日本食を食べること	95	51.9%
ホテル・旅館に宿泊	13	7.1%
街歩き	137	74.9%
銭湯・入浴	5	2.7%
自然・景勝地観光	54	29.5%
映画・アニメ縁の地を訪問	68	37.2%
日本の歴史・伝統文化体験	44	24.0%
その他	5	2.7%
全体	183	100.0%



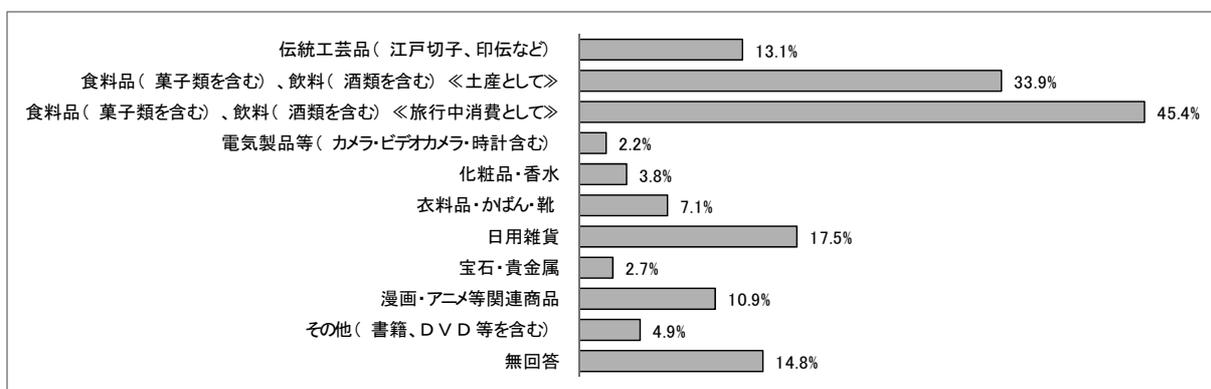
<調査地クロス集計>

	日本食を食べること	ホテル・旅館に宿泊	街歩き	銭湯・入浴	自然・景勝地観光	映画・アニメ縁の地を訪問	日本の歴史・伝統文化体験	その他
回答数	95	13	137	5	54	68	44	5
全体計 (n=183)	51.9%	7.1%	74.9%	2.7%	29.5%	37.2%	24.0%	2.7%
亀有駅南口 (n=74)	36.5%	4.1%	77.0%	2.7%	18.9%	75.7%	16.2%	4.1%
柴又帝釈天題経寺 (n=109)	62.4%	9.2%	73.4%	2.8%	36.7%	11.0%	29.4%	1.8%

Q7：葛飾区滞在中に何をお買い求めになりましたか。以下からお選びください。(複数回答可)

◆ J R 亀有駅南口広場と柴又帝釈天題経寺のいずれの調査地点においても「食料品・飲料《旅行中消費として》」(総計で 45.4%) が最も多く、次いで「食料品・飲料《土産として》」(総計で 33.9%) という回答であった。3 番目に多かった回答が特徴的であり、J R 亀有駅南口広場では「漫画・アニメ等関連商品」(21.6%)、柴又帝釈天題経寺では「日用雑貨」(22.0%) であった。また、「伝統工芸品」(総計で 13.1%) の割合も高く、特に柴又帝釈天題経寺で高い率となった。

	回答数	割合
伝統工芸品(江戸切子、印伝など)	24	13.1%
食料品(菓子類を含む)、飲料(酒類を含む)《土産として》	62	33.9%
食料品(菓子類を含む)、飲料(酒類を含む)《旅行中消費として》	83	45.4%
電気製品等(カメラ・ビデオカメラ・時計含む)	4	2.2%
化粧品・香水	7	3.8%
衣料品・かばん・靴	13	7.1%
日用雑貨	32	17.5%
宝石・貴金属	5	2.7%
漫画・アニメ等関連商品	20	10.9%
その他(書籍、DVD等を含む)	9	4.9%
無回答	27	14.8%
全体	183	



<調査地クロス集計>

	伝統工芸品 (江戸切り、印伝など)	食料品 (菓子類を含む) 含む《土産として》	食料品 (菓子類を含む) 含む《旅行中消費として》	電気製品等 (カメラ・ビデオカメラ・時計含む)	化粧品・香水	衣料品・かばん・靴	日用雑貨	宝石・貴金属	漫画・アニメ等関連商品	その他 (書籍、DVD等を含む)	無回答
回答数	24	62	83	4	7	13	32	5	20	9	27
全体計 (n=183)	13.1%	33.9%	45.4%	2.2%	3.8%	7.1%	17.5%	2.7%	10.9%	4.9%	14.8%
亀有駅南口 (n=74)	6.8%	29.7%	47.3%	-	1.4%	1.4%	10.8%	-	21.6%	5.4%	16.2%
柴又帝釈天題経寺 (n=109)	17.4%	36.7%	44.0%	3.7%	5.5%	11.0%	22.0%	4.6%	3.7%	4.6%	13.8%

Q8：葛飾区内への来訪時に使った（使う予定の）金額はいくらですか。

【一人あたりのおおよその金額をお教えてください】

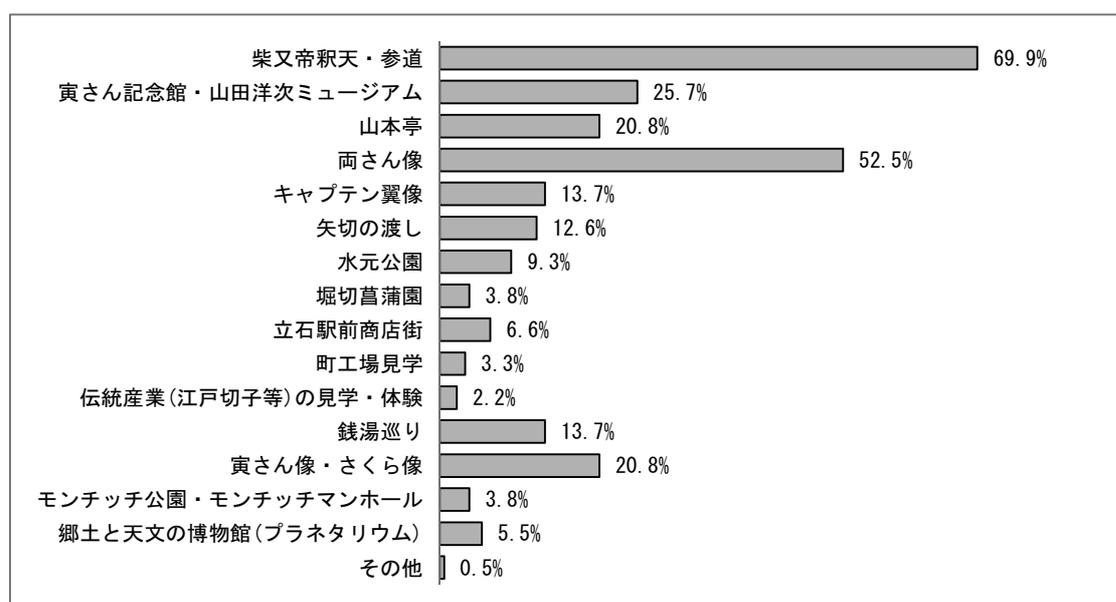
◆平成28年の訪日外国人旅行消費額の年間額は過去最高の37,476億円（前年比7.8%増）、1人当たり旅行支出は155,896円（前年比11.5%減）であった。平均して10.1泊分の支出であり、本調査との単純な比較は難しいが、その内訳を見ると、「買物代」（38.1%）が最も多く、次いで「宿泊料金」（27.1%）、「飲食費」（20.2%）となっており（観光庁「訪日外国人の消費動向 平成28年年次報告書」）、本調査結果の「土産・買物費」（23.7%）、「飲食費」（10.4%）（いずれも少数の回答であった「その他」を除く平均値の合計に対する割合）はやや低いという結果であった。

	回答数	最小値（円）	最大値（円）	平均値（円）
交通費	130	190	230,000	8,212
宿泊費	10	1,000	60,000	26,015
飲食費	89	120	80,500	5,822
土産・買物費	44	350	200,000	13,220
入場観覧費	19	100	20,000	2,581
その他	3	5,000	100,000	41,667

Q9-1：葛飾区の観光資源で知っているもの。(複数回答可)

- ◆ JR 亀有駅南口広場では「両さん像」(95.9%)、柴又帝釈天題経寺では「柴又帝釈天・参道」(100.0%) がそれぞれ最も認知度が高くなるのは当然であるが、JR 亀有駅南口広場における「柴又帝釈天・参道」(25.7%)、柴又帝釈天題経寺における「両さん像」(22.9%) の認知度の高さも注目される。
- ◆ 柴又帝釈天題経寺における「寅さん記念館・山田洋次ミュージアム」(33.9%)、「山本亭」(32.1%) の認知度は決して低くはないが、「矢切の渡し」(17.4%) も含め、更なる認知度の向上により、柴又地域内での周遊範囲の拡大を期待することができる。
- ◆ 「柴又帝釈天・参道」は年齢層や居住地を問わず、広く認知されていることが分かる。また、「両さん像」は10歳代～40歳代の認知度が高く、居住地では台湾が突出して高い。

	回答数	割合
柴又帝釈天・参道	128	69.9%
寅さん記念館・山田洋次ミュージアム	47	25.7%
山本亭	38	20.8%
両さん像	96	52.5%
キャプテン翼像	25	13.7%
矢切の渡し	23	12.6%
水元公園	17	9.3%
堀切菖蒲園	7	3.8%
立石駅前商店街	12	6.6%
町工場見学	6	3.3%
伝統産業(江戸切子等)の見学・体験	4	2.2%
銭湯巡り	25	13.7%
寅さん像・さくら像	38	20.8%
モンテッチ公園・モンテッチマンホール	7	3.8%
郷土と天文の博物館(プラネタリウム)	10	5.5%
その他	1	0.5%
全体	183	



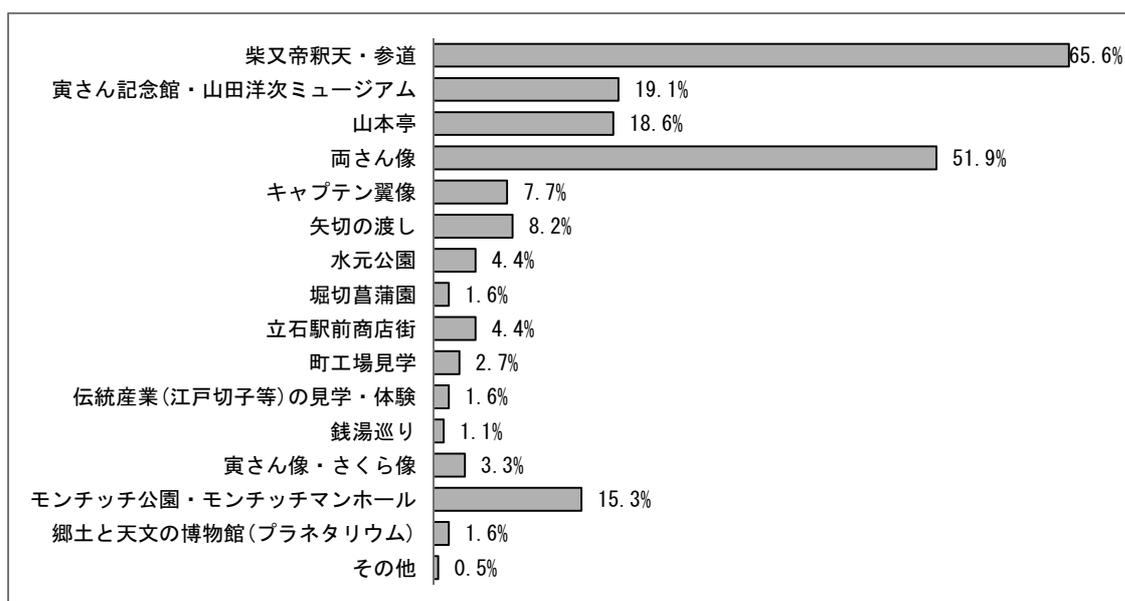
<属性クロス集計>

		認知度 _ 知っている																
( )=n		柴又帝釈天・参道	寅さん記念館・山田洋次ミュージアム	山本亭	両さん像	キャプテン翼像	矢切の渡し	水元公園	堀切菖蒲園	立石駅前商店街	町工場見学	伝統産業（江戸切子等）の見学・体験	銭湯巡り	寅さん像・さくら像	モンチッチ公園・モンチッチマンホール	郷土と天文の博物館（プラネタリウム）	その他	
全体	回答数	128	47	38	96	25	23	17	7	12	6	4	25	38	7	10	1	
全体	比率（183）	69.9%	25.7%	20.8%	52.5%	13.7%	12.6%	9.3%	3.8%	6.6%	3.3%	2.2%	13.7%	20.8%	3.8%	5.5%	0.5%	
調査地	JR亀有駅南口（74）	25.7%	13.5%	4.1%	95.9%	18.9%	5.4%	6.8%	4.1%	6.8%	2.7%	4.1%	10.8%	9.5%	2.7%	4.1%	-	
調査地	柴又帝釈天題経寺（109）	100.0%	33.9%	32.1%	22.9%	10.1%	17.4%	11.0%	3.7%	6.4%	3.7%	0.9%	15.6%	28.4%	4.6%	6.4%	0.9%	
性別	男性（103）	67.0%	22.3%	11.7%	58.3%	15.5%	9.7%	7.8%	3.9%	5.8%	3.9%	1.9%	16.5%	17.5%	1.0%	3.9%	1.0%	
性別	女性（80）	73.8%	30.0%	32.5%	45.0%	11.3%	16.3%	11.3%	3.8%	7.5%	2.5%	2.5%	10.0%	25.0%	7.5%	7.5%	-	
年齢	16歳～19歳（6）	33.3%	16.7%	-	83.3%	16.7%	-	-	-	-	-	-	33.3%	-	-	-	-	
	20歳代（66）	56.1%	13.6%	9.1%	66.7%	15.2%	3.0%	10.6%	3.0%	3.0%	1.5%	3.0%	13.6%	15.2%	3.0%	3.0%	-	
	30歳代（60）	78.3%	26.7%	23.3%	48.3%	11.7%	10.0%	3.3%	1.7%	6.7%	5.0%	-	13.3%	23.3%	1.7%	3.3%	-	
	40歳代（32）	75.0%	37.5%	31.3%	40.6%	15.6%	12.5%	12.5%	3.1%	12.5%	3.1%	3.1%	12.5%	28.1%	3.1%	12.5%	-	
	50歳代（12）	91.7%	50.0%	41.7%	33.3%	8.3%	58.3%	33.3%	25.0%	8.3%	8.3%	8.3%	8.3%	33.3%	25.0%	16.7%	8.3%	
	60歳代（6）	100.0%	33.3%	33.3%	16.7%	16.7%	50.0%	-	-	16.7%	-	-	-	16.7%	-	-	-	-
	70歳代（1）	100.0%	100.0%	100.0%	-	-	100.0%	-	-	-	-	-	-	-	100.0%	-	-	-
年齢	80歳代以上（0）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
居住地	台湾（100）	52.0%	28.0%	20.0%	71.0%	14.0%	11.0%	10.0%	5.0%	6.0%	3.0%	3.0%	13.0%	14.0%	3.0%	6.0%	1.0%	
	中国（22）	90.9%	18.2%	22.7%	31.8%	18.2%	13.6%	9.1%	-	4.5%	4.5%	-	27.3%	18.2%	4.5%	9.1%	-	
	米国（13）	92.3%	15.4%	15.4%	30.8%	15.4%	23.1%	-	-	7.7%	-	-	7.7%	15.4%	7.7%	-	-	
	香港（8）	100.0%	25.0%	25.0%	25.0%	-	12.5%	25.0%	12.5%	-	-	-	12.5%	50.0%	12.5%	-	-	
	英国（4）	100.0%	50.0%	50.0%	25.0%	25.0%	25.0%	50.0%	-	50.0%	25.0%	25.0%	25.0%	50.0%	25.0%	50.0%	-	
	ドイツ（4）	75.0%	50.0%	25.0%	25.0%	-	25.0%	-	-	-	-	-	-	25.0%	50.0%	-	-	
	フランス（4）	75.0%	-	-	50.0%	25.0%	-	-	-	-	-	-	-	25.0%	-	-	-	
	スイス（3）	100.0%	-	33.3%	33.3%	-	-	-	-	-	-	-	33.3%	33.3%	-	-	-	
	韓国（3）	100.0%	-	-	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	-	-	-	-	-	-	-	
	ベルギー（3）	100.0%	-	-	33.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3%	-	-	-	
居住地	その他（19）	89.5%	36.8%	26.3%	26.3%	10.5%	10.5%	-	-	10.5%	5.3%	-	5.3%	36.8%	-	-	-	

Q 9-2 : 葛飾区の観光資源で行ったことがあるもの。(複数回答可)

- ◆概ね認知度に沿う訪問結果となっている。
- ◆柴又と亀有とが周遊されていることがうかがえる結果となっており、柴又を訪れた内の約 30% が亀有（両さん像）も訪問、亀有を訪れた内の約 15% が柴又（柴又帝釈天・参道）も訪問している。
- ◆柴又の訪問者は、亀有（両さん像）をはじめ、水元公園や堀切菖蒲園など他の観光スポットにも訪れており、周遊範囲が広いことがうかがえる。一方で、亀有の訪問者は、柴又（柴又帝釈天参道ほか）のほかは、立石・四つ木地域（キャプテン翼像・立石駅前商店街・伝統産業の見学・体験）までとなっており、その周遊範囲は狭く、旅行目的が絞り込まれていることが推察される。

	回答数	割合
柴又帝釈天・参道	120	65.6%
寅さん記念館・山田洋次ミュージアム	35	19.1%
山本亭	34	18.6%
両さん像	95	51.9%
キャプテン翼像	14	7.7%
矢切の渡し	15	8.2%
水元公園	8	4.4%
堀切菖蒲園	3	1.6%
立石駅前商店街	8	4.4%
町工場見学	5	2.7%
伝統産業(江戸切子等)の見学・体験	3	1.6%
銭湯巡り	2	1.1%
寅さん像・さくら像	6	3.3%
モンチッチ公園・モンチッチマンホール	28	15.3%
郷土と天文の博物館(プラネタリウム)	3	1.6%
その他	1	0.5%
全体	183	



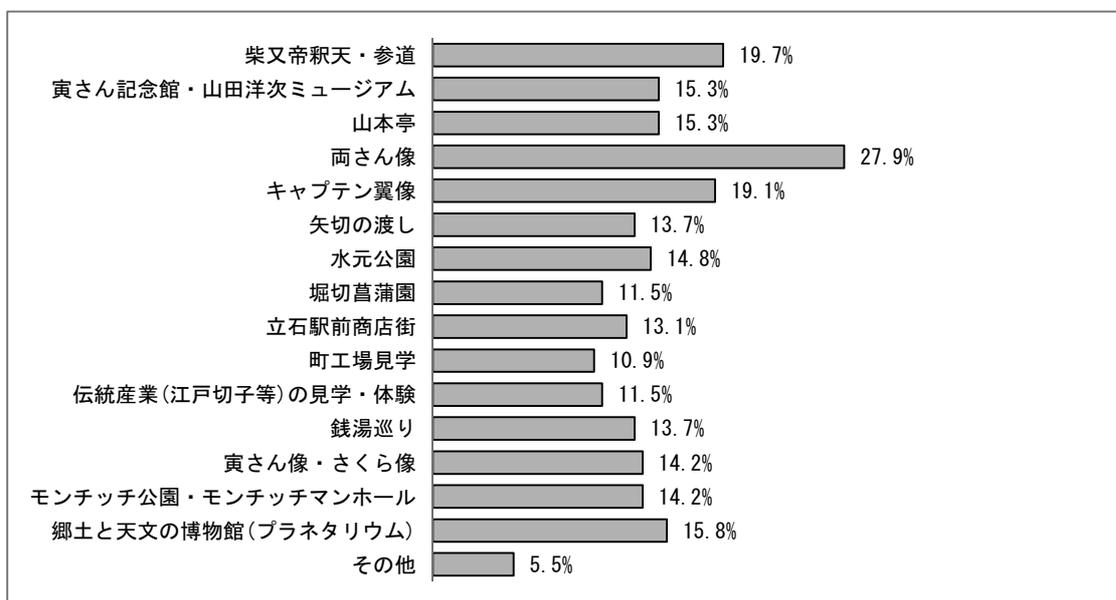
<属性クロス集計>

		訪問経験 _ 行ったことがある																
( )=n		柴又帝釈天・参道	寅さん記念館・山田洋次ミュージアム	山本亭	両さん像	キャプテン翼像	矢切の渡し	水元公園	堀切菖蒲園	立石駅前商店街	町工場見学	伝統産業（江戸切子等）の見学・体験	銭湯巡り	寅さん像・さくら像	モンチッチ公園・モンチッチマンホール	郷土と天文の博物館（プラネタリウム）	その他	
全体	回答数	120	35	34	95	14	15	8	3	8	5	3	6	28	2	3	1	
	比率（183）	65.6%	19.1%	18.6%	51.9%	7.7%	8.2%	4.4%	1.6%	4.4%	2.7%	1.6%	3.3%	15.3%	1.1%	1.6%	0.5%	
調査地	JR亀有駅南口（74）	14.9%	4.1%	1.4%	82.4%	6.8%	-	-	-	2.7%	-	1.4%	-	8.1%	-	1.4%	-	
	柴又帝釈天題経寺（109）	100.0%	29.4%	30.3%	31.2%	8.3%	13.8%	7.3%	2.8%	5.5%	4.6%	1.8%	5.5%	20.2%	1.8%	1.8%	0.9%	
性別	男性（103）	61.2%	15.5%	17.5%	51.5%	5.8%	7.8%	1.9%	1.0%	3.9%	1.9%	1.0%	1.9%	20.4%	-	-	-	
	女性（80）	71.3%	23.8%	20.0%	52.5%	10.0%	8.8%	7.5%	2.5%	5.0%	3.8%	2.5%	5.0%	8.8%	2.5%	3.8%	1.3%	
年齢	16歳～19歳（6）	50.0%	16.7%	-	50.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7%	-	-	-	
	20歳代（66）	48.5%	16.7%	16.7%	63.6%	9.1%	7.6%	-	-	4.5%	1.5%	-	1.5%	7.6%	-	-	1.5%	
	30歳代（60）	73.3%	23.3%	21.7%	41.7%	8.3%	6.7%	10.0%	3.3%	3.3%	5.0%	1.7%	5.0%	18.3%	1.7%	3.3%	-	
	40歳代（32）	75.0%	21.9%	28.1%	53.1%	6.3%	9.4%	6.3%	-	6.3%	3.1%	6.3%	3.1%	25.0%	3.1%	3.1%	-	
	50歳代（12）	83.3%	8.3%	-	66.7%	8.3%	16.7%	-	-	8.3%	-	-	-	8.3%	8.3%	-	-	-
	60歳代（6）	100.0%	-	16.7%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7%	-	-	-
	70歳代（1）	100.0%	100.0%	-	-	-	100.0%	-	100.0%	-	-	-	-	-	100.0%	-	-	-
80歳代以上（0）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
居住地	台湾（100）	42.0%	10.0%	8.0%	77.0%	8.0%	3.0%	1.0%	1.0%	4.0%	1.0%	2.0%	1.0%	2.0%	8.0%	2.0%	1.0%	
	中国（22）	95.5%	45.5%	40.9%	22.7%	13.6%	13.6%	9.1%	9.1%	4.5%	-	-	-	-	31.8%	-	-	
	米国（13）	92.3%	30.8%	15.4%	30.8%	7.7%	23.1%	7.7%	-	7.7%	-	-	-	-	7.7%	30.8%	-	-
	香港（8）	100.0%	50.0%	25.0%	37.5%	12.5%	-	-	-	-	-	-	-	-	12.5%	-	-	-
	英国（4）	100.0%	25.0%	75.0%	50.0%	25.0%	50.0%	25.0%	-	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	-	-
	ドイツ（4）	100.0%	25.0%	25.0%	25.0%	-	-	25.0%	-	-	-	-	-	-	-	25.0%	-	-
	フランス（4）	75.0%	25.0%	25.0%	-	-	25.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	スイス（3）	100.0%	33.3%	33.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	韓国（3）	100.0%	-	33.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	66.7%	-	-
	ペルー（3）	100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0%	-	-	-
その他（19）	89.5%	15.8%	31.6%	15.8%	-	15.8%	10.5%	-	5.3%	15.8%	-	-	-	5.3%	10.5%	-	-	

Q 9-3 : 葛飾区の観光資源で行ってみたいところ。(複数回答可)

- ◆全ての観光スポットについて、平均して今後の訪問意向を示す結果となった。
- ◆既に訪問したところが低くなり、それ以外のスポットへの訪問意向を示す結果であると考えられ、葛飾区内滞在中にいかに関光情報を発信し、魅力を伝えられるかが、再訪に繋げる重要なポイントと考えられる。

	回答数	割合
柴又帝釈天・参道	36	19.7%
寅さん記念館・山田洋次ミュージアム	28	15.3%
山本亭	28	15.3%
両さん像	51	27.9%
キャプテン翼像	35	19.1%
矢切の渡し	25	13.7%
水元公園	27	14.8%
堀切菖蒲園	21	11.5%
立石駅前商店街	24	13.1%
町工場見学	20	10.9%
伝統産業(江戸切子等)の見学・体験	21	11.5%
銭湯巡り	25	13.7%
寅さん像・さくら像	26	14.2%
モンチッチ公園・モンチッチマンホール	26	14.2%
郷土と天文の博物館(プラネタリウム)	29	15.8%
その他	10	5.5%
全体	183	



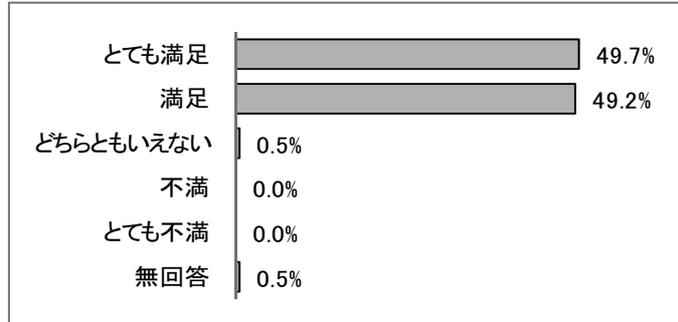
<属性クロス集計>

		訪問意思 _ 行ってみたい															
( )=n		柴又帝釈天・参道	黄さん記念館・山田洋次ミュージアム	山本亭	両さん像	キャプテン翼像	矢切の渡し	水元公園	堀切菖蒲園	立石駅前商店街	町工場見学	伝統産業（江戸切子等）の見学・体験	銭湯巡り	黄さん像・さくら像	モンチッチ公園・モンチッチマンホール	郷土と天文の博物館（プラネタリウム）	その他
全体	回答数	36	28	28	51	35	25	27	21	24	20	21	25	26	26	29	10
	比率（183）	19.7%	15.3%	15.3%	27.9%	19.1%	13.7%	14.8%	11.5%	13.1%	10.9%	11.5%	13.7%	14.2%	14.2%	15.8%	5.5%
調査地	JR亀有駅南口（74）	33.8%	25.7%	20.3%	54.1%	33.8%	24.3%	24.3%	23.0%	18.9%	16.2%	17.6%	23.0%	25.7%	20.3%	20.3%	12.2%
	柴又帝釈天題経寺（109）	10.1%	8.3%	11.9%	10.1%	9.2%	6.4%	8.3%	3.7%	9.2%	7.3%	7.3%	7.3%	6.4%	10.1%	12.8%	0.9%
性別	男性（103）	23.3%	21.4%	16.5%	35.0%	26.2%	20.4%	19.4%	14.6%	15.5%	15.5%	16.5%	15.5%	20.4%	15.5%	20.4%	8.7%
	女性（80）	15.0%	7.5%	13.8%	18.8%	10.0%	5.0%	8.8%	7.5%	10.0%	5.0%	5.0%	11.3%	6.3%	12.5%	10.0%	1.3%
年齢	16歳～19歳（6）	16.7%	-	-	50.0%	-	33.3%	-	-	-	-	-	-	16.7%	-	-	-
	20歳代（66）	21.2%	19.7%	16.7%	42.4%	27.3%	18.2%	21.2%	15.2%	18.2%	16.7%	19.7%	21.2%	19.7%	22.7%	27.3%	10.6%
	30歳代（60）	18.3%	15.0%	15.0%	26.7%	23.3%	11.7%	18.3%	13.3%	16.7%	15.0%	13.3%	15.0%	15.0%	13.3%	11.7%	5.0%
	40歳代（32）	21.9%	15.6%	18.8%	9.4%	9.4%	9.4%	3.1%	6.3%	6.3%	-	-	-	9.4%	6.3%	6.3%	-
	50歳代（12）	16.7%	8.3%	8.3%	8.3%	-	8.3%	8.3%	8.3%	-	-	-	16.7%	-	8.3%	16.7%	-
	60歳代（6）	16.7%	-	16.7%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	70歳代（1）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	80歳代以上（0）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居住地	台湾（100）	25.0%	24.0%	20.0%	48.0%	31.0%	22.0%	23.0%	19.0%	22.0%	18.0%	18.0%	23.0%	25.0%	22.0%	21.0%	10.0%
	中国（22）	13.6%	9.1%	-	-	9.1%	-	9.1%	-	-	4.5%	13.6%	4.5%	4.5%	13.6%	22.7%	-
	米国（13）	15.4%	-	-	7.7%	7.7%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	香港（8）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	英国（4）	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0%	-	-	-	-	25.0%	25.0%	-
	ドイツ（4）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0%	-	-	25.0%	-
	フランス（4）	50.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	-	25.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	スイス（3）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	韓国（3）	33.3%	33.3%	33.3%	-	-	33.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ペルー（3）	66.7%	-	33.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他（19）	5.3%	-	26.3%	5.3%	-	10.5%	5.3%	10.5%	5.3%	5.3%	-	-	-	-	5.3%	-	

Q10：葛飾区訪問全体での満足度をお答えください。

◆概ね9割が満足と回答している。

	回答数	割合
とても満足	91	49.7%
満足	90	49.2%
どちらともいえない	1	0.5%
不満	0	0.0%
とても不満	0	0.0%
無回答	1	0.5%
全体	183	100.0%



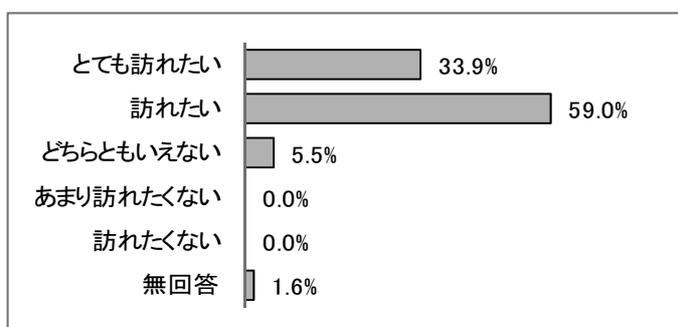
<属性クロス集計>

		満足度					
( )=n		とても満足	満足	どちらともいえない	不満	とても不満	無回答
全体	回答数	91	90	1	0	0	1
	比率 ( 183 )	49.7%	49.2%	0.5%	-	-	0.5%
調査地	J R 亀有駅南口 ( 74 )	54.1%	45.9%	-	-	-	-
	柴又帝釈天題経寺 ( 109 )	46.8%	51.4%	0.9%	-	-	0.9%
性別	男性 ( 103 )	47.6%	51.5%	1.0%	-	-	-
	女性 ( 80 )	52.5%	46.3%	-	-	-	1.3%
年齢	16歳～19歳 ( 6 )	33.3%	66.7%	-	-	-	-
	20歳代 ( 66 )	50.0%	48.5%	1.5%	-	-	-
	30歳代 ( 60 )	50.0%	50.0%	-	-	-	-
	40歳代 ( 32 )	56.3%	43.8%	-	-	-	-
	50歳代 ( 12 )	33.3%	66.7%	-	-	-	-
	60歳代 ( 6 )	50.0%	33.3%	-	-	-	16.7%
	70歳代 ( 1 )	100.0%	-	-	-	-	-
	80歳代以上 ( 0 )	-	-	-	-	-	-
居住地	台湾 ( 100 )	32.0%	60.0%	5.0%	-	-	3.0%
	中国 ( 22 )	22.7%	68.2%	9.1%	-	-	-
	米国 ( 13 )	53.8%	38.5%	7.7%	-	-	-
	香港 ( 8 )	25.0%	62.5%	12.5%	-	-	-
	英国 ( 4 )	50.0%	50.0%	-	-	-	-
	ドイツ ( 4 )	50.0%	25.0%	25.0%	-	-	-
	フランス ( 4 )	75.0%	25.0%	-	-	-	-
	スイス ( 3 )	33.3%	66.7%	-	-	-	-
	韓国 ( 3 )	33.3%	66.7%	-	-	-	-
	ペルー ( 3 )	33.3%	66.7%	-	-	-	-
	その他 ( 19 )	31.6%	68.4%	-	-	-	-

Q11：今後、葛飾区を再訪したいと思いますか。

◆概ね9割が再訪意欲を示しており、高いと言える。

	回答数	割合
とても訪れたい	62	33.9%
訪れたい	108	59.0%
どちらともいえない	10	5.5%
あまり訪れたくない	0	0.0%
訪れたくない	0	0.0%
無回答	3	1.6%
全体	183	100.0%



<属性クロス集計>

		再訪意向					
( )=n		とても訪れたい	訪れたい	どちらともいえない	あまり訪れたくない	訪れたくない	無回答
全体	回答数	62	108	10	0	0	3
	比率 ( 183 )	33.9%	59.0%	5.5%	-	-	1.6%
調査地	J R亀有駅南口 ( 74 )	47.3%	48.6%	4.1%	-	-	-
	柴又帝釈天題経寺 ( 109 )	24.8%	66.1%	6.4%	-	-	2.8%
性別	男性 ( 103 )	30.1%	63.1%	5.8%	-	-	1.0%
	女性 ( 80 )	38.8%	53.8%	5.0%	-	-	2.5%
年齢	16歳～19歳 ( 6 )	33.3%	66.7%	-	-	-	-
	20歳代 ( 66 )	34.8%	59.1%	6.1%	-	-	-
	30歳代 ( 60 )	30.0%	61.7%	6.7%	-	-	1.7%
	40歳代 ( 32 )	43.8%	50.0%	6.3%	-	-	-
	50歳代 ( 12 )	33.3%	58.3%	-	-	-	8.3%
	60歳代 ( 6 )	-	83.3%	-	-	-	16.7%
	70歳代 ( 1 )	100.0%	-	-	-	-	-
	80歳代以上 ( 0 )	-	-	-	-	-	-
居住地	台湾 ( 100 )	52.0%	47.0%	-	-	-	1.0%
	中国 ( 22 )	40.9%	54.5%	4.5%	-	-	-
	米国 ( 13 )	76.9%	23.1%	-	-	-	-
	香港 ( 8 )	37.5%	62.5%	-	-	-	-
	英国 ( 4 )	50.0%	50.0%	-	-	-	-
	ドイツ ( 4 )	75.0%	25.0%	-	-	-	-
	フランス ( 4 )	50.0%	50.0%	-	-	-	-
	スイス ( 3 )	33.3%	66.7%	-	-	-	-
	韓国 ( 3 )	33.3%	66.7%	-	-	-	-
	ペルー ( 3 )	33.3%	66.7%	-	-	-	-
	その他 ( 19 )	36.8%	63.2%	-	-	-	-

#### (4) まとめ

##### ■ターゲットは訪日リピーター

初めての訪日での葛飾区来訪は3割であるのに対し、2回目以上の訪日での葛飾区来訪は7割と圧倒的に多かった。初回の訪日時には、日本国内の代表的な観光地を訪れた外国人観光客が、2回目以降の訪日時に、より日本の文化や生活を身近に感じられる場所が求められる傾向にある。その際に、葛飾区内の観光スポットが選択肢のひとつになっていることがうかがえる。そうしたことから、日本を何度も訪れているリピーターが多い国が、葛飾区がプロモーションをしていく上での効果的かつ効率的な国のひとつになってくると考えられる。

また、日本を訪れた外国人観光客が、日本国内において葛飾区の観光情報に触れ、次回訪日時の選択肢となるような働きかけも重要である。

初めての訪日で葛飾区を訪れているケースも決して多くはないものの一定程度見られ、さらに、葛飾区を複数回訪れているケースも見られた。こうしたプロモーションにより、訪日リピーターを葛飾区に呼び込むとともに、葛飾区を目指して初来日する外国人観光客の増に繋げることも可能である。

##### ■口コミを大切にす

インターネットが旅行先を検討し決定する上で大きなシェアを占めるツールとなっており、中でも、オフィシャルではないと思われるSNS等から情報を収集しているケースが多くなっている。また、親族・知人からの評判や紹介を含めた、いわゆる“口コミ”が旅行先を決定する重要な情報源となっており、この“口コミ”により、実際に葛飾区を訪れている様子がうかがえた。一度葛飾区を訪れた外国人観光客に、印象深い場所として認識された結果とも言え、一人ひとりの外国人観光客のおもてなしは、今後に向けても大切なプロモーションの一環になるものと考えられる。

また、JR亀有駅南口広場では、情報源として最も多く挙げられたのが「テレビ番組」であった。おそらく台湾で放送されている「こちら葛飾区亀有公園前派出所」のアニメ番組を指しているものと推察されるが、台湾の国民に広く認知されている「こち亀」を実際の来訪へと繋げるため、“口コミ”の活用として、ブロガーや現地メディアの招請もひとつの効果的な手段と考えられる。

##### ■葛飾区の魅力を伝え、来訪から周遊へ

葛飾区内の観光スポットに関する認知度、訪問経験、訪問（再訪）意思を順を追って見ていくと、「興味はあるが実際の行動には至らない」あるいは「行きたいと思っているが行けない」というような現状が浮かび上がってくる。大多数の旅行形態がツアー等の団体旅行ではなく個人旅行であることから、旅行者個人に届けることのできる観光情報の整備が望まれる。

葛飾区の初回訪問における訪問先（ファーストチョイス）は、柴又帝釈天・参道及びその周辺となっていることは認知度や訪問経験の調査結果からも見てとれるが、それ以降の区内の周遊には必ずしも繋がっていない。葛飾区来訪の目的は、「街歩き」「日本食を食べること」「自然・景観地観光」「日本の歴史・伝統文化体験」が挙げられた。そして、葛飾区が有する貴重なコンテンツである「映画・アニメ縁の地を訪問」、こうしたニーズに対して丁寧に情報提供していくことが、区内の周遊や

滞在時間の延長へと繋げていく一歩となる。柴又帝釈天題経寺を訪れた外国人観光客には、「寅さん記念館・山田洋次ミュージアム」と「山本亭」は認知されていたが、「矢切の渡し」の認知度が低かった。地域全体としての魅力を伝えることができれば、柴又地域内での周遊範囲の拡大を期待できる。また、JR亀有駅南口広場と柴又帝釈天題経寺の両調査地点において「両さん像」と「柴又帝釈天・参道」のいずれの認知度も高く、柴又と亀有との間の周遊も一定程度見られたが、この更なる拡大も期待できる。

さらに、旅行前に必要な情報と旅行中に必要となる情報は異なる。旅行中においては、訪れた観光施設の近辺にいかにも魅力的なスポットがあるか、いかにして次の観光スポットへと移動できるかといった「今使える情報」が求められる。ホームページやパンフレットなどのほか、比較的若い世代の来訪が多い「こち亀」の亀有地域や「キャプテン翼」の四つ木・立石地域、また、今後に向けては「モンチッチ」の新小岩地域などにおけるスマートフォンのアプリなどを活用した情報提供も効果が期待できる。

#### ■体験出来る機会の創出

伝統産業の見学や体験、銭湯巡りなど日本文化を体験できる機会の創出という点も今後の課題として挙げられる。特に、伝統産業の見学や体験は消費に繋がることも期待される。

### 3. 留め置きによるアンケート調査

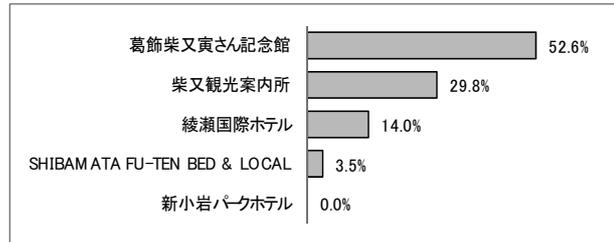
#### (1) 調査概要

	概 要												
調査方法 及び 調査対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>葛飾区内の宿泊施設及び観光関連事業所の計5事業所の協力を得て、各事業所を訪れた外国人来訪客に、基本的に自記式にて記入いただいた。</li> <li>調査票は、英語・中国語（繁体字）・中国語（簡体字）・韓国語に翻訳したものを各事業所に留め置きした。</li> </ul>												
実施期間	平成29年10月16日～平成29年11月15日までの1ヶ月間												
調査協力事業 所及び 回収数	<table> <tbody> <tr> <td>葛飾柴又寅さん記念館 -----</td> <td>30票</td> </tr> <tr> <td>柴又観光案内所 -----</td> <td>17票</td> </tr> <tr> <td>綾瀬国際ホテル -----</td> <td>8票</td> </tr> <tr> <td>SHIBAMATA FU-TEN BED &amp; LOCAL -----</td> <td>2票</td> </tr> <tr> <td>新小岩パークホテル -----</td> <td>0票</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>57票</td> </tr> </tbody> </table>	葛飾柴又寅さん記念館 -----	30票	柴又観光案内所 -----	17票	綾瀬国際ホテル -----	8票	SHIBAMATA FU-TEN BED & LOCAL -----	2票	新小岩パークホテル -----	0票	合計	57票
葛飾柴又寅さん記念館 -----	30票												
柴又観光案内所 -----	17票												
綾瀬国際ホテル -----	8票												
SHIBAMATA FU-TEN BED & LOCAL -----	2票												
新小岩パークホテル -----	0票												
合計	57票												
留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>比率は全て百分率で表し、小数点第2位を四捨五入して算出しているため、百分率の合計が100%にならないことがある。</li> <li>複数回答においては、%の合計が100%を超える場合がある。</li> <li>グラフ及び集計表における選択肢の文章は、一部省略している場合がある。</li> </ul>												

(2) 回答者属性

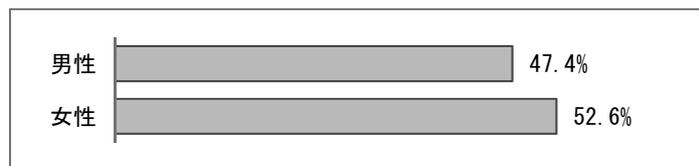
[0] 調査地点

	回答数	割合
葛飾柴又寅さん記念館	30	52.6%
柴又観光案内所	17	29.8%
綾瀬国際ホテル	8	14.0%
SHIBAMATA FU-TEN BED & LOCAL	2	3.5%
新小岩パークホテル	0	0.0%
全体	57	100.0%



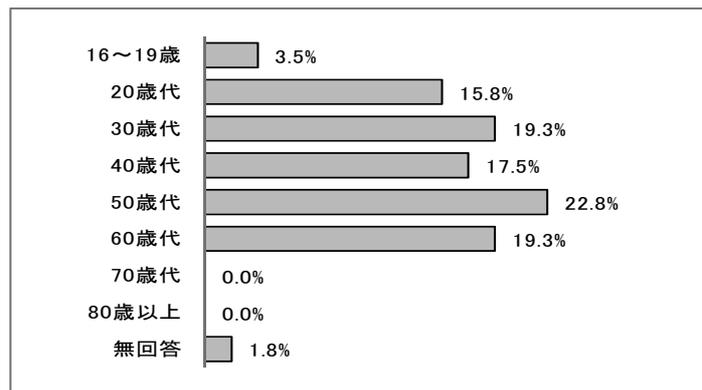
[1] 性別

	回答数	割合
男性	27	47.4%
女性	30	52.6%
全体	57	100.0%



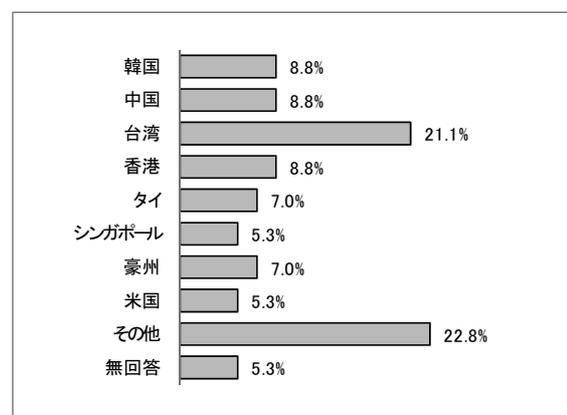
[2] 年代

	回答数	割合
16~19歳	2	3.5%
20歳代	9	15.8%
30歳代	11	19.3%
40歳代	10	17.5%
50歳代	13	22.8%
60歳代	11	19.3%
70歳代	0	0.0%
80歳以上	0	0.0%
無回答	1	1.8%
全体	57	100.0%



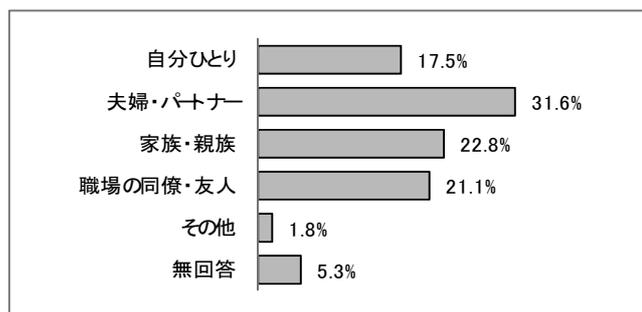
[3] 居住地

	回答数	割合
韓国	5	8.8%
中国	5	8.8%
台湾	12	21.1%
香港	5	8.8%
タイ	4	7.0%
シンガポール	3	5.3%
豪州	4	7.0%
米国	3	5.3%
その他	13	22.8%
無回答	3	5.3%
全体	57	100.0%



[4] 同行者

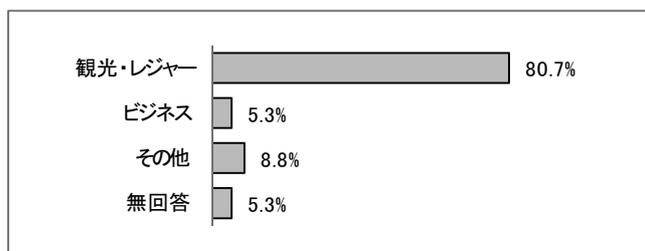
	回答数	割合
自分ひとり	10	17.5%
夫婦・パートナー	18	31.6%
家族・親族	13	22.8%
職場の同僚・友人	12	21.1%
その他	1	1.8%
無回答	3	5.3%
全体	57	100.0%



同行人数	
最小値	1人
最大値	9人
平均	2.6人

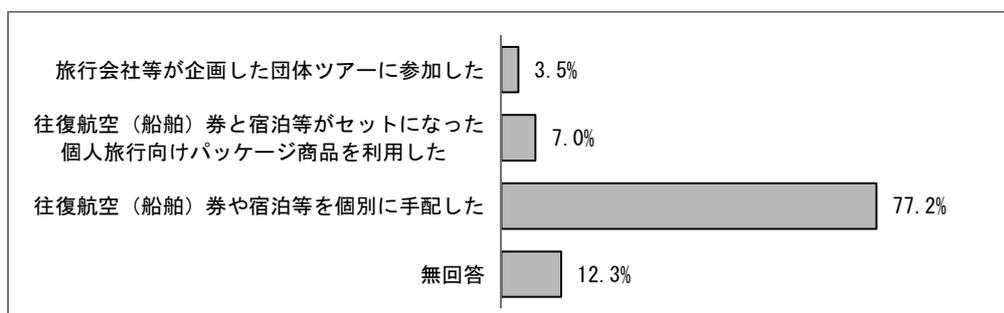
[5] 旅行目的

	回答数	割合
観光・レジャー	46	80.7%
ビジネス	3	5.3%
その他	5	8.8%
無回答	3	5.3%
全体	57	100.0%



[6] 手配方法

	回答数	割合
旅行会社等が企画した団体ツアーに参加した	2	3.5%
往復航空（船舶）券と宿泊等がセットになった個人旅行向けパッケージ商品を利用した	4	7.0%
往復航空（船舶）券や宿泊等を個別に手配した	44	77.2%
無回答	7	12.3%
全体	57	100.0%



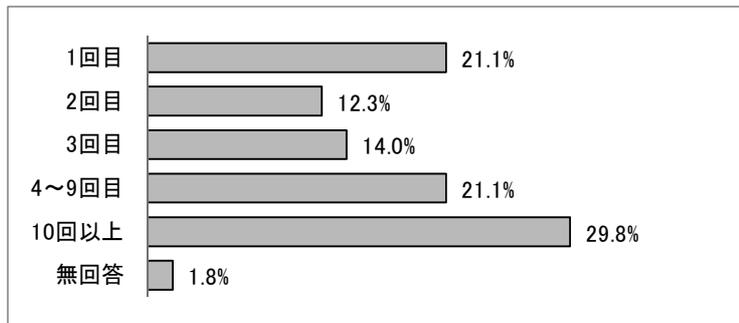
(3) 回答結果

《今回の旅行について》

Q 1 : あなたが日本に来たのは今回で何回目ですか。

- ◆初めての訪日での葛飾区来訪は約 21%で、8割が訪日のリピーターという結果であった。
- ◆クロス集計では、寅さん記念館における「10回以上」が際立っている。

	回答数	割合
1回目	12	21.1%
2回目	7	12.3%
3回目	8	14.0%
4～9回目	12	21.1%
10回以上	17	29.8%
無回答	1	1.8%
全体	57	100.0%



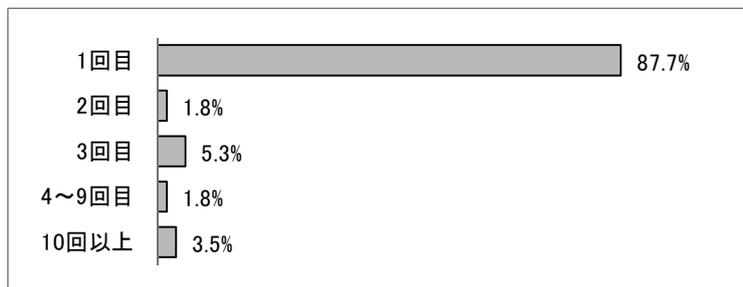
<調査地クロス集計>

	1回目	2回目	3回目	4～9回目	10回以上	無回答
回答数	12	7	8	12	17	1
比率 ( 57 )	21.1%	12.3%	14.0%	21.1%	29.8%	1.8%
葛飾柴又寅さん記念館 ( 30 )	10.0%	10.0%	13.3%	26.7%	40.0%	-
柴又観光案内所 ( 17 )	23.5%	11.8%	11.8%	23.5%	23.5%	5.9%
綾瀬国際ホテル ( 8 )	50.0%	25.0%	12.5%	-	12.5%	-
SHIBAMATA FU-TEN BED & LOCAL ( 2 )	50.0%	-	50.0%	-	-	-

Q 2 : あなたが葛飾区に来たのは今回で何回目ですか。

- ◆初めての葛飾区来訪が約 88%と圧倒的多数を占めたが、1割強の葛飾区訪問のリピーターがいることも分かった。

	回答数	割合
1回目	50	87.7%
2回目	1	1.8%
3回目	3	5.3%
4～9回目	1	1.8%
10回以上	2	3.5%
全体	57	100.0%



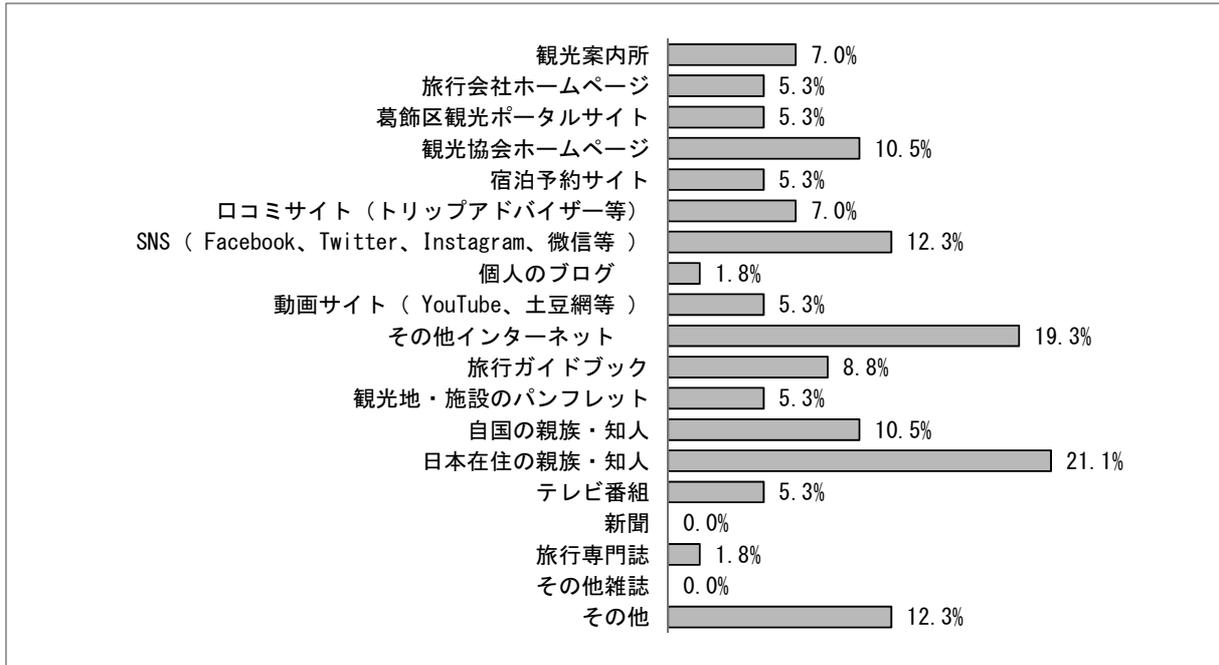
<調査地クロス集計>

	1回目	2回目	3回目	4～9回目	10回以上
回答数	50	1	3	1	2
比率（57）	87.7%	1.8%	5.3%	1.8%	3.5%
葛飾柴又寅さん記念館（30）	86.7%	-	10.0%	-	3.3%
柴又観光案内所（17）	88.2%	5.9%	-	5.9%	-
綾瀬国際ホテル（8）	87.5%	-	-	-	12.5%
SHIBAMATA FU-TEN BED & LOCAL（2）	100.0%	-	-	-	-

Q3：葛飾区に関する情報は何かから得ましたか。（複数回答可）

- ◆ 自国及び日本在住の「親族・知人」（合計で31.6%）からの紹介や評判が重要な情報源となっていることが特徴的である。
- ◆ インターネットにより情報を得ている割合が高いが、「その他インターネット」（19.3%）や「SNS」（12.3%）、「口コミサイト」（7.0%）といったオフィシャルではない情報源が多くなっている。
- ◆ 「葛飾区観光ポータルサイト」や「観光協会ホームページ」、「旅行ガイドブック」、「観光地・施設のパンフレット」等も情報源として活用されている。

	回答数	割合
観光案内所	4	7.0%
旅行会社ホームページ	3	5.3%
葛飾区観光ポータルサイト	3	5.3%
観光協会ホームページ	6	10.5%
宿泊予約サイト	3	5.3%
口コミサイト（トリップアドバイザー等）	4	7.0%
SNS（Facebook、Twitter、Instagram、微信等）	7	12.3%
個人のブログ	1	1.8%
動画サイト（YouTube、土豆網等）	3	5.3%
その他インターネット	11	19.3%
旅行ガイドブック	5	8.8%
観光地・施設のパンフレット	3	5.3%
自国の親族・知人	6	10.5%
日本在住の親族・知人	12	21.1%
テレビ番組	3	5.3%
新聞	0	0.0%
旅行専門誌	1	1.8%
その他雑誌	0	0.0%
その他	7	12.3%
全体	57	



<調査地クロス集計>

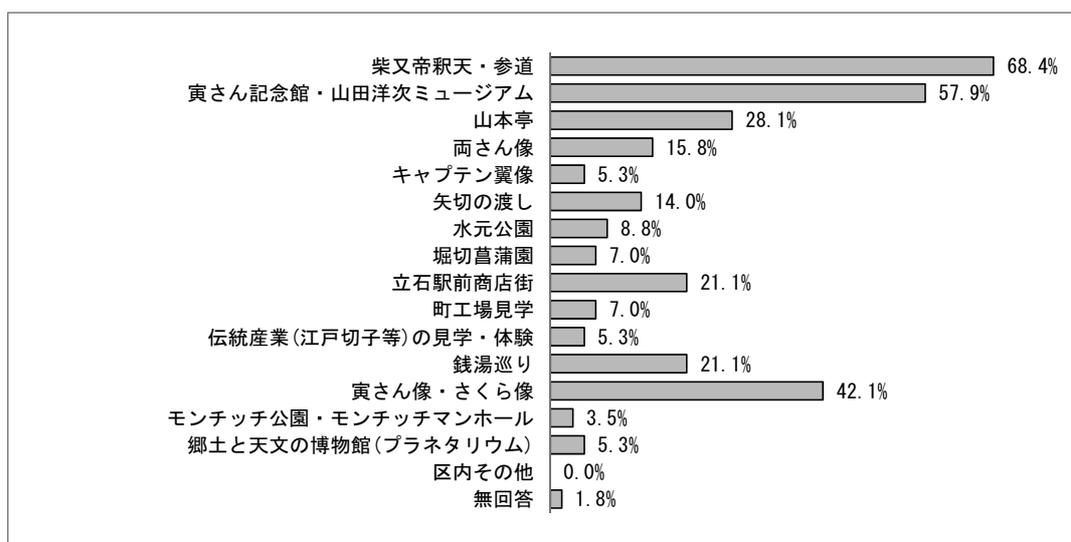
	観光案内所	旅行会社ホームページ	葛飾区観光ポータルサイト	観光協会ホームページ	宿泊予約サイト	口コミサイト（トリップアドバイザー等）	口コミサイト（下リップアドバイザー等）	SNS（Facebook、Twitter、Instagram、微信等）	個人のブログ	（YouTube、土豆網等）動画サイト	その他インターネット	旅行ガイドブック	観光地・施設のパンフレット	自国の親族・知人	日本在住の親族・知人	テレビ番組	新聞	旅行専門誌	その他雑誌	その他
回答数	4	3	3	6	3	4	7	1	3	11	5	3	6	12	3	0	1	0	7	
比率（57）	7.0%	5.3%	5.3%	10.5%	5.3%	7.0%	12.3%	1.8%	5.3%	19.3%	8.8%	5.3%	10.5%	21.1%	5.3%	-	1.8%	-	12.3%	
葛飾柴又寅さん記念館（30）	3.3%	-	-	16.7%	-	10.0%	13.3%	-	6.7%	20.0%	13.3%	3.3%	10.0%	23.3%	3.3%	-	3.3%	-	13.3%	
柴又観光案内所（17）	17.6%	11.8%	5.9%	5.9%	-	-	5.9%	-	-	11.8%	5.9%	5.9%	17.6%	17.6%	-	-	-	-	17.6%	
綾瀬国際ホテル（8）	-	12.5%	25.0%	-	12.5%	12.5%	25.0%	12.5%	12.5%	37.5%	-	12.5%	-	25.0%	25.0%	-	-	-	-	
SHIBAMATA FU-TEN BED & LOCAL（2）	-	-	-	-	100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

Q 4-1 : 今回の旅行で訪問したところ（訪問する予定のところ）をお教えください。

【葛飾区内】（複数回答可）

- ◆「柴又帝釈天・参道」(68.4%)、「寅さん記念館・山田洋次ミュージアム」(57.9%)、「寅さん像、さくら像」(42.1%)、「山本亭」(28.1%)と上位4箇所が柴又地域となったが、調査票の回収が柴又地域の事業所が多かったことも多分に影響していると考えられる。
- ◆柴又から亀有（両さん像）や立石（立石駅前商店街）への周遊も一定程度見られる。
- ◆綾瀬国際ホテルへの滞在者は、亀有（両さん像）への観光を主軸に、柴又（柴又帝釈天ほか）や堀切（堀切菖蒲園）等を訪れていることが分かる。また、いずれの調査地においても、「銭湯巡り」のニーズが高いことがうかがえた。

	回答数	割合
柴又帝釈天・参道	39	68.4%
寅さん記念館・山田洋次ミュージアム	33	57.9%
山本亭	16	28.1%
両さん像	9	15.8%
キャプテン翼像	3	5.3%
矢切の渡し	8	14.0%
水元公園	5	8.8%
堀切菖蒲園	4	7.0%
立石駅前商店街	12	21.1%
町工場見学	4	7.0%
伝統産業(江戸切子等)の見学・体験	3	5.3%
銭湯巡り	12	21.1%
寅さん像・さくら像	24	42.1%
モンテッチ公園・モンテッチマンホール	2	3.5%
郷土と天文の博物館(プラネタリウム)	3	5.3%
区内その他	0	0.0%
無回答	1	1.8%
全体	57	



<調査地クロス集計>

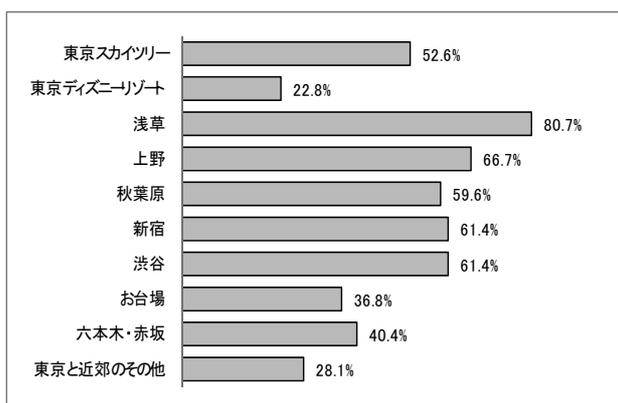
	柴又帝釈天・参道	山田洋次 寅さん記念館・ミュージアム	山本亭	両さん像	キャブテン 翼像	矢切の渡し	水元公園	堀切菖蒲園	立石駅前商店街	町工場見学	伝統産業（江戸切子等）の見学・体験	銭湯巡り	寅さん像・さくら像	モンテッチマツ公園・ホール	郷土と天文の博物館（プラネタリウム）	区内その他	無回答
回答数	39	33	16	9	3	8	5	4	12	4	3	12	24	2	3	0	1
比率（57）	68.4%	57.9%	28.1%	15.8%	5.3%	14.0%	8.8%	7.0%	21.1%	7.0%	5.3%	21.1%	42.1%	3.5%	5.3%	-	1.8%
葛飾柴又寅さん記念館（30）	70.0%	83.3%	26.7%	3.3%	-	20.0%	6.7%	-	16.7%	-	3.3%	20.0%	60.0%	-	-	-	-
柴又観光案内所（17）	82.4%	29.4%	29.4%	11.8%	5.9%	5.9%	-	-	23.5%	5.9%	5.9%	11.8%	17.6%	-	5.9%	-	5.9%
綾瀬国際ホテル（8）	25.0%	12.5%	12.5%	50.0%	-	-	12.5%	25.0%	12.5%	25.0%	-	37.5%	12.5%	-	-	-	-
SHIBAMATA FU-TEN BED & LOCAL（2）	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	50.0%	100.0%	100.0%	100.0%	50.0%	50.0%	50.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	-

Q4-2：今回の旅行で訪問したところ（訪問する予定のところ）をお教えてください。

【東京と近郊】（複数回答可）

- ◆「浅草」（80.7%）を筆頭に、「上野」（66.7%）、「秋葉原」（59.6%）、「東京スカイツリー」（52.6%）など、東京東部の葛飾区から近い地域が比較的高くなっているが、「新宿」や「渋谷」といった地域も高い。
- ◆「東京ディズニーリゾート」（22.8%）は低い結果となっている。

	回答数	割合
東京スカイツリー	30	52.6%
東京ディズニーリゾート	13	22.8%
浅草	46	80.7%
上野	38	66.7%
秋葉原	34	59.6%
新宿	35	61.4%
渋谷	35	61.4%
お台場	21	36.8%
六本木・赤坂	23	40.4%
東京と近郊のその他	16	28.1%
全体	57	



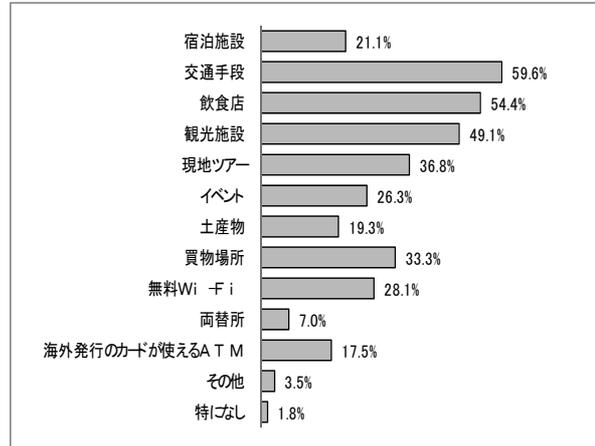
<調査地クロス集計>

	東京スカイツリー	東京ディズニーリゾート	浅草	上野	秋葉原	新宿	渋谷	お台場	六本木・赤坂	東京と近郊のその他
回答数	30	13	46	38	34	35	35	21	23	16
比率（57）	52.6%	22.8%	80.7%	66.7%	59.6%	61.4%	61.4%	36.8%	40.4%	28.1%
葛飾柴又寅さん記念館（30）	53.3%	16.7%	80.0%	60.0%	53.3%	70.0%	70.0%	36.7%	50.0%	40.0%
柴又観光案内所（17）	52.9%	11.8%	76.5%	82.4%	58.8%	52.9%	47.1%	35.3%	35.3%	17.6%
綾瀬国際ホテル（8）	50.0%	50.0%	87.5%	50.0%	75.0%	37.5%	50.0%	25.0%	12.5%	-
SHIBAMATA FU-TEN BED & LOCAL（2）	50.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	50.0%	50.0%

Q5：葛飾区滞在中に、何に関する情報があると便利だと思いましたか。（複数回答可）

- ◆ 「交通手段」(59.6%)、「飲食店」(54.4%)に関する情報が半数を上回った。
- ◆ 「交通手段」に関する情報の高さについては、柴又地域の調査地において顕著であった。
- ◆ 「飲食店」に関する情報は、いずれの調査地においても高かった。

	回答数	割合
宿泊施設	12	21.1%
交通手段	34	59.6%
飲食店	31	54.4%
観光施設	28	49.1%
現地ツアー	21	36.8%
イベント	15	26.3%
土産物	11	19.3%
買物場所	19	33.3%
無料Wi-Fi	16	28.1%
両替所	4	7.0%
海外発行のカードが使えるATM	10	17.5%
その他	2	3.5%
特になし	1	1.8%
全体	57	



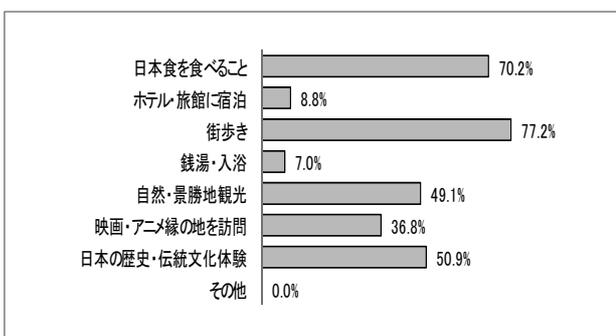
<調査地クロス集計>

	宿泊施設	交通手段	飲食店	観光施設	現地ツアー	イベント	土産物	買物場所	無料Wi-Fi	両替所	海外発行のカードが使えるATM	その他	特になし
回答数	12	34	31	28	21	15	11	19	16	4	10	2	1
比率（57）	21.1%	59.6%	54.4%	49.1%	36.8%	26.3%	19.3%	33.3%	28.1%	7.0%	17.5%	3.5%	1.8%
葛飾柴又真さん記念館（30）	20.0%	63.3%	53.3%	50.0%	40.0%	30.0%	16.7%	26.7%	26.7%	3.3%	10.0%	3.3%	-
柴又観光案内所（17）	23.5%	70.6%	47.1%	52.9%	35.3%	23.5%	17.6%	23.5%	23.5%	5.9%	23.5%	-	-
綾瀬国際ホテル（8）	12.5%	12.5%	62.5%	25.0%	12.5%	-	12.5%	62.5%	37.5%	12.5%	25.0%	-	-
SHIBAMATA FU-TEN BED & LOCAL（2）	50.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%

Q 6 : 葛飾区滞在中には何をしましたか。(複数回答可)

- ◆ 「街歩き」(77.2%) が最も多く、次いで「日本食を食べること」(70.2%)、「日本の歴史・伝統文化体験」(50.9%)、「自然・景勝地観光」(49.1%) の順であった。
- ◆ 柴又地域の調査地では、「街歩き」「日本食を食べること」「日本の歴史・伝統文化体験」「自然・景勝地観光」が高く、綾瀬国際ホテルでは、「日本食を食べること」が高くなった。

	回答数	割合
日本食を食べること	40	70.2%
ホテル・旅館に宿泊	5	8.8%
街歩き	44	77.2%
銭湯・入浴	4	7.0%
自然・景勝地観光	28	49.1%
映画・アニメ縁の地を訪問	21	36.8%
日本の歴史・伝統文化体験	29	50.9%
その他	0	0.0%
全体	57	



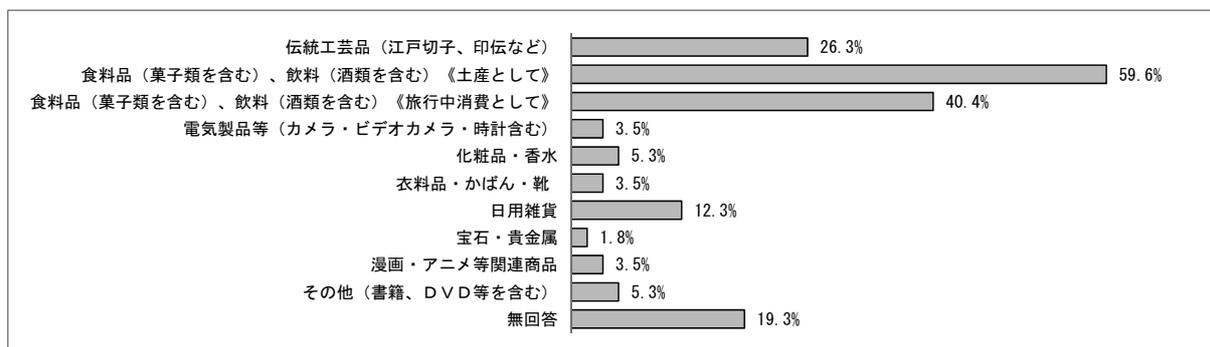
<調査地クロス集計>

	日本食を食べること	ホテル・旅館に宿泊	街歩き	銭湯・入浴	自然・景勝地観光	映画・アニメ縁の地を訪問	日本の歴史・伝統文化体験	その他
回答数	40	5	44	4	28	21	29	0
比率 ( 57 )	70.2%	8.8%	77.2%	7.0%	49.1%	36.8%	50.9%	-
葛飾柴又寅さん記念館 ( 30 )	73.3%	-	86.7%	6.7%	43.3%	53.3%	53.3%	-
柴又観光案内所 ( 17 )	58.8%	5.9%	82.4%	-	64.7%	11.8%	58.8%	-
綾瀬国際ホテル ( 8 )	75.0%	50.0%	25.0%	25.0%	25.0%	12.5%	12.5%	-
SHIBAMATA FU-TEN BED & LOCAL ( 2 )	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	100.0%	100.0%	-

Q 7 : 葛飾区滞在中に何をお買い求めになりましたか。以下からお選びください。(複数回答可)

- ◆ 「食料品、飲料」が最も多く、《土産として》《旅行中消費として》の順で多かった。
- ◆ 次に多かったのが「伝統工芸品」(26.3%)であり、これは柴又地域の調査のみであったが、柴又観光案内所のほか、山本亭や柴又帝釈天参道など、目に留まりやすい場所で販売されていることによるものと推察される。
- ◆ 綾瀬国際ホテルにおいては、「電化製品等」や「化粧品・香水」「衣料品・かばん・靴」などが購入されていることが特徴的である。

	回答数	割合
伝統工芸品(江戸切子、印伝など)	15	26.3%
食料品(菓子類を含む)、飲料(酒類を含む)《土産として》	34	59.6%
食料品(菓子類を含む)、飲料(酒類を含む)《旅行中消費として》	23	40.4%
電気製品等(カメラ・ビデオカメラ・時計含む)	2	3.5%
化粧品・香水	3	5.3%
衣料品・かばん・靴	2	3.5%
日用雑貨	7	12.3%
宝石・貴金属	1	1.8%
漫画・アニメ等関連商品	2	3.5%
その他(書籍、DVD等を含む)	3	5.3%
無回答	11	19.3%
全体	57	



<調査地クロス集計>

	伝統工芸品 (江戸切子、印伝など)	食料品 (菓子類を含む) (《土産として》 酒類を含む)	食料品 (菓子類を含む) (《旅行中消費として》 飲料(《酒類を含む》))	電気製品等 (カメラ・ビデオカメラ・時計含む)	化粧品・香水	衣料品・かばん・靴	日用雑貨	宝石・貴金属	漫画・アニメ等関連商品	その他 (書籍、DVD等を含む)	無回答
回答数	15	34	23	2	3	2	7	1	2	3	11
比率 ( 57 )	26.3%	59.6%	40.4%	3.5%	5.3%	3.5%	12.3%	1.8%	3.5%	5.3%	19.3%
葛飾柴又寅さん記念館 ( 30 )	30.0%	63.3%	43.3%	-	3.3%	3.3%	3.3%	3.3%	3.3%	6.7%	20.0%
柴又観光案内所 ( 17 )	35.3%	52.9%	41.2%	-	5.9%	-	29.4%	-	-	-	23.5%
綾瀬国際ホテル ( 8 )	-	50.0%	12.5%	25.0%	12.5%	12.5%	12.5%	-	-	12.5%	12.5%
SHIBAMATA FU-TEN BED & LOCAL ( 2 )	-	100.0%	100.0%	-	-	-	-	-	50.0%	-	-

Q 8 : 葛飾区内への来訪時に使った (使う予定の) 金額はいくらですか。

【一人あたりのおおよその金額をお教えてください】

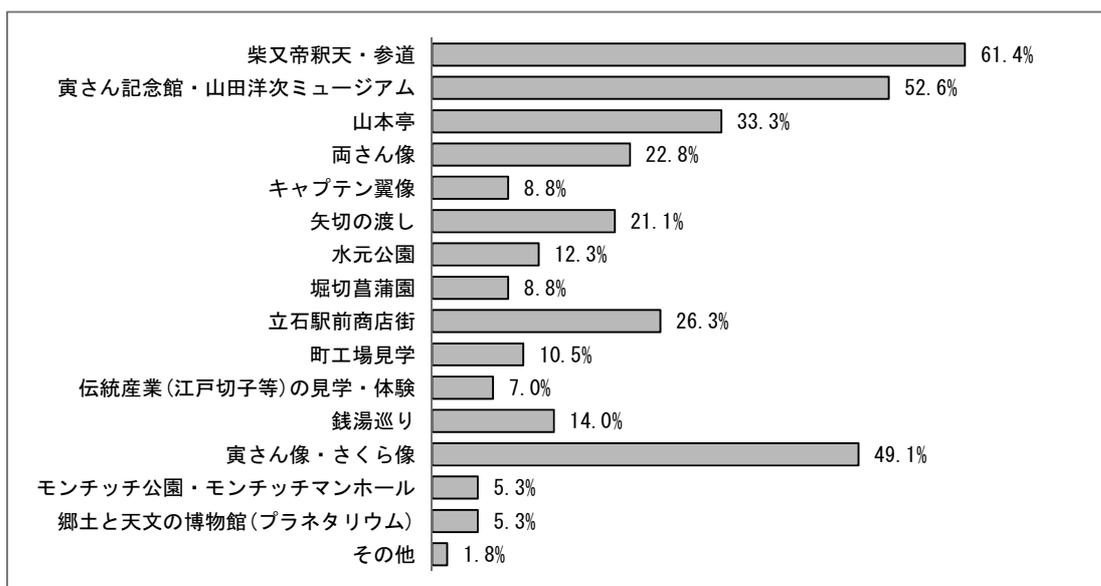
◆訪日外国人1人当たり旅行支出の費目別の構成割合を見ると、飲食費が20.2%、買物代が38.1%となっており(観光庁「訪日外国人の消費動向 平成28年年次報告書」、本調査結果の「飲食費」(12.8%)、「土産・買物費」(11.8%) (いずれも少数の回答であった「その他」を除く平均値の合計に対する割合)は、やや低いと捉えることができる。

	回答数	最小値 (円)	最大値 (円)	平均値 (円)
交通費	20	100	40,000	3,943
宿泊費	11	15,000	63,250	38,325
飲食費	36	160	30,000	7,406
土産・買物費	21	400	40,000	6,855
入場観覧費	25	100	5,750	1,362
その他	2	2,000	10,000	6,000

Q 9-1 : 葛飾区の観光資源で知っているもの。(複数回答可)

- ◆「柴又帝釈天・参道」(61.4%)、「寅さん記念館・山田洋次ミュージアム」(52.6%)、「寅さん像・さくら像」(49.1%)、「山本亭」(33.3%)の順で認知度が高く、柴又地域の調査地が多いことからすれば当然の結果と言えるが、それらに続くものとして「立石駅前商店街」(26.3%)が挙げられた。
- ◆綾瀬国際ホテルにおいては、「両さん像」の認知度が最も高かった。これに続くものとして、「寅さん記念館・山田洋次ミュージアム」や「柴又帝釈天・参道」「矢切の渡し」のほか、「キャプテン翼像」や「銭湯巡り」が高いことが特徴的である。

	回答数	割合
柴又帝釈天・参道	35	61.4%
寅さん記念館・山田洋次ミュージアム	30	52.6%
山本亭	19	33.3%
両さん像	13	22.8%
キャプテン翼像	5	8.8%
矢切の渡し	12	21.1%
水元公園	7	12.3%
堀切菖蒲園	5	8.8%
立石駅前商店街	15	26.3%
町工場見学	6	10.5%
伝統産業(江戸切子等)の見学・体験	4	7.0%
銭湯巡り	8	14.0%
寅さん像・さくら像	28	49.1%
モンチッチ公園・モンチッチマンホール	3	5.3%
郷土と天文の博物館(プラネタリウム)	3	5.3%
その他	1	1.8%
全体	57	



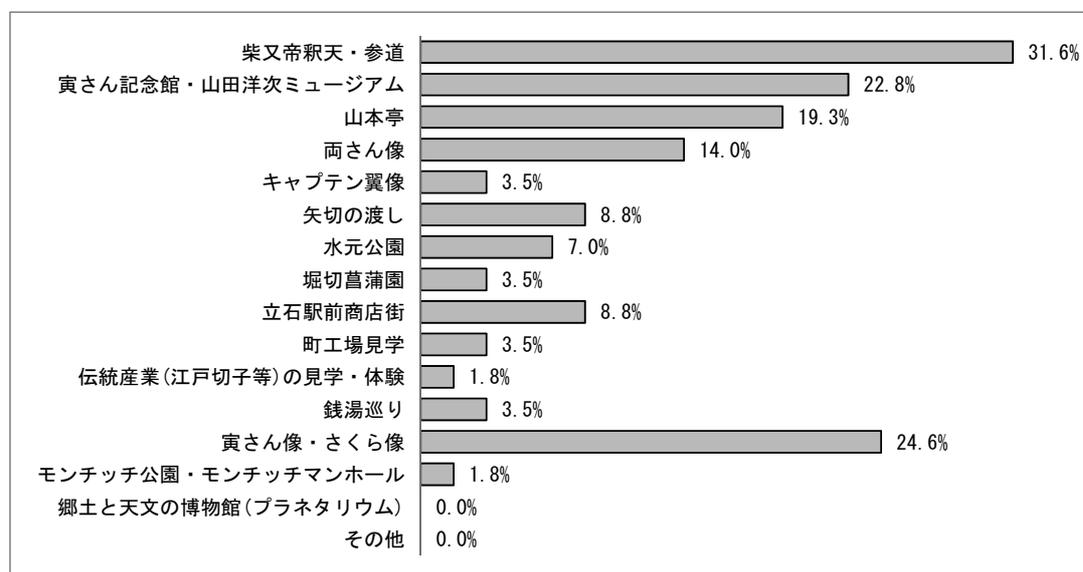
<属性クロス集計>

		認知度 _ 知っている															
( )=n		柴又帝釈天・参道	寅さん記念館・山田洋次ミュージアム	山本亭	両さん像	キャブテン翼像	矢切の渡し	水元公園	堀切菖蒲園	立石駅前商店街	町工場見学	伝統産業（江戸切子等）の見学・体験	銭湯巡り	寅さん像・さくら像	モンテッチ公園・モンテッチマンホール	郷土と天文の博物館（プラネタリウム）	その他
全体	回答数	35	30	19	13	5	12	7	5	15	6	4	8	28	3	3	1
	比率（57）	61.4%	52.6%	33.3%	22.8%	8.8%	21.1%	12.3%	8.8%	26.3%	10.5%	7.0%	14.0%	49.1%	5.3%	5.3%	1.8%
調査地	葛飾柴又寅さん記念館（30）	63.3%	66.7%	43.3%	23.3%	3.3%	26.7%	16.7%	10.0%	30.0%	10.0%	6.7%	10.0%	60.0%	6.7%	3.3%	3.3%
	柴又観光案内所（17）	76.5%	35.3%	29.4%	11.8%	5.9%	5.9%	5.9%	5.9%	35.3%	17.6%	11.8%	11.8%	47.1%	5.9%	11.8%	-
	綾瀬国際ホテル（8）	37.5%	50.0%	12.5%	50.0%	37.5%	37.5%	12.5%	12.5%	-	-	-	37.5%	25.0%	-	-	-
	SHIBAMATA FU-TEN BED & LOCAL（2）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
性別	男性（27）	63.0%	59.3%	29.6%	25.9%	14.8%	25.9%	7.4%	11.1%	22.2%	7.4%	3.7%	11.1%	48.1%	7.4%	3.7%	3.7%
	女性（30）	60.0%	46.7%	36.7%	20.0%	3.3%	16.7%	16.7%	6.7%	30.0%	13.3%	10.0%	16.7%	50.0%	3.3%	6.7%	-
年齢	16歳～19歳（2）	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	-	-	50.0%	100.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	100.0%	-
	20歳代（9）	55.6%	66.7%	22.2%	44.4%	22.2%	11.1%	11.1%	-	-	-	-	-	33.3%	-	-	-
	30歳代（11）	63.6%	63.6%	36.4%	27.3%	9.1%	36.4%	18.2%	18.2%	45.5%	18.2%	18.2%	27.3%	45.5%	9.1%	9.1%	-
	40歳代（10）	50.0%	30.0%	30.0%	30.0%	-	10.0%	-	-	10.0%	-	-	10.0%	50.0%	-	-	-
	50歳代（13）	53.8%	61.5%	15.4%	-	-	15.4%	15.4%	7.7%	30.8%	-	-	7.7%	53.8%	-	-	-
	60歳代（11）	81.8%	45.5%	63.6%	18.2%	9.1%	27.3%	18.2%	18.2%	36.4%	18.2%	9.1%	18.2%	63.6%	9.1%	-	9.1%
	70歳代（0）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	80歳代以上（0）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答（1）	100.0%	100.0%	-	-	-	100.0%	-	100.0%	-	-	-	-	100.0%	-	-	-
居住地	韓国（5）	60.0%	60.0%	-	40.0%	20.0%	20.0%	-	20.0%	-	-	-	20.0%	-	-	-	-
	中国（5）	60.0%	60.0%	40.0%	40.0%	20.0%	40.0%	-	-	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	60.0%	20.0%	20.0%	-
	台湾（12）	50.0%	33.3%	33.3%	33.3%	16.7%	25.0%	16.7%	-	25.0%	25.0%	16.7%	25.0%	33.3%	8.3%	16.7%	-
	香港（5）	80.0%	80.0%	20.0%	20.0%	-	20.0%	-	20.0%	20.0%	-	-	-	80.0%	-	-	-
	タイ（4）	100.0%	100.0%	75.0%	-	25.0%	50.0%	75.0%	50.0%	100.0%	50.0%	25.0%	25.0%	75.0%	25.0%	-	25.0%
	シンガポール（3）	66.7%	66.7%	33.3%	33.3%	-	-	-	-	33.3%	-	-	-	66.7%	-	-	-
	豪州（4）	50.0%	25.0%	25.0%	-	-	25.0%	-	-	-	-	-	-	25.0%	-	-	-
	米国（3）	66.7%	33.3%	66.7%	-	-	-	33.3%	-	33.3%	-	-	33.3%	66.7%	-	-	-
	その他（15）	60.0%	46.7%	33.3%	20.0%	-	13.3%	6.7%	6.7%	26.7%	-	-	6.7%	60.0%	-	-	-
無回答（1）	-	100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

Q 9-2 : 葛飾区の観光資源で行ったことがあるもの。(複数回答可)

- ◆概ね認知度に沿った形となり、「柴又帝釈天・参道」(31.6%)、「寅さん像・さくら像」(24.6%)、「寅さん記念館・山田洋次ミュージアム」(22.8%)、「山本亭」(19.3%)の順で高くなった。
- ◆綾瀬国際ホテルにおいては、「両さん像」が最も高く、それに続くものとして、「柴又帝釈天・参道」「寅さん記念館・山田洋次ミュージアム」とともに、「キャプテン翼像」が挙げられた。

	回答数	割合
柴又帝釈天・参道	18	31.6%
寅さん記念館・山田洋次ミュージアム	13	22.8%
山本亭	11	19.3%
両さん像	8	14.0%
キャプテン翼像	2	3.5%
矢切の渡し	5	8.8%
水元公園	4	7.0%
堀切菖蒲園	2	3.5%
立石駅前商店街	5	8.8%
町工場見学	2	3.5%
伝統産業(江戸切子等)の見学・体験	1	1.8%
銭湯巡り	2	3.5%
寅さん像・さくら像	14	24.6%
モンテッチ公園・モンテッチマンホール	1	1.8%
郷土と天文の博物館(プラネタリウム)	0	0.0%
その他	0	0.0%
全体	57	



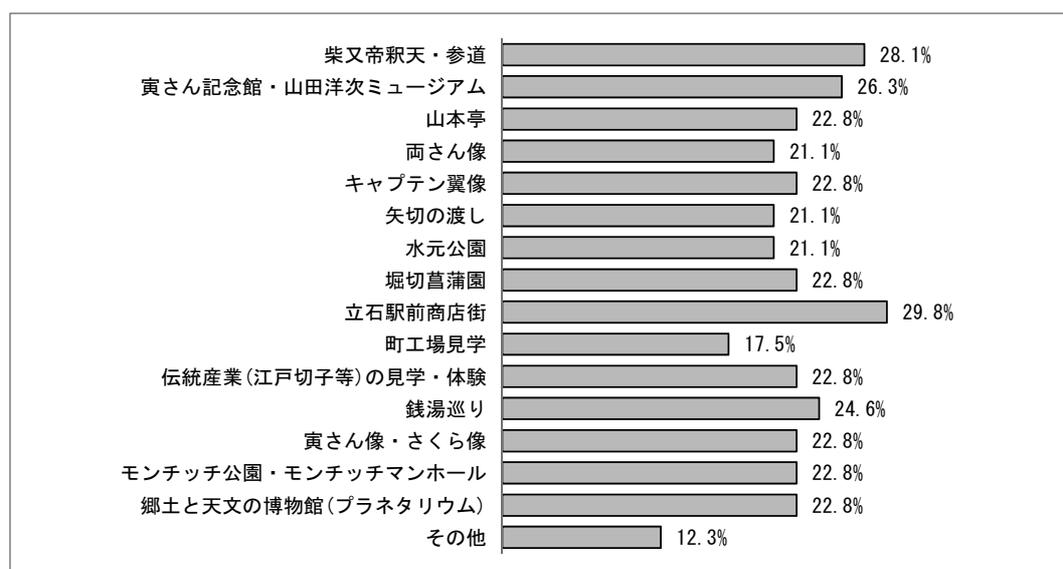
<属性クロス集計>

		訪問経験 _ 行ったことがある															
( )=n		柴又帝釈天・参道	寅さん記念館・山田洋次ミュージアム	山本亭	両さん像	キャブテン翼像	矢切の渡し	水元公園	堀切菖蒲園	立石駅前商店街	町工場見学	伝統産業 (江戸切子等) の見学・体験	銭湯巡り	寅さん像・さくら像	モンテッチ公園・モンテッチマンホール	郷土と天文の博物館 (プラネタリウム)	その他
全体	回答数	18	13	11	8	2	5	4	2	5	2	1	2	14	1	-	-
	比率 ( 57 )	31.6%	22.8%	19.3%	14.0%	3.5%	8.8%	7.0%	3.5%	8.8%	3.5%	1.8%	3.5%	24.6%	1.8%	-	-
調査地	葛飾柴又寅さん記念館 ( 30 )	43.3%	33.3%	26.7%	10.0%	-	16.7%	13.3%	6.7%	10.0%	-	-	3.3%	33.3%	3.3%	-	-
	柴又観光案内所 ( 17 )	17.6%	5.9%	11.8%	11.8%	-	-	-	-	11.8%	11.8%	5.9%	5.9%	17.6%	-	-	-
	綾瀬国際ホテル ( 8 )	25.0%	25.0%	12.5%	37.5%	25.0%	-	-	-	-	-	-	-	12.5%	-	-	-
	SHIBAMATA FU-TEN BED & LOCAL ( 2 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
性別	男性 ( 27 )	29.6%	22.2%	14.8%	14.8%	7.4%	3.7%	3.7%	3.7%	3.7%	-	-	3.7%	22.2%	3.7%	-	-
	女性 ( 30 )	33.3%	23.3%	23.3%	13.3%	-	13.3%	10.0%	3.3%	13.3%	6.7%	3.3%	3.3%	26.7%	-	-	-
年齢	16歳~19歳 ( 2 )	50.0%	50.0%	50.0%	-	-	50.0%	-	-	-	50.0%	-	50.0%	50.0%	-	-	-
	20歳代 ( 9 )	44.4%	44.4%	11.1%	22.2%	22.2%	-	-	-	-	-	-	-	22.2%	-	-	-
	30歳代 ( 11 )	45.5%	18.2%	36.4%	27.3%	-	18.2%	-	-	9.1%	-	-	-	36.4%	-	-	-
	40歳代 ( 10 )	-	-	-	10.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	50歳代 ( 13 )	30.8%	30.8%	15.4%	-	-	15.4%	15.4%	7.7%	15.4%	-	-	-	30.8%	-	-	-
	60歳代 ( 11 )	36.4%	18.2%	27.3%	18.2%	-	-	18.2%	9.1%	18.2%	9.1%	9.1%	9.1%	27.3%	9.1%	-	-
	70歳代 ( 0 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	80歳代以上 ( 0 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答 ( 1 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居住地	韓国 ( 5 )	60.0%	40.0%	-	40.0%	20.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	中国 ( 5 )	40.0%	60.0%	40.0%	20.0%	-	20.0%	-	-	-	-	-	-	60.0%	-	-	-
	台湾 ( 12 )	25.0%	8.3%	25.0%	25.0%	8.3%	8.3%	-	-	16.7%	16.7%	8.3%	8.3%	25.0%	-	-	-
	香港 ( 5 )	60.0%	60.0%	20.0%	-	-	-	-	-	20.0%	-	-	-	60.0%	-	-	-
	タイ ( 4 )	75.0%	75.0%	75.0%	-	-	50.0%	50.0%	50.0%	25.0%	-	-	25.0%	75.0%	25.0%	-	-
	シンガポール ( 3 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	豪州 ( 4 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	米国 ( 3 )	33.3%	33.3%	-	-	-	-	33.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他 ( 15 )	20.0%	-	13.3%	13.3%	-	6.7%	6.7%	-	6.7%	-	-	-	13.3%	-	-	-
無回答 ( 1 )	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

Q9-3：葛飾区の観光資源で行ってみたいところ。(複数回答可)

◆いずれの観光スポットも、万遍なく今後の訪問意向が示される結果となった。

	回答数	割合
柴又帝釈天・参道	16	28.1%
寅さん記念館・山田洋次ミュージアム	15	26.3%
山本亭	13	22.8%
両さん像	12	21.1%
キャプテン翼像	13	22.8%
矢切の渡し	12	21.1%
水元公園	12	21.1%
堀切菖蒲園	13	22.8%
立石駅前商店街	17	29.8%
町工場見学	10	17.5%
伝統産業(江戸切子等)の見学・体験	13	22.8%
銭湯巡り	14	24.6%
寅さん像・さくら像	13	22.8%
モンチッチ公園・モンチッチマンホール	13	22.8%
郷土と天文の博物館(プラネタリウム)	13	22.8%
その他	7	12.3%
全体	57	



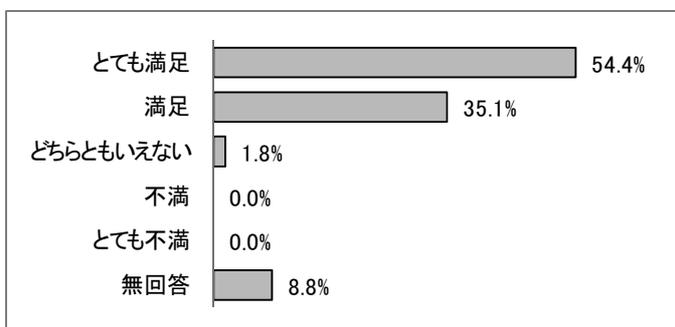
<属性クロス集計>

		訪問意思 _ 行ってみたい															
( )=n		柴又帝釈天・参道	寅さん記念館・山田洋次ミュージアム	山本亭	両さん像	キャブテン翼像	矢切の渡し	水元公園	堀切菖蒲園	立石駅前商店街	町工場見学	伝統産業（江戸切子等）の見学・体験	銭湯巡り	寅さん像・さくら像	モンテッチ公園・モンテッチマンホール	郷土と天文の博物館（プラネタリウム）	その他
全体	回答数	16	15	13	12	13	12	12	13	17	10	13	14	13	13	13	7
	比率（57）	28.1%	26.3%	22.8%	21.1%	22.8%	21.1%	21.1%	22.8%	29.8%	17.5%	22.8%	24.6%	22.8%	22.8%	22.8%	12.3%
調査地	葛飾柴又寅さん記念館（30）	30.0%	26.7%	20.0%	20.0%	23.3%	16.7%	16.7%	20.0%	30.0%	13.3%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	23.3%	10.0%
	柴又観光案内所（17）	29.4%	23.5%	23.5%	17.6%	11.8%	17.6%	17.6%	17.6%	23.5%	11.8%	17.6%	11.8%	23.5%	17.6%	11.8%	11.8%
	綾瀬国際ホテル（8）	-	12.5%	12.5%	12.5%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	50.0%	12.5%	25.0%	25.0%	-
	SHIBAMATA FU-TEN BED & LOCAL（2）	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
性別	男性（27）	22.2%	18.5%	18.5%	11.1%	18.5%	18.5%	18.5%	22.2%	25.9%	11.1%	18.5%	33.3%	14.8%	14.8%	18.5%	7.4%
	女性（30）	33.3%	33.3%	26.7%	30.0%	26.7%	23.3%	23.3%	23.3%	33.3%	23.3%	26.7%	16.7%	30.0%	30.0%	26.7%	16.7%
年齢	16歳～19歳（2）	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	100.0%	100.0%	50.0%	-	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	-	-
	20歳代（9）	-	-	-	-	11.1%	11.1%	11.1%	22.2%	-	-	-	22.2%	-	11.1%	-	-
	30歳代（11）	36.4%	36.4%	27.3%	45.5%	45.5%	45.5%	36.4%	36.4%	63.6%	45.5%	45.5%	36.4%	36.4%	45.5%	45.5%	27.3%
	40歳代（10）	30.0%	30.0%	30.0%	20.0%	30.0%	30.0%	30.0%	30.0%	30.0%	20.0%	30.0%	40.0%	30.0%	30.0%	30.0%	20.0%
	50歳代（13）	38.5%	46.2%	30.8%	23.1%	23.1%	7.7%	7.7%	15.4%	30.8%	23.1%	30.8%	23.1%	30.8%	23.1%	30.8%	15.4%
	60歳代（11）	27.3%	9.1%	18.2%	9.1%	-	9.1%	9.1%	-	18.2%	-	-	-	9.1%	-	9.1%	-
	70歳代（0）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	80歳代以上（0）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答（1）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居住地	韓国（5）	20.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	20.0%
	中国（5）	-	-	-	-	40.0%	20.0%	40.0%	40.0%	20.0%	20.0%	20.0%	40.0%	-	20.0%	20.0%	-
	台湾（12）	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	16.7%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	16.7%	25.0%	33.3%	25.0%	25.0%	16.7%	16.7%
	香港（5）	20.0%	20.0%	-	-	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	-	-	-	20.0%	20.0%	-	-
	タイ（4）	-	-	-	75.0%	50.0%	25.0%	-	25.0%	25.0%	50.0%	50.0%	50.0%	-	50.0%	50.0%	25.0%
	シンガポール（3）	-	-	-	-	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	-	33.3%	33.3%	-	33.3%	33.3%	-
	豪州（4）	25.0%	25.0%	-	-	-	-	-	-	25.0%	-	-	-	25.0%	-	-	-
	米国（3）	100.0%	33.3%	100.0%	-	-	-	-	33.3%	-	66.7%	-	-	33.3%	-	66.7%	-
	その他（15）	46.7%	40.0%	33.3%	26.7%	20.0%	20.0%	13.3%	20.0%	33.3%	20.0%	26.7%	20.0%	33.3%	20.0%	20.0%	20.0%
無回答（1）	-	100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

Q10：葛飾区訪問全体での満足度をお答えください。

◆「とても満足」「満足」で89.5%となり、満足度は高いと言える。

	回答数	割合
とても満足	31	54.4%
満足	20	35.1%
どちらともいえない	1	1.8%
不満	0	0.0%
とても不満	0	0.0%
無回答	5	8.8%
全体	57	100.0%



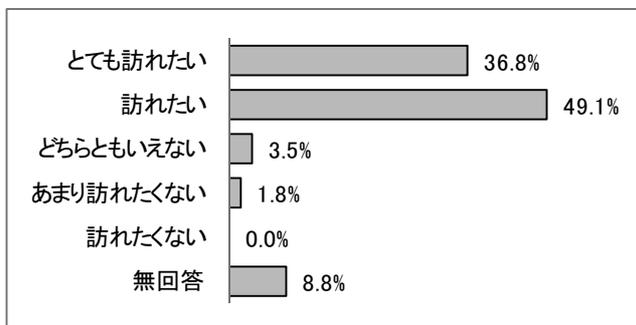
<属性クロス集計>

		満足度					
( )=n		とても満足	満足	どちらともいえない	不満	とても不満	無回答
全体	回答数	31	20	1	0	0	5
	比率 ( 57 )	54.4%	35.1%	1.8%	-	-	8.8%
調査地	葛飾柴又寅さん記念館 ( 30 )	53.3%	33.3%	-	-	-	13.3%
	柴又観光案内所 ( 17 )	82.4%	17.6%	-	-	-	-
	綾瀬国際ホテル ( 8 )	-	75.0%	12.5%	-	-	12.5%
	SHIBAMATA FU-TEN BED & LOCAL ( 2 )	50.0%	50.0%	-	-	-	-
性別	男性 ( 27 )	40.7%	44.4%	-	-	-	14.8%
	女性 ( 30 )	66.7%	26.7%	3.3%	-	-	3.3%
年齢	16歳～19歳 ( 2 )	50.0%	-	-	-	-	50.0%
	20歳代 ( 9 )	33.3%	55.6%	-	-	-	11.1%
	30歳代 ( 11 )	36.4%	36.4%	9.1%	-	-	18.2%
	40歳代 ( 10 )	40.0%	50.0%	-	-	-	10.0%
	50歳代 ( 13 )	76.9%	23.1%	-	-	-	-
	60歳代 ( 11 )	72.7%	27.3%	-	-	-	-
	70歳代 ( 0 )	-	-	-	-	-	-
	80歳代以上 ( 0 )	-	-	-	-	-	-
	無回答 ( 1 )	100.0%	-	-	-	-	-
居住地	韓国 ( 5 )	-	80.0%	20.0%	-	-	-
	中国 ( 5 )	40.0%	20.0%	-	-	-	40.0%
	台湾 ( 12 )	50.0%	50.0%	-	-	-	-
	香港 ( 5 )	80.0%	20.0%	-	-	-	-
	タイ ( 4 )	50.0%	50.0%	-	-	-	-
	シンガポール ( 3 )	-	66.7%	-	-	-	33.3%
	豪州 ( 4 )	100.0%	-	-	-	-	-
	米国 ( 3 )	66.7%	33.3%	-	-	-	-
	その他 ( 15 )	66.7%	20.0%	-	-	-	13.3%
		無回答 ( 1 )	100.0%	-	-	-	-

Q11：今後、葛飾区を再訪したいと思いますか。

◆「とても訪れたい」「訪れたい」で85.9%となり、再訪意欲は高いと言える。

	回答数	割合
とても訪れたい	21	36.8%
訪れたい	28	49.1%
どちらともいえない	2	3.5%
あまり訪れたくない	1	1.8%
訪れたくない	0	0.0%
無回答	5	8.8%
全体	57	100.0%



<属性クロス集計>

		再訪意向					
( )=n		とても訪れたい	訪れたい	どちらともいえない	あまり訪れたくない	訪れたくない	無回答
全体	回答数	21	28	2	1	0	5
	比率 ( 57 )	36.8%	49.1%	3.5%	1.8%	-	8.8%
調査地	葛飾柴又真さん記念館 ( 30 )	30.0%	56.7%	-	-	-	13.3%
	柴又観光案内所 ( 17 )	64.7%	35.3%	-	-	-	-
	綾瀬国際ホテル ( 8 )	-	50.0%	25.0%	12.5%	-	12.5%
	SHIBAMATA FU-TEN BED & LOCAL ( 2 )	50.0%	50.0%	-	-	-	-
性別	男性 ( 27 )	25.9%	55.6%	3.7%	-	-	14.8%
	女性 ( 30 )	46.7%	43.3%	3.3%	3.3%	-	3.3%
年齢	16歳～19歳 ( 2 )	50.0%	-	-	-	-	16.7%
	20歳代 ( 9 )	22.2%	7.6%	1.5%	-	-	1.5%
	30歳代 ( 11 )	36.4%	6.7%	-	1.7%	-	3.3%
	40歳代 ( 10 )	30.0%	15.6%	3.1%	-	-	3.1%
	50歳代 ( 13 )	30.8%	75.0%	-	-	-	-
	60歳代 ( 11 )	54.5%	83.3%	-	-	-	-
	70歳代 ( 0 )	-	-	-	-	-	-
	80歳代以上 ( 0 )	-	-	-	-	-	-
	無回答 ( 1 )	100.0%	-	-	-	-	-
居住地	韓国 ( 5 )	-	60.0%	20.0%	20.0%	-	-
	中国 ( 5 )	40.0%	20.0%	-	-	-	40.0%
	台湾 ( 12 )	58.3%	33.3%	8.3%	-	-	-
	香港 ( 5 )	40.0%	60.0%	-	-	-	-
	タイ ( 4 )	50.0%	50.0%	-	-	-	-
	シンガポール ( 3 )	-	66.7%	-	-	-	33.3%
	豪州 ( 4 )	25.0%	75.0%	-	-	-	-
	米国 ( 3 )	33.3%	66.7%	-	-	-	-
	その他 ( 15 )	33.3%	53.3%	-	-	-	13.3%
		無回答 ( 1 )	100.0%	-	-	-	-

#### (4) まとめ

##### ■葛飾区訪問のリピーターを増やしていく

初めての訪日での葛飾区来訪が2割、8割が2回目以降の訪日での来訪であり、訪日リピーターが大多数であるという結果であった。また、葛飾区への来訪に関しては、初めての来訪が9割弱と圧倒的多数を占めたが、1割強の葛飾区訪問のリピーターがいることも分かった。

葛飾区訪問の満足度や再訪の意欲はいずれも高い。葛飾区への来訪者数を増やしていくためには、この葛飾区訪問のリピーターを増やしていくことも大切な要素となる。そのためには、葛飾区を訪れた外国人観光客の「また来たい」を「実際に行く」へと変換していけるような丁寧なおもてなしを追求し続けていかなければならない。「葛飾区観光ポータルサイト」や「観光地・施設のパンフレット」といったオフィシャルの媒体も葛飾区観光の情報源として活用されている。様々な媒体を活用しながら、求められている情報を的確に発信していくこと、そして、地元商店街や宿泊施設等との連携や役割分担が重要となる。

本調査において、葛飾区に関する情報は、回答者の3割が自国及び日本在住の「親族・知人」の紹介や評判から得ており、また、約4割が「その他インターネット」や「SNS」といったオフィシャルではないインターネット環境が重要な情報源となっていた。葛飾区を訪れた外国人観光客一人ひとりの「良かった」という印象が、インターネットも含めた、いわゆる“口コミ”により拡散していく可能性は十分に考えられる。

また、葛飾区内に存在する各観光スポットへの訪問意欲を持っているのは本調査からも明らかであり、国の重要文化的景観への選定の答申を受けた「柴又地域」の話題性は、海外発信においても大きな好機である。柴又の歴史的・文化的魅力を写真や動画等をうまく使いながら、ガイドマップやホームページ等様々な媒体を使って積極的に周知していくことも有効な手段といえよう。

##### ■ニーズに応じていく

柴又から亀有の「両さん像」や立石の「立石駅前商店街」等への周遊も一定程度見られた。また、亀有の「両さん像」等の観光と併せて、柴又の「柴又帝釈天・参道」や堀切の「堀切菖蒲園」等を訪れていることが分かった。

一方で、何に関する情報があると便利だと思ったかとの問いに対して、半数以上から「交通手段」と「飲食店」に関する情報が挙げられた。特に「交通手段」に関しては、柴又を訪れた外国人観光客から多く挙げられ、「飲食店」に関しては、いずれの調査地においても多かった。移動（周遊）と日本食をはじめとする食事に関するニーズの高さがうかがえる結果とも言える。

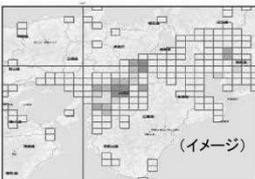
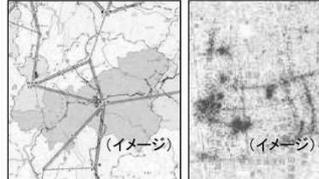
葛飾区内の観光スポットは、それぞれ認知度が高く、こうした情報を的確に提供できれば、さらなる区内の周遊や食事などの消費へと繋げることができると考えられる。

## 4. 観光入込客数推計

### (1) ビッグデータの活用

外国人観光客数に関する現在入手可能なデータにおいて、その数値の正確性が確実に担保されているのは、法務省の公開している「出入国管理統計」のみである。これは日本への出入国のデータであり、各都道府県及び市区町村レベルでの訪問（滞在）数に関しては、各種調査における結果をもとに動向や傾向を把握し推計することになる。

近年の情報通信技術の発展に伴い、WEBサイト、スマートフォンのアプリケーション、ソーシャルネットワーキングサービス等から得られる情報など、観光統計・調査に活用できる様々なビッグデータが蓄積されており、観光庁によると、現時点で、観光統計・調査に活用できるビッグデータには次のようなものがあるとしている。この中から、葛飾区への外国人観光客入込状況を把握するための観光ビッグデータの活用を企図した。

	【基地局情報の活用】 ①ローミングデータ	【アプリを活用】 ②GPSデータ	【SNS等を活用】 ③SNSデータ
1)概要	訪日外国人旅行者が日本に訪れた際に、日本の通信サービスを利用し自国の携帯電話を使用することにより蓄積される携帯電話の基地局情報(ローミングデータ)である。 携帯電話の基地局情報を統計処理し、日本全国の1時間ごとの人口分布を把握できる。また、拡張機能として、一定期間内の延べ滞在者数(入込数)を把握することも可能である。	訪日外国人旅行者が保有するスマートフォンやタブレットのアプリのGPS機能等を活用した一定時間ごとの測位情報(GPSデータ)である。 専用アプリケーションを用いてスマートフォンのバックグラウンドGPSログを記録し、通信に合わせて情報を蓄積している。	TwitterやWeiboなどのSNS等でのつぶやき等の発言データ(SNSデータ)である。 つぶやき等から関連する発言をクレンジング処理※し、ネガティブ・ポジティブの評価や感情・情緒(センチメント)の分析を行う。  ※クレンジング処理:収集データに含まれる訪日に関連しないデータを機械的に取り除いて整理すること。
2)主な活用方法	～マクロでの集積～ ・広域での集積状況など主にマクロ的な把握を中心に活用する   (イメージ)	～マイクロでの移動や集積～ ・移動経路や集積ポイントなど主にミクロ的な把握を中心に活用する   (イメージ)	～訪問目的や評価～ ・観光地の訪問目的や評価などの感情分析を中心に活用する   (イメージ)

③ SNSデータ  
主な活用方法の  
事例イメージ  
(拡大)

「食事」に関するネガティブ発言例	「店舗」に関するネガティブ発言例	「マナー」に関するネガティブ発言例
<p>【中国】Bad manner &amp; Not tasty ○○はサービスもフードも満足できない。このレストランがしばしば拒絶されていることが理解できない。</p>	<p>【アメリカ】○○ Market ○○についたときにしりはりの時間が終了していても残念。</p>	<p>【台湾】Bad manners お寺にきて一ヶ月前の日本の友人が失礼でした。彼らは下品な会話をし、女性私がかっこいいのを聞いてきて、その後私がいいた場所を占領し写真撮影を始めました。</p>
<p>【アメリカ】Not tasty 今日○○で食事をするようになったけど、バスタグが絶望的にまずい。</p>	<p>【中国】○○ Zoo - Expensive entrance fee ○○動物園 動物園としてはジャイアントパンダと茶チャンパンダがいるけど、蓋って普通。入場料は高い。</p>	<p>【台湾】Bad manners &amp; Language support ○○のレストランで定食をつつ注文した。でも、6時の混雑に間に合っていない感じがしたので、後部のお持ち帰り用に弁当にしてほしいと店員に伝える。店員は聞いて、キッチンに入って行ったので、理解してもらったと思っていた。その後5時45分に、シェフが定食を持ってきて、伝わっていないことがわかった。全席しては早く来た後、シェフが弁当箱に詰め持ってきた。しかしシェフは不機嫌そうに、私たちの間に弁当箱を投げつけ去って行った。</p>
<p>【香港】Not tasty この豚菜味のソフトクリームまずい。</p>	<p>【香港】Not Enter 一人ではカフェで食事できないと言われた。もう21時を回ったので非常にがっかりした。</p>	(イメージ)
<p>【韓国】Expensive ホテルでセット料理を注文しました。しかし、私がちょっと圧倒されたのは、値段が高かったこととです。</p>	<p>【韓国】Duty Free - Expensive ○○空港の免税店で美容品を買った。免税だったけど、全然安くなくて、たいてい20,000ウォンべらいいもどく安く売るところがある気がする。</p>	

<出典：観光庁「平成27年度 ICTを活用した訪日外国人観光動態調査事業実施報告書」(平成28年3月)>

今回の葛飾区への外国人観光客入込客数の推計にあたっては、①のローミングデータを活用することとした。ローミングデータは、全訪日外国人数の実態の2割程度を捕捉しておりサンプルサイズが大きく、また、出入国管理統計（法務省）を基に拡大推計しているため実態に近く偏りがないとされているのが、その理由である。

## （２）2015年・2016年における葛飾区外国人観光客入込客数

2015年及び2016年の葛飾区外国人観光客入込客数（葛飾区における外国人滞在者数<sup>※1</sup>）は、株式会社ドコモ・インサイトマーケティングが提供する携帯電話の基地局の情報（ローミングデータ）を統計処理した「モバイル空間統計」を基に推計した。手法的には、RESAS<sup>※2</sup>にも提供している「外国人滞在分析」<sup>※3</sup>の手法を踏襲している。

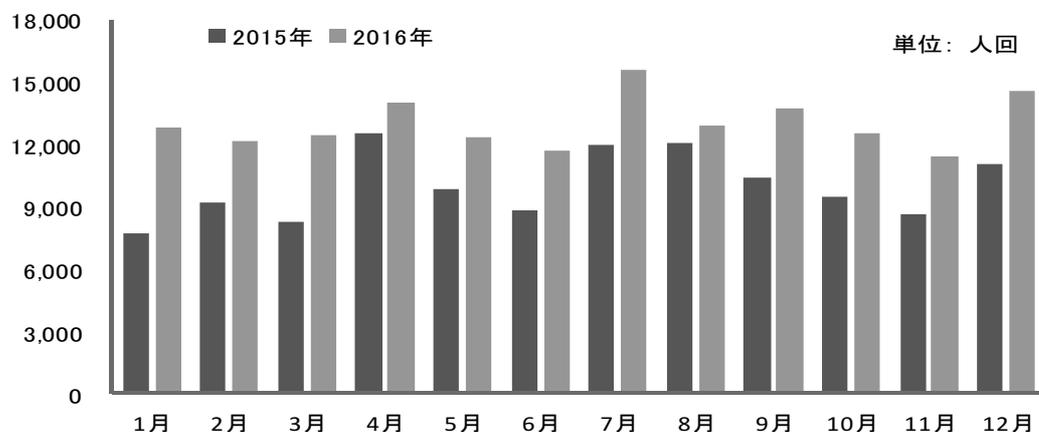
モバイル空間統計は、プライバシーを保護するため、電気通信サービスを提供する過程（端末電源が入っているという状態）で発生するデータ（運用データ）に対して、①非識別化処理 ②集計処理 ③秘匿処理といった3段階の処理を適切に実施して作成される。「①非識別化処理」では、基地局エリア毎に発生する「在圏データ」から人口推計に必要なデータのみを抽出する。次に、個人情報を排除されたデータに対して、「②集計処理」では国が発表している訪日外国人数（法務省：出入国管理統計）に対するドコモローミング端末の割合を加味して訪日外国人数を推計する。さらに、推計された訪日外国人数の中から少人数エリアの推計データを除去する等の「③秘匿処理」を施して、安全な訪日外国人数を作成している。

- ※1 外国人滞在者数とは、指定地域の昼間帯（10時から18時の間）に、2時間以上滞在した外国人数を日別に算出し、対象期間の日数分を積算した述べ人数を表している。このデータは、訪日外国人における約500万台の携帯電話の運用データを基に拡大推計を行ったものである。同一人物が複数の地域に滞在した場合や同一人物が該当地域に複数日に跨って滞在した場合は、複数カウントされる。
- ※2 地域経済分析システム（RESAS）は、地方自治体の様々な取り組みを情報面から支援するために、まち・ひと・しごと創生本部事務局が提供する、産業構造や人口動態、人の流れなどの官民ビッグデータを集約し、可視化するシステム。
- ※3 都道府県・市区町村単位で訪日外国人旅行者の滞在状況を昼間と夜間に分けて表示し、訪日外国人旅行者の宿泊動向等を把握できる。

◆2015年・2016年 葛飾区外国人観光客入込客数

< 昼間帯（10時～18時）における外国人滞在者数の月別延べ合計数 >

2016年	156,416人回（対前年比29.9%増）
2015年	120,381人回



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2015年	7,751	9,235	8,286	12,565	9,873	8,854	12,032	12,062	10,466	9,529	8,659	11,069
2016年	12,828	12,188	12,447	14,059	12,343	11,690	15,634	12,911	13,784	12,550	11,404	14,578

(3) 2015年・2016年における葛飾区外国人観光客入込客数の国別人数及び割合

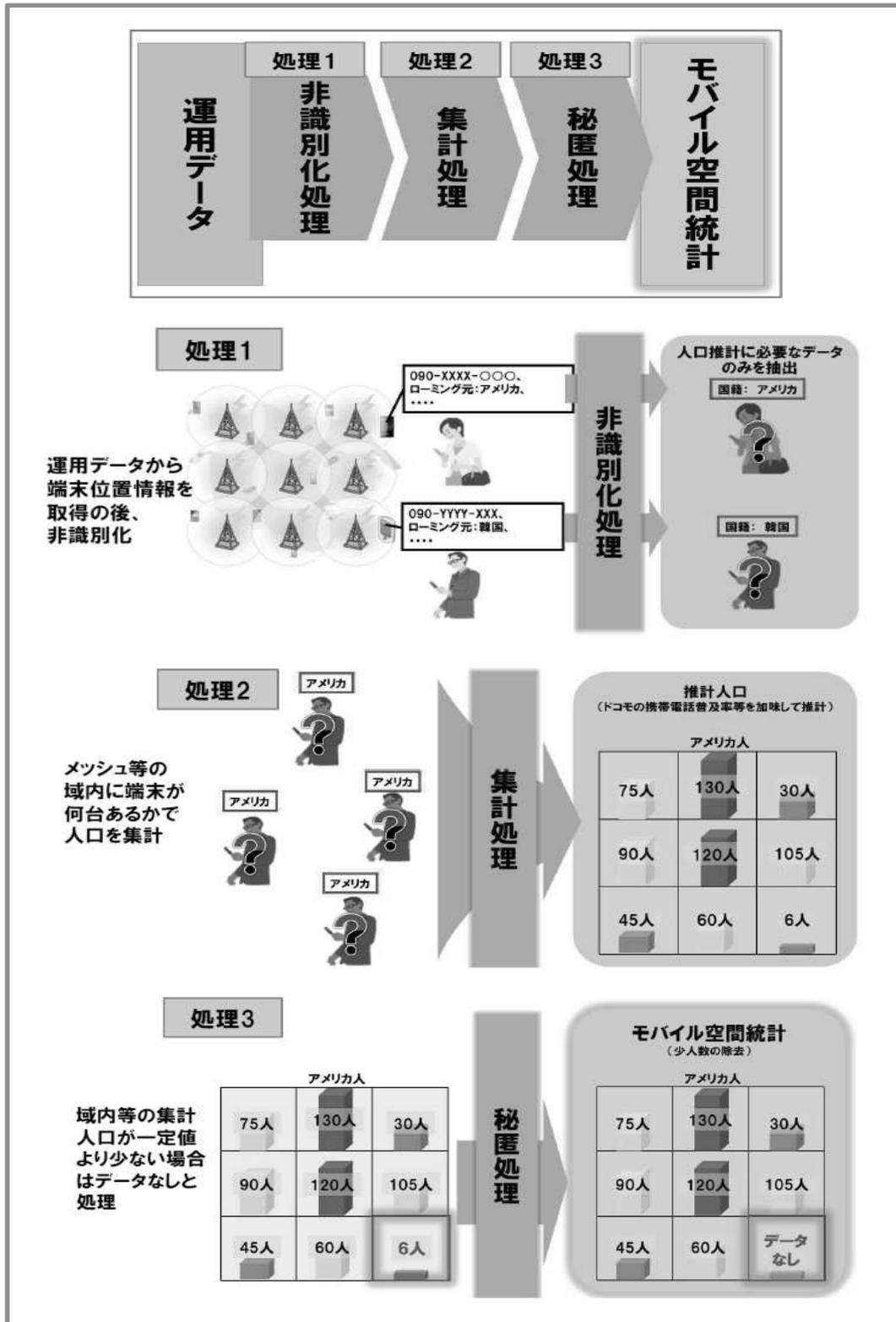
葛飾区における国別の構成は、前項（2）の訪日外国人全体の数値を出入国管理統計（法務省）を主に、訪日外国人消費動向調査（観光庁）の結果も踏まえて構成比率を拡大推計した※4。

※4 各国のローミングデータを積み上げただけの推計では、各国のローミングの普及状況や前項の秘匿処理による調整等で実情と違った結果になるおそれがあるからである。

2015年葛飾区 内訳				2016年葛飾区 内訳				
順位	国・地域	構成比	入込客数	順位	国・地域	構成比	入込客数	対前年
1	中国	27.7%	33,352	1	中国	27.0%	42,232	126.6%
2	台湾	19.4%	23,306	2	台湾	18.4%	28,781	123.5%
3	韓国	10.4%	12,553	3	韓国	9.6%	15,016	119.6%
4	タイ	7.2%	8,713	4	香港	8.2%	12,826	147.2%
5	香港	6.9%	8,348	5	タイ	6.8%	10,636	127.4%
6	マレーシア	5.6%	6,684	6	米国	6.0%	9,385	140.4%
7	米国	5.5%	6,594	7	マレーシア	5.3%	8,290	125.7%
8	フィリピン	3.5%	4,235	8	フィリピン	4.0%	6,257	147.7%
9	インドネシア	3.4%	4,106	9	インドネシア	3.8%	5,944	144.8%
10	豪州	3.2%	3,880	10	豪州	3.5%	5,475	141.1%
—	その他	7.2%	8,610	—	その他	7.4%	11,574	134.4%
	計	100.0%	120,381		計	100.0%	156,416	129.9%

各区市町村の月別の国の構成に関しては、前項（2）にもあるように、集計にあたって、「集計処理」「秘匿処理」の段階で少人数エリアのデータが除去されてしまうため、推計されていない。また、除去される少人数の範囲に関しては、プライバシーの保護のため開示していない。

【参考図】「モバイル空間統計<sup>※</sup>」による推計手順



<出典：観光庁「平成27年度 ICT を活用した訪日外国人観光動態調査事業実施報告書」（平成28年3月）>

#### (4) まとめ

今回の推計値と日本全体の訪日外国人旅行者数とを比較してみた。

2016年(平成28年)の日本全体における訪日外国人旅行者数は、過去最高であった2015年(平成27年)の19,737,409人をさらに上回り、24,039,700人(対前年比21.8%増)となり、4年連続で過去最高を更新した。

国別の内訳は、中国	6,373,564人(26.5%)
韓国	5,090,302人(21.2%)
台湾	4,167,512人(17.3%)
香港	1,839,193人(7.7%)
米国	1,242,719人(5.2%)
タイ	901,525人(3.7%)
豪州	445,332人(1.9%)
マレーシア	394,268人(1.6%)
シンガポール	361,807人(1.5%)
フィリピン	347,861人(1.4%)であった。

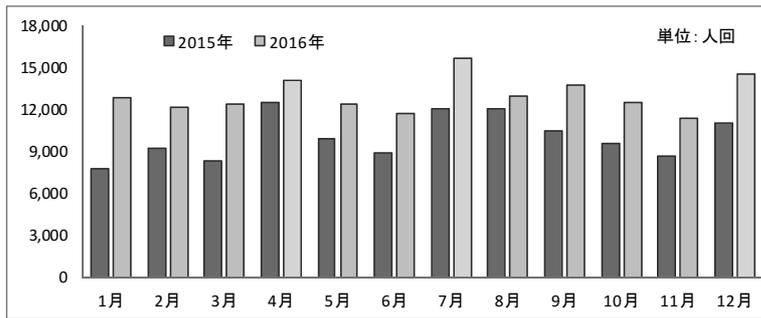
(出典:日本政府観光局(JNTO))

葛飾区においては、2015年(平成27年)の120,381人が2016年(平成28年)には156,416人(対前年比29.9%増)となり、日本全体の伸び率を約8%上回った。

2016年(平成28年)における国別の構成割合を見てみると、最も多かつのは、日本全体と同様に「中国」(27.0%)で、構成比もほぼ同率であった。それに続く「台湾」(18.4%)は葛飾区の方が高く、「韓国」(9.6%)は葛飾区の方が大きく下回った。「香港」(8.2%)以下、「タイ」(6.8%)、「米国」(6.0%)、「マレーシア」(5.3%)、「フィリピン」(4.0%)、「インドネシア」(3.8%)、「豪州」(3.5%)とも葛飾区の方が日本全体よりも高いという結果であった。

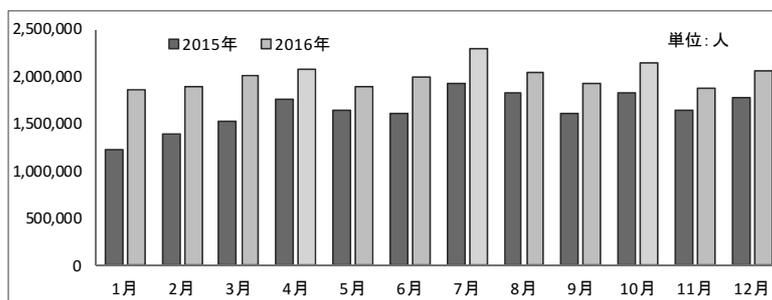
月別に見てみると、国においては、日本の魅力が広く知られている桜の時期である4月と紅葉の時期である10月、夏休みの7月、クリスマスホリデイの12月の旅行者数が多くなっている。一方で、葛飾区では、国と同様に4月、7月、12月が多くなっているが、10月は少なくなっている。

### 葛飾区外国人観光客入込客数



(単位: 人回)			
	2015年	2016年	対前年
1月	7,751	12,828	165.5%
2月	9,235	12,188	132.0%
3月	8,286	12,447	150.2%
4月	12,565	14,059	111.9%
5月	9,873	12,343	125.0%
6月	8,854	11,690	132.0%
7月	12,032	15,634	129.9%
8月	12,062	12,911	107.0%
9月	10,466	13,784	131.7%
10月	9,529	12,550	131.7%
11月	8,659	11,404	131.7%
12月	11,069	14,578	131.7%
年計	120,381	156,416	129.9%

### 訪日外国人旅行者数 (国)



(単位: 人回)			
	2015年	2016年	対前年
1月	1,218,393	1,851,895	152.0%
2月	1,386,982	1,891,375	136.4%
3月	1,525,879	2,009,550	131.7%
4月	1,764,691	2,081,697	118.0%
5月	1,641,734	1,893,574	115.3%
6月	1,602,198	1,985,722	123.9%
7月	1,918,356	2,296,451	119.7%
8月	1,817,023	2,049,234	112.8%
9月	1,612,208	1,918,246	119.0%
10月	1,829,265	2,135,904	116.8%
11月	1,647,550	1,875,404	113.8%
12月	1,773,130	2,050,648	115.7%
年計	19,737,409	24,039,700	121.8%

(出典: 日本政府観光局 (JNTO) 訪日外客数)